「尚早」に意見一致 撤兵は不可能か
濟南その他の現狀にてらして 長江筋の武官會議

【上海二十日發電】長江筋武官會議は本日午前午後に亘つて市內某所にて開會、松井中將、佐藤大佐、佐々木、松室、重藤三中佐、臼田大尉等參集、松井中將を中心として濟南及び長江筋の各事情につき意見の交換を行つたが、先づ佐藤大佐より濟南附近の事情につき泰安政府と交渉せる顛末につき詳細報告あり協議の結果濟南の現狀はまだ我軍を撤退すべき時機に到達して居らず、且つ泰安政府の態度も右し左して確定せず支那側の希望する支那側保安隊の濟南入城まで支那軍隊警備參加も俄に承諾し難き事情にあるといふに一致し此旨本省に報告することゝなつた模樣で一時傳へられた我軍の漸進的撤兵は不可能なる狀態にある模樣である、斯くて我武官の意見は全く硬化し居り今日の狀態では關稅問題以外日支交渉打開の機運は全く認められぬに至つた

山東在留日人の不安を一掃
生命財產の保護を確保して 王正廷外交部長聲明

【上海二十日發電】外交部長王正廷氏は十九日南京に於て山東在留邦人の將來の保障に關して左の如きステートメントを發した

國民政府は支那在住外人の生命財產保護政策を常に持續し來り支那いづれの地に於ても外人の生命財產保護につき差別なく且つ有効なる方法を講じてゐる、なほ國民政府は日本側の不安を一掃するため日本政府が山東派遣軍撤退に關して具體的準備有ること表示され次第特に山東に於ける日本人の生命財產保護を一層確保する方法につき周到なる考慮を拂ふ

旅大滿鐵の回收を決議
反日會執行委員會で

【南京廿日發電】全國反日會執行委員會は十九日の會議で左の諸項を決議した

一、芳澤公使の來支に對し宣言警告を發し市民大會を擧行すべし
二、對日交渉は調印前に全部公表することを政府に建言す
三、日本の津浦線車輛抑留反對の通電を發して嚴重抗議せしむ
四、政府が東三省、日本間の條約全部の無効を宣言することを建議す
五、政府をして對日關稅交涉文を撤回せしめ二月一日より關稅自主を實行して日本を無條約國として待遇せしむ
六、政府に對して旅大、南滿鐵道及び安奉線を速やかに回收し且つ濟南事件を積極的に交渉することを建議す
七、外交部をして日本の東三省鐵道侵略を抗議せしむ
八、白支、伊支條約の內地雜居批准に反對す

英國皇帝陛下 漸次御快方

【ロンドン二十日發電】永らく御不例の英皇帝陛下は今や確實に御恢復に向はせられてゐるが、目下侍醫達は陛下が永き御病患に依り受させられた精神上の打擊を如何にして御直し申上るかにかゝつてゐる、侍醫達の見解に依れば陛下の御頭腦は長期御病患のため一時的に御心配申上ぐべき狀態にあらせられるのみで今後の御恢復については何等御憂慮申上ぐべき事なしとしてゐる

不信任案を八日ごろに上程
民政黨の對議會策

【東京廿一日發電】民政黨の對議會策戰としては本會議約一週間、豫算總會にて約一週間共に猛烈なる質問戰を續け特に滿洲に於ける某重大事件に關しては豫算總會に於て適當なる機會を見計らひ秘密會議を要求して徹底的に追求することに決し準備を整へてゐる、斯く[illegible]間が終了した頃を見計らひ不信任案を提出する段取で恐らく來月四、五日頃其の上程は八日前後と見て居る、案の理由說明は濱口總裁自ら之に當り松田源治氏贊成演說をなし一擧に政府に迫る方針であると

各役員決定

【東京二十一日發電】民政黨政務調査會長外各役員左の如く決定した
▲政務調査會長 鈴木富士彌
▲黨務部長 田中萬逸
▲遊說部長 一宮房次郎
▲情報部長(新任) 山道襄一
▲會計監督 塚本清治、小坂順造、鶴澤宇八、西村丹治郎、吉川吉郎兵衛
▲幹事 戶田由美、加藤鯛一、山桝儀重、勝田永吉、小山倉之助、寺島權藏、三浦虎雄、平川松太郎(以上常任)高島兵吉、高橋秀臣、堤康次郎、山田又司、岸衛、定塚門次郎、比佐昌平、森峰一

主張の實現を期す
實業同志會宣言

【東京廿一日發電】實業同志會は二十日午後六時より赤坂溜池三會堂に大會を開き左の宣言を可決した

宣言

昨年四月以來世上の問題たりし政實協定の事は今や愈々實現せんとするの機會に到達せり、即ち本會が創立以來主張し來れる地租及び營業收益稅の全廢法律案は來議會に提出せられ昭和四、五年の兩年度に於ては經過的減稅として各一千二、三百萬圓を輕減し昭和六年度よりは兩稅共に全廢せられんとす其他救貧法の制定 軍人優遇等吾人の主張せる社會政策的施設は政實協定に依る漸次實現せんとしつゝあり、吾人は今期議會に於て前記諸政策に關する法律案及び豫算案の通過に最善の努力を盡すべきは勿論更に進んで國民負擔の輕減を圖り吾人が屢々聲明せる社會政策其の他の主張の實現を期す

昭和四年一月二十日 實業同志會

隈侯一派の旗揚期
見込立たず

【東京二十一日發電】大隈侯一派の旗揚は二十二日までは擧行不能となり今後まだ見込み立たず、民政黨內には一派を自黨に復せしめんとの意起つてゐる

社會民衆黨の對策委員會

【東京二十一日發電】社會民衆黨は二十一日午後所屬代議士をはじめ黨幹部會合議會對策委員會開催の筈であるが大體の方針は民政黨より提出する內閣不信任案に對しては結局民政黨其の他に合流することゝなつて居る

藏相と床次氏の會見……(十七日)

兩院分野
二十日現在

【東京二十一日發電】貴衆兩院各派の分野は左の如くである

貴族院 皇族一六、研究會一四九、公正會六七、交友俱樂部四一、同成會二九、同和會三九、火曜會二六、無所屬三三、缺員二(男爵議員並に勅選議員各一名)

衆議院 政友會二二〇、民政黨一七二、新黨俱樂部三〇、憲政一新會七、明政會四、無產黨八、實業同志會三、革新黨一、無所屬一四、缺員七

政局の實相觀
在京 昆谷生

◇中央政局の眞相は例に依て表面に現るゝ新聞記事の底を逆流してゐる。新聞を利用するに巧みなる連中が、殊更にタワイもなき會合を催し、之を如何にも尤もらしく吹聽して新聞記事となさしめ、其の新聞記事によつて貴族院邊の連中が動くといふやうな實情である。

◇床次氏の腹は決まつてゐる筈である。ソレを殊更に妙な態度を示す處が矢張り床次氏である。然し議會の實戰に臨んではさういつ迄も狡猾でゐるわけに行かず、やがて本意を示すに至るであらう。小泉三申といふ老人も少々手數の掛る代物ではある。も少しアッサリ行つたら宜かりさうなもの、此間の心裡、孰も我々若いものには不可解な點多し。

◇現內閣を最善の內閣とは思惟せざるもの多し、しかし民政黨はあまりに無氣力にて無誠意である。これ世間に同情少き所以にして又現內閣の存續する理由に他ならず、兎に角此議會は衆議院は問題にあらず、唯貴族院が相當の波瀾曲折を見るであらう

◇民政黨は貴族院に於て攻擊の主力を向くる方針らしく、若槻、幣原等の巨頭を初め家の子郞黨を揃へて政府の牙營に迫らんとしつゝあり、例の伊澤、石塚、塚本、佐竹等飢たる官僚の古手が躍起となつて策謀に狂奔し居るわけであるが、將來民政黨が政權を取るの日、此等多くのものどもに金ピカを着せねばならぬ苦勞は今日より頭痛の種であらう。

◇貴族院は近來例の政革論が漸く鎭まり返つたのを見てソロ／＼增長しかけた時であるから、政黨の策動につれて多少動くであらうと思はれる、しかし今までの例で見ると、議會開會前に喧しいのは却て後から收まることになつてゐる、所詮言ひたいことを言つて溜飲を下ればソレで氣が濟むといふのが職業連の心事なるらし。問題は素より相當に數多し、綱紀肅正、對支外交、不戰條約等々。之によつて決議案だの建議案だの、首相が恐縮した振りでも見せればソレで收まる程度の波瀾はあるべく新聞は相應に賑はふであらう。

◇そして、ソレで現內閣が議會を切拔けるであらう。

◇民政黨の所謂暴露戰術とやらは軍部方面に對する氣兼ねと院外の反對論に制せられて、目下逡巡躊躇の態である。若い輕卒の連中が躍起となつて幹部に迫つてゐるが、結局大したことにはなるまじく、先づ地租委讓問題に力を集中するぐらゐがオチであらうと思はれる(十七日)

ゴルフに打興ずる きのふの芳澤さん
得意の諧謔を飛ばしながら

【上海二十日發電】上海着後の第一夜を明した芳澤公使は今日は日曜日とあつて朝食後御目出度の近い愛嬢井口副領事夫人を慰に見舞つてやさしいお父さん振りを示し、矢田總領事の先導で九灣のゴルフリンクに到り晝近くまで小雨そぼ降る中を得意の諧謔を飛ばしながらゴルフに打興じ、公使の球が美事に小さな丘を越した時「難關突破の辻占ですね！」と水を向けると「いやまだ／＼山又山の難關は之からだ」と輕くあしらふ名答辯「併し平坦の所なら誰でも出來るが難しい所をやり遂げる內に格別の愉快もあるさ！」とゴルフだか對支問題だか無言の意味を漂はせた、さて此人の打ち出す一球甘く日支交涉のホールに入るかどうか、芳澤さんも今日が一日はすつかり閑日月振りを見せてゐる(寫眞は芳澤公使)

謎を投げて近く北と南へ
市內黃金臺に籠城してゐた 宗昌部下の白系露人

亡命の巨頭張宗昌將軍が黃金臺の別莊を借受けて靜かに流れ行く支那の形勢を觀望してゐるが、宗昌將軍は大連にあつて黃金臺には山東の一角で將軍が威ともに內外の視聽をあつめてゐた頃部下であつた白系露西亞人のレバーウト、レンチャイスキー其他六名の將士が生活してゐる、彼等は多年張宗昌將軍の部下として活動したが給料を支拂はれなかつた爲めに將軍の借りきつた黃金臺に籠城して給料支拂ひの交渉のために滯在してゐると稱してゐるが、近く彼等は上海、青島、北はハルビン方面に歸還し全く浮世離れした宗昌將軍から手を切つていづれも糊口の資を得るために別な血路を見出す考へであると然し彼等がさうした方向に轉換するために目的地に向つて進むのであるか？宗昌將軍が第二の畫策のために使命を帶びて潛行するのであるかは今後の問題であらう

日埃條約
交涉終了か

【カイロ二十日發電】日本、埃及間通商條約締結交涉は本日當地に於て終結したと報ぜらる

滿鐵獎學資金の支給者決る
出願者二百五名中四十八名 けふ學務課にて發表

滿鐵獎學資金財團昭和四年度修學費支給者、留學費支給者は左の如く決定、二十一日滿鐵學務課に於て發表した

▲修學費支給者

學校別		出願者數	支給決定
中等學校	男	三四	一二
	女	七	二
專門學校	男	五五	一三
	女	二四	五
高等學校	男	六五	一一
大學豫科			
大學	男	二〇	五
合計		二〇五	四八

尚以上の內支給未定のものが高等學校及び大學豫科出願者中に三名大學出願者中に一名あるもこれ等に對する新年度支給年額は一萬六千二百八十四圓で前年度既定分年額二萬二千二百四十八圓があるため新年度を加へ三萬八千五百三十二圓の支給總額となる譯である

▲留學費支給者 出願者四名中目下左の二名が決定してゐる

奉天醫院醫員 醫學博士 池田廣紀
主として獨逸へ一年半、研究事項は精神病の治療法一般特に作業療法の研究、精神病院の組織及各國の精神病者救濟に關する施設研究

滿鐵情報課職員 田口稔
佛國巴里へ二年、人文地理學原論の研究

▲研究費支給者 出願者數九名あるも目下引續き銓衡中で近く決定の模樣である

三浦課長と長官會見
あす大連で

目下滯奉中の三浦關東廳外事課長は二十二日出帆の香港丸で木下長官が東上するので大連において會見のため本日夜奉天發南下するといふが、明日の會見では同課長より現下の奉天事情につき詳細報告する筈であると

滿鐵辭令

本溪湖實業補習學校講師 囑託 王育黎
囑託を解く(二十日附) 本溪湖實業補習學校講師 秋大成
撫順炭礦參事 小玉源四郎 本溪湖實業補習學校講師を囑託す
願に依り職員を免ず(十六日附) 地方部衛生課(四平街在勤)兼四平街地方事務所臨時防疫事務囑託 成田十郎
囑託を解く(二十日附) 佐竹武士

工大兩博士の工場視察

旅順工科大學教授野田博士、丸澤理學博士の兩氏に關東州內及び沿線に於ける邦人經營の各工場につき燃料、動力機械及工場管理法其他に關し科學的指導實地調査を依賴することに關東廳殖產課商工部を通じて各地商工會議所から申請して來たが、大連にては油房會社其他主要なる各工場十餘個所に達し奉天、鐵嶺とうの地方からも既に申請して來た、然し野田、丸澤兩博士は一日に三軒の工場を視察することは到底不可能で矢張り充分なる調査をするには先づ各工場の設備及動力、燃料、機械の概括的下調査した材料を必要とするので博士の到着前に其等の一般的材料の蒐集をすることになつた、山中商工主任は十八日井上學長を訪問して、右に關し打合せしたと

松岡副社長赴旅

松岡滿鐵副社長は二十一日午前十時自動車で旅順關東廳に木下長官を訪問即日歸連午後出社した

社會事業取締法案

既報――滿洲の社會事業の各機關を統一するために關東廳地方課では社會事業取締規則草案に就き研究中で、既に草案の作成は終つた模樣であるが、發令施行されるまでには尙時日があるらしく多分二月中旬頃になるであらうと

人事

▲臼井龜雄氏(本社總務部長)社用を帶び沿線各地出張中の處昨夜歸連

大觀小觀

◇議會再開を控へて、各黨各派の勢揃ひ、宣言も政策も、大した相違なし。畢竟政權爭奪の咆哮のみ。

◇不俱戴天の仇敵のやうに反對黨を罵るのが我政黨政治の特徵とある。イツまでたつても政治の刷新は期待されず。

◇芳澤公使、悠々ゴルフを打ちながら對支方針を考へるなかなか味をやりをる。

◇皇姑屯事件の眞相が、いよいよ明瞭となつた、民政黨の暴露戰術とやらも奉天へ行つてやらねばなるまい。

◇條約問題、鐵道問題共に急轉直下解決に近づくとある。床次氏は「乃公の手柄」とでも言ふであらう。

◇大寒、舊節季、火事と泥棒御用心。

天氣豫報

廿二日(晴) 北西の風 晴後曇
日出七時〇八分 日沒五時〇二分
滿潮前六時四五分 後八時一〇分
干潮前一時一〇分 後〇時五五分

各地の溫度

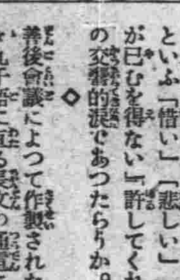
	午前十一時	昨日最低
大連	零下五、四	零下九、四
旅順	同三、八	同九、三
營口	同八、三	同一九、〇
奉天	同一一、九	同二〇、二
長春	同二〇、六	同二八、三

ペットをぬらした淚はなに (四)
狂弾何を撃つ 武田南陽

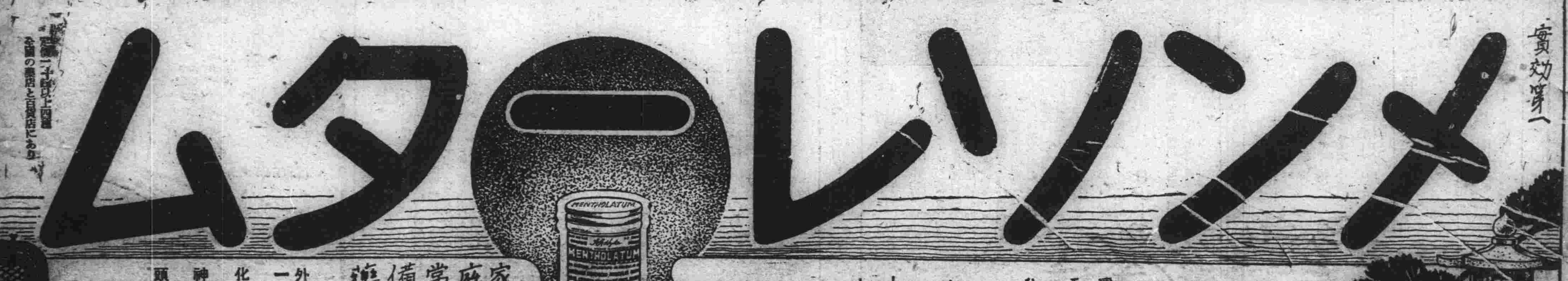
これよりさき、學良君は衞士を呼んで「今日俺は都合によると人を殺すやうなことになるかもしれない、誰れ？、それは今言はれない、俺が撃つ人を撃て」と實彈の裝塡を命じたとのことである、これは勿論衞士の何人かの口から目的の人物に密告されるおそれがあるからその名を豫めあかさなかつたものである、だが、學良君が豫め楊常兩君を斃そうと計畫してゐたものであつたかどうかは、この場面から推すと一寸問題である。

◇第一、常君の罪狀についての討議であつて、楊君としては極力辯護したまでゞ、自ら斃かれたのではなかつた、したがつて常君より先に殺害されたことに大なる矛盾がある。それから、會議を召集しながら學良君が其席に列せず孫傳芳君をして議長の役目を代らせたことにも何等か理由がありそうである、相當な理由があつて兩君を處斷せねばならぬとすれば、別にとるべき方法があつた筈である、なぜ暗殺的な、騙討的な手段を用ひたのであらうか、少くとも兩君は三省の重要人物である、楊君は父存命中の總參議として最も重きをなし學良君にとつては伯父格の巨頭である、常君は新に學良君自身が推擧して黑龍江省長から同省政府主席に直つたばかりの大立者である、新人學良君としての採るべき手段は別にあり得る筈で、あとから如何に理由づけても手段は只「拙」の一字によつて蔽はれざるを得ない

◇一寸書きおとしたが學良君は、殺害後直に善後會議を召集して三省屈指の學者で名文家の鄭謙君をして起草せしめたのだつたが、この善後會議にも顏をださず總てを會議に一任して自分は自分のペットに面を伏せ、眼をはらして泣きに泣いたといふことである、泣く程ならなぜ殺したのだらう、その淚は痛快のためか、悔悟のためか、自責か、寂寥か――果して何のための淚であつたであらうか、孫君の言葉……「私はとりかへしのつかぬことをしてしまつた私のやつたことが間違つてゐるのなら、東三省の父老に謝そう、しかし私のやつたことは間違つてゐないと信ずる」と學良君が言つたといふ「惜い」「悲しい」「だが已むを得ない」「許してくれ」の交響的淚であつたらうか。



◇善後會議によつて作製された纖々九千語に亘る長文の通電によれば
一、兩人は私心を挾み自家の勢力扶植に沒頭して政務の進行を阻害した
二、民國三年以來、連年の兵禍は全く彼等兩人の釀生せる處である
三、父將軍前に北京に於て和平を提倡し妥協將に成らんとせるに際し兩人は態度曖昧にして統一を阻礙した
四、近くは京奉車輛を國民政府に返還するに方り陽に贊同し陰に反對して信を內外に失はしめ余を窮地に陷れた
五、兵工廠及交通事業によつて私腹を肥すべく省政府より約二億の巨費を支出せしめた
六、各機關の人員は自家緣故の者を以て私黨を樹るに努めた
七、王永江の驅逐、郭松齡の反亂、金融市場の紊亂、戰事延長等總て彼等の仕業である
とあり流石に名文であるが餘りに空漠として大きく手前味噌、屁理窟、得手勝手なもので一として天下の父老を首肯せしむるに足るであらうと思はれるものはなかつた――寫眞(上)楊宇霆君(下)常蔭槐君



法院や警察を囮に狡猾な金儲けを考へる

惡代書、三百代言、廊下トンビを發見次第處分する

世智辛い世の中を眞面に歩んでゐては金儲けも捗らないと云ふので手段方法もいろ〳〵な形によつて變つて來たが、殊に目立つのは警察や法院を囮に使つて儲けやうと云ふ狡猾な新傾向がある、代書人なども依頼者より説諭願の代書を依頼された場合、これを告訴狀に作製すれば代書料金を多く貰える處から一寸した説諭で濟んだ事件も依頼者が無智であれば之を煽動して殊更告訴狀たらしめ或は故意に文章を引延ばして收入の増加を圖り又三百代言なども生噛ぢりの法律を餌とし關東廳における土地整理に關聯して金州、普蘭店、貔子窩等における支那人等が土地所有權のため紛糾を續けてゐる中へ巧に滲り込み支那人等を教唆して紛糾を大にした間に介在して甘い汁を鱈腹吸はうと云ふ企て、此ほか殊に目立つのは法院の廊下トンビである、これも生噛ぢりの法律を一枚看板とし田舍の支那人等が何かの事件に引つ蒐り法院に呼び出され心配顏して法院廊下に控てゐるを言葉巧に取り入つてこれを欺いて金にしやうと云ふ商賣である、恁うした傾向が金儲けの手段として明確現れて來た、昭和四年度型の金儲けと云ふのだらう、池内檢察官は「刑事政策上誠に惡い傾向だから發見次第ドシ〳〵處分する」と敦圉いて語つてゐた

張宗昌氏の動靜を嚴探

張學良氏の密偵活動　警察でも嚴重に警戒

張學良氏は東三省政治組織の變革並に楊、常兩氏槍決以來楊宇霆系の報復並に舊派勢力の擡頭を慮りこれが動靜については各方面に人を派し嚴秘裡に探査を續けてゐるが、最近張宗昌氏の策動説傳はるに及んで頗る重視し目下十四、五名の密偵を活動せしめて專ら張宗昌氏の動靜を探るに腐心してゐると云ふ、一方張宗昌氏もこの事實を知り特に身邊の警戒を嚴重にしてゐるが警察當局でも兩者間に於ける萬一を考慮して監視の眼をみはつてゐる

元大錦の精體術　指先で病氣を治療

【東京特電廿一日發】元横綱大錦關細川卯一郎君は最近細川式精體術なるものを始めた、これは彼の偉大なる指の先で非健康者の病所を壓し獨特の氣合を持つて根治する一種の精神療法で、ありふれた氣合術按摩ではないと云ふ、尚ほ帝大教授の東醫學博士慶大教授寺田醫學博士等から單なる按摩術ではないと證明せられまづ河合玉堂畫伯の根治最近では望月内相、秋田、潮内務省兩次官の依頼等を受けた程であると

天皇皇后兩陛下葉山より還幸啓

照宮さまは御避寒

【東京二十一日發電】去る九日來葉山御用邸に御避寒あらせられた天皇陛下は議會休會明けと共に御政務も繁多を加へさせられるため二十一日皇后陛下御同列にて午後一時二十五分御用邸御出門午後三時東京驛御着幸で還啓あらせられた、なほ照宮殿下は葉山に御滯留遊ばされ當分同地に御避寒を續けさせられる

教育視察團

文部省督學官長俊一氏を團長とする實業教育視察團一行七名は沿線各地視察中のところ、二十一日出帆天潮丸にて天津北平を視察の爲め出發した、一行は來月末歸國の豫定

天地蕭條

大寒に入つた――今年はあたゝかだと言つてもやつぱり寒の入りだけあつてさむい。寫眞は夕暮のうす寒さの中に寂しいすがたを見せてゐる「ロシヤの墓地」である、場所は老虎灘街道まん中を右にそれた丘の上。そこには疎の灌木が夕風にそよぎ、十字の墓石が冷たく立つてゐる、それに異邦人の墓地と云ふ氣持ち、みんなうす寒い情景である。

全滿氷滑大會

男子一萬米競技

留置中の少女誘拐

監視の巡査が

【京都二十一日發電】五條署巡査海老沢六郎（三五）は去る十九日留置場係缺員のため補勤を命ぜられたが午後六時頃休憩室で同僚と痛飲泥醉の揚句僞名投宿で留置中の大阪府下西田馬太郎（二七）の携帶せる四千七百八十圓二十八錢を掠り居るを奇貨とし同留置場に保護中の京都府下矢本トミエ（一七）（假名）を誘拐前記四千餘圓を拐帶二人連れで行方を晦ました事を翌朝に至り發見目下行方搜査中

前獨帝、誕生日に『我祖先』を發行

約二百六十頁の新著

【ドールン二十日發電】獨逸のフオン、マツケンゼン元帥シユレーデル大將は獨逸陸海軍を代表して當地に隱棲中の前カイゼル、ウイルヘルム公を訪問し來る二十七日第七十回目の誕生を迎へる前カイゼルに祝辭を述べた、なほウイルヘルム公は二十七日誕生日を期して「我が祖先」と題する約二百六十頁の新著を發刊することゝなつてゐる　同著の内容は侯公來の帝王神權說を力說し外交は武裝國民が外交的手段の背後に立つて其の意思を實現せんとする用意ある時に於てのみ始めて有效であると述べてゐる

立上記者入營

本社編輯局運動部主任立上武三氏は今回入營のため家族引纏め廿二日出帆香港丸にて内地へ赴くことになつた多分東京麻布歩兵第三聯隊に入營することゝならう

州外中等校氷滑大會

恒例の州外中等學校スケート大會は廿日奉天中學校に於て各校係職員會合協議の結果來る一月二十七日午前九時より奉天リンクにて擧行さるゝ事となつた

ロシア飴の山を築く

孚美、宏濟兩公司の製造品を自動車で出動し沒收

大連署では市内惠比須町十一番地孚美公司並に小崗子十一番地宏濟公司製造のロシヤ飴は使用の色素に有害の疑ひがあるので之が分析試驗を滿鐵中央試驗所に囑すると共に製品は惡臭を放ち且つ不潔にして衞生上この儘販賣せしむるを得ずとあつて二十一日午後藤井警部補は各衞生係員を引率し各派出所と連絡をとつて製造元及び小賣店臨檢のため自動車で出動、兩工場製造のロシヤ飴を沒收引揚げたが衞生係室には右飴の山を築いた

小包通關成績

一月上半期中大連局扱内地行小包總數は年首の爲前月に比し著しく減少し三、九一五個に過ぎなかつたが内宛地通關の指定あるものを除き三、二八六個に對し大連に於て通關檢査の結果三〇一個は課稅せられたが（大連通關數の九分二厘）殘り二、六五七個は無稅として取扱はれた

無許可で酌婦稼業

沙河口の由良之助告發さる

沙河口遊廓由良之助事今井岩太郎（五五）は同居人林ミカ（三四）を一月一日以降二十日迄前後八回に亘り無許可で酌婦稼業を爲さしめた廉により二十一日沙河口署に告發された

大手町の小火

廿一日午前十一時大連市大手町一一荷馬車夫丁立福方より出火、折柄巡回中の消防事務員清水寅喜外一名が發見し、急を屯所に通報すると共に消火に努めたので大事に至らず直に消し止めた、原因は煙草の吸殼で損害は約二十圓

邦人の土地不法所有不起訴

【カリフオルニア州サンチエゴ十九日發電】當地檢事局は土地不法所有の廉で百五十名の日本人を起訴せんとしたが之を中止するに決した、之は昨日一名のアメリカ生れの日本人が土地を所有し他の五名は同人に雇傭されて其の土地を使用してゐたのだと判明し此の六名が釋放されたのと同樣の事情にあるものと見らる

劍戟王大河内傳次郎が日活を退社し獨立する

【京都特電二十日發】松之助亡き後の日活の弗箱と目され、伊藤大輔監督とのコンビネーシヨンによつて日本時代映畫を向上せしめたと讚賞されてゐる劍劇王大河内傳次郎の日活退社說は昨年の「大菩薩峠」映畫化問題以來屢傳へられ既に伊藤監督は日活を去り大河内は依然日活にあつて製作をつゞけつゝあつたが、今回又も日活と確執を生じその進退は注目されてゐたところ、果然大河内傳次郎とマキノ省三氏との間に提携が成立しその作品はマキノの手によつて配給されることゝなり映畫界に一大センセーションを起してゐる

【寫眞】大河内傳次郎

懸賞論文募集

一、題目　『滿蒙の地より母國の友へ送るの書』

一、内容と文體　内容は必ずしも所謂滿蒙政策といふ如きものに限らず人口食糧問題を論ずるもよく、肥料、農林、鑛產、水產、製造工業、貿易等々の產業經濟に關する一事項を捉へたるもの可なり、天文地文動植物に關するもの亦可なるは勿論、滿蒙特殊の教育思想、考古學的の土器具類等の發掘に關する敍述、一工場内における生活を興味深く如實に描寫するも面白かるべく、文體また論文、敍事、敍情内容に應じて自由とす

一、行數　原稿は十五字詰、一回百行以内とし回數十五回以内に限る

一、賞金　當選三篇各金二百圓宛、外に選外佳作數篇を採り之に各金五拾圓を贈る

一、選者　各方面の在滿有識者を囑託す

一、締切　昭和四年三月三十一日

【注意】應募原稿は大連市滿洲日報社懸賞論文係宛郵送のこと、返信料封入申出のもの以外は原稿を返戻せず

昭和四年一月　滿洲日報社

義士會琵琶

來る二十四日（舊十二月十四日）は赤穗義士討入り當日に當るのでその快擧を永久に記念し偲ぶ意味から西部大連居住の筑前琵琶師並に同好者相集ひ同日午後五時より沙河口倶樂部で演奏會を開催すると

華人の萬引

原籍天津府天津縣當時住所不定無職李茂貞（四五）と伜の李又元（二〇）は親子共謀の上十七日午後五時ごろ大連浪速町七七呉服商天順號に至り反物を購入するが如く裝ふて店員の隙に乘じ緞子一匹價格八十圓を萬引し何知らぬ顏して西崗街二六支那宿屋裕興棧かたに引き揚げ潛伏中大連署員に逮捕された

◇…滿洲守備の重任を帶びて續々初年兵が來る　けふ入港豫定の五洋丸で歩兵第十五聯隊の五百五十名、工兵第十四大隊の八十名、歩兵第二聯隊の五百三十名が大連と旅順に上陸、また廿三日柳樹屯入港の第二豐彦丸で歩兵第五十聯隊の五百五十名、野砲第二十聯隊三百名歩兵第五十九聯隊の五百名、騎兵第十八聯隊の八十名が來滿。

◇…ロンドンのフオツクス劇場ローリー劇場其他映畫劇場で、いま御いたつきの英帝陛下の發聲映畫を謹寫してゐるが、觀客は終始起立して敬意を表してゐる　この映畫はテームス河に合流するタイン河に架けられたタイン橋の開橋式に臨まれた時の光景で陛下の開橋式御演說は御姿と共にはつきりと聽える【ロンド發聯合】

◇…日本の日比谷座に劣らず議員の立廻り泥試合が頻發するフランスではこの泥試合を描き出した「新時代の紳士連」といふ映畫を上映禁止した【パリ發聯合】

◇…最近巴里一流の料理店ではカクテルを造るのに紫外線を卵の黄味にあてゝるが、素敵な味と香氣のカクテルが出來ると【パリ發聯合】

滿蒙開發に萬丈の氣を吐く

在滿者は一番多い　福岡縣の巻

一點の土、一塊の土、一輪の花にも時に胸うたれて望郷の念禁じがたいことがある、故國をはなれて遠く海外にあるものは一層强い切々たる郷土愛を持つ、ことに幾十年前、海を越えて未開の地に鍬を下した先覺者が、すぎしこの方を顧みれば故山千里、また感慨深きものがあるであらう、大連に人口千人以上を有する縣は福岡縣を筆頭に二十一縣、いづれの縣人も古くから渡來し孜々としてうむところなく、今や滿蒙の天地は黎明をうたふ……これら縣人の發展の跡を訪ねて、わしが國さの誇りを聞かう……。

飲め〳〵酒のむならば
日の本一のこの槍を
飲みとるほどに飲むなれば
これぞ眞の黒田武士
（黒田節）

◇　◇

博多柳町柳はないが女郎の姿が柳腰（博多節）かうした優しい民謠を生んだところだけに福岡は九州の「京」といふ情緒がある。しかし民情は陰柔情弱の風なく鎖國の夢を破られてより他縣に率先して海外雄飛をしたものださうな「何しろ滿洲到るところ福岡縣人が一番多い、それだけ滿蒙開發に盡したことになる」と相生縣人會長に代つて篠崎商工會議所書記長が鼻を高くする

◇　◇

現在大連に居住する福岡縣人はザツト四千人、かつて滿洲實業界の重鎭であつた相生由太郎氏を會長に幹事三十名、會員何百といふ膨大な縣人會を組織して萬丈の氣をはいてゐる

福岡縣人中には可なり成功者を出てゐる、前滿鐵社長安廣伴一郎氏のあることは同縣人の最も鼻の高いところ、滿鐵では梅野、入江元兩理事、木部、向坊、山崎（元幹）の諸氏、市中側では元稅關長立花政樹、滿鐵埠頭事務所長村井啓太郎、小西春雄、白仁武、原田猪一郎、保野義郎、内田鎭一、篠崎嘉郎、松島進等人材雲の如く、最近の成功者で西崎與大、安達惣十郎の兩氏がある、ことに天岡鐵道の創始者飯田延太郎氏の如きは福岡縣人の最も誇る滿蒙開發の先覺者だ、第一に會長相生由太郎氏が偉い、相生さんが苦と闘つて滿洲實業界に重きをなした奮鬪史を綴るのも福岡縣人のお國自慢であらう

◇　◇

相生さんの生れは福岡市荒戸町、赤貧洗ふがごとき家庭は彼をして小學校以上の學校に進める餘力はなかつた　彼は十四、五才のころ魚行商をやつて家計を助けてゐたが、駐在所巡査に勵まされ、郷關を起して郷里福岡を飛び出した際には二つの空拳と東京までの旅費より外になかつた、血の出るやうな苦學で高等商業を卒へ、三井物產に勤めたのを初陣に身を實業界に投じたのである、三井の番頭犬塚信太郎氏が門司支店長當時彼はその次席であつた、當時恰も三井物產が石炭積卸仲仕のことで頗る苦心をなめてゐたが、たま〳〵彼が其衝に當り、日本刀のやうな切れ味を示しスツカリ犬塚氏の信認を負つた明治四十年犬塚氏が滿鐵に轉じ其引立で彼は第一回の滿鐵埠頭事務所長に納つた、それから間もなく元關東都督府海務局長だつた松尾君と衝突し、こうるさい温室の椅子を蹴つて飛び出したのが明治四十二年、爾來獨自の力で財界に喰ひ入り「滿洲澁澤」の名をほしいまゝにした

◇　◇

福岡縣人の美點は孜々としてうむところのない努力だ、しかし所によつて頗る性質が異る、同じ縣でも福岡市に生れた相生さん、中津の木部さん、久留米の村井さん、柳川の立花さんとはそれ〳〵他國人のやうな變つた性格の持主だ、これは他藩との交際を許さなかつた封建時代の血が未だ流れゐるのだと同縣の古老がもの知り顏に語つたところだ（この項つゞく）

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舗　東京　太田信義藥房

コマ印ハブラシ
各種ブラシ並ニ玩具
ニツケル製品石鹸容器類
おしろいバケ・食用パイプ・吹髮器
セルロイド製新雜貨
◀商品目錄進呈▶
卸問屋　合名會社　荒木金助商店
大阪市東區南久寶寺町一ノ二六番地
電話船場四〇九〇・二六三八　振替大阪六〇五番

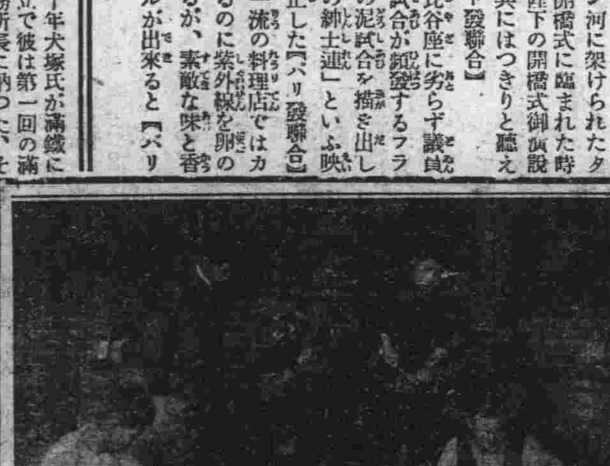
江川金細工店
裝身具の御製作は安くて早い
技術本位の江川へ
大連市浪速町四丁目

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫　永井清子
永井婦人醫院
大連若狹町四十三　電話三六六六
（入院隨意）

謹告
奉天ビクトリヤ製菓會社はこのたび皆様の御眷顧とお引立の下に大連大山通り八十七番地（日本橋の正面）へ支店を設けさして頂きました。極く新鮮なそして現代科學の善粹を盡して造りました弊店の洋菓子は其の美味と價格と相俟て必ず皆様の御滿足を得ることゝ存じます。御進物用としては珍らしいスイス、ロシア、イギリス等のチヨコレツトボンボン等が多數取揃へてございます。南歐ロシアの「ファンイク」豐な喫茶部も設けてございますそうしてカンタンなお食事の用意をもしてございます。御注文はお電話を頂きましたら遠近に係らずいか程にてもお屆け申します。
洋菓子　喫茶
チヨコレツト、ビスケツト
イリス、ロシア飴、ボンボン
製造
大連大山通り八十七番地
ビクトリヤ
電話七四五一番

醫員招聘
學校卒業後二年以上經驗ある御方
社員招聘
體質頑健滿洲生活に經驗ある御方
右希望の御仁は面談又は履歷書御送付乞ふ
明治生命大連出張所
大連市三河町二　電三九七〇

●ノーシンー　ノーシンー「頭痛にノーシン」●



自動車運轉手短期養成
就職の近道
紳士的で「モーダン」なる職業月收百圓内外を下らざる最適業それは自動車界のみの特典である
○短期卒業（二ケ月にして斯界に活躍す）
○實力本位、學費低廉
○卒業後就職紹介責任付引受く
○免許試驗合格率常に一頭地を拔く
○在學中免許を得るは本校のみ
○受驗には本校獨自の秘策を授ける
○受驗の節は教師付添ひ受驗車無料貸與す
内容施設は參觀の上先づ在學生に就き確認せよ
入學日　一日、十五日
晝間部　午前九時……午後四時
夜間部　午後六時……午後八時
山縣通り二〇〇（電二一三四五番）
大連自動車講習所

一月二十二日より三十日まで……於三階
マーケット
◆初春の御用に格安雜貨御臺所用品多數取揃
◇新春銘仙の會……引續き二十五日まで……二階にて
◇歐米雜貨陳列會……二十六日より三十日まで……三階にて
帽子、靴、ネクタイ、シャツ等高級品取揃へ
大連市大山通　三越

未だ告示されない・新關稅率の實施

今明日中三浦外事課長來連し承認の上告示されん

大連海關に於ける國民政府公布の新關稅率實施の告示に關しては二十一日朝奉天に出張中であつた關東廳三浦外事課長の歸旅を待ち、その承認通告によつて直に之を告示することは既報の如くであるが本稿締切迄には何等の通告に接せず殊に三浦外事課長としては豫て より直接來連して北代稅務司と會見懇談を遂げたき意圖を有してゐた由であり且同課長は二十一日朝は歸旅してゐないが兎に角二十一日夜乃至は二十二日早朝來連し明朝出發上京する木下長官に對して奉天の事情を報告する手筈になつてゐるから、北代稅務司との會見は其の後と思惟されるが何れにせよ目下の事情では反對さるべき節は些かも發見されぬので、兩氏の會見有次第その承認を得て即時左の如く大連海關告示第三七六號を以て新關大連海關乃至は旅順、金州、貔子窩、普蘭店等の出張所に於て告示すると共に關東廳報にも之が告示方を求める筈である卽ち右告示は今明中と觀て差支へないと

告示

來る二月一日より國民政府公布の中華民國海關輸入稅率を實施す、右總稅務司の命により告示す

昭和四年一月廿一日

大連關稅務司　北代眞幸

大連魚市場は空前の盛況

數字が語る昨年の成績

昨三年中に於ける大連魚市場は入荷激增のため未曾有の好成績を收めた、即ち同年中の取引の總額は數量三百二十一萬二千二十二貫、金額二百七十一萬七千三百六十六圓で之を前年に比すれば數量に於て八十二萬六千百十五貫約三割五分、金額に於て六十一萬九千三百八十二圓約二割九分と言ふ莫大な增加を示してゐる、右入荷の激增は固より本州漁業の著しき發達を物語るものであつて沉時發動機船漁業の勃興に基くものであるが此の趨勢は將來尙繼續すべき傾向であるから魚市場の取引も增加を辿るべく期待されて居る

而して例年取引高の首位を占めて居るものは鯛であつて本年も依然として一頭地を拔いてゐるが其の取引數量は二十六萬五千三百五十九貫で金額は實に四十九萬七千二百八十一圓を示してゐる、昭和三年の取引品中州內州外物にて例年に比し特に著しき增加を示してゐるものは車海老である其の數量は十三萬六千九百三十一貫で其の金額は二十三萬百十六圓と言ふ開市以來新記錄の大取引であつた、之を前年に比較すると數量に於て七萬四百二貫金額に於て十萬五千七十二圓の激增を示してゐて如何に其の豐漁であつたかを窺ふことができる、輸入物中一番取引の多かつたものはかちきで其の數量六萬二千六百三十四貫金額二十三萬七千四百四十三圓に達してゐる

需給關係 著しき生產增加に伴ひ自然供給數量は增大せられたが順調に消化され敢て過剩の模樣もなく槪して圓滑なる狀態であつた

魚價 入荷の按配により一時的には多少の高低もあつたが槪ね實なる商狀を辿り穩健な値頃を失はなかつた、一年間の總

危惧される三重の課稅

從來の附加稅は廢止が當然　日本棉花の魚住氏談

【奉天特電二十一日發】支那側當局は來る二月一日から愈東三省にも新關稅率を實施する旨公布した、銷場稅未解決のまゝとなつてゐる奉天では之によつて益々複雜な徵稅となつて來るが、これにつき日本棉花奉天支店長魚住光三郎氏は語る

日支關稅交涉が圓滿に纏まり愈二月一日から之を實施する事になつたやうである、之がため日本內地から大連、安東、營口を經て

奉天に輸送 され更に城內に搬入される貨物は新關稅、附加稅、銷場稅の三重の稅が徵收される譯であるが、從來の附加稅は新稅率を協定實施するまでの辦法として實施してゐたものので新稅率徵收が實現すればそれと同時に右附加稅が廢止されるのは當然のことである、支那側が如何なる方針によつてこの三重稅を解決するか判らないが支那側の事であるからうつかりしてゐたら三重稅を徵收しないとも限らぬ、そうなれば我棉糸布組合としてもその不當を領事館を通じて交涉する積りであるが、一般の

日本官民も この際引締めることが大切であらうと思つてゐる、なほ日本內地から當地に輸入される貨物は精巧品が大部分を占めてゐるが近ごろ上海方面からの精巧品の輸入が激增して來たのは新稅率實施の曉には日本品の輸入に影響を及ぼすことは勿論であるが更に日本側からの正當な要求が容れられぬ樣な事があつた場合には甚大なる打擊を蒙むるに至るだらう

平均價格は貫八十四錢六厘であつて前年の八十六錢九厘に比し二錢三厘の下落を示してゐるが其の主因は比較的低價魚類の增加に在るも一面一般物價の下落步調に支配せられしことも見遁せない一因であらう

石炭部總會

滿洲油房聯合會石炭配給部では廿一日午後五時より臨時總會を開き左の件に就て協議をなすと

一、昭和三年度收支決算報告の件
二、同四年度豫算編成の件
三、役員改選の件

鮮銀券發行高

鮮銀券發行高二十日現在は左の如くである

發行高	一二七、三三三、一八七・〇〇錢
正貨準備	六七、三六八、七〇一・三一錢
保證準備	四九、九六四、四八六・六九錢

新關稅率と公布前の商契約

三ケ月の實施延期を奉天の金物商が請願

【奉天發電】愈二月一日から實施されることゝなつた新稅率によつて一般金物商の打擊甚大なりとして在奉金物同業者は善後對策協議會を開き討議の結果、今後の取引商品は新稅率に從ふが公布以前の商取引契約濟のものに對しては三ケ月間の實施方延期を決議し左の如き請願書を作成して總領事館に提出した

現下日支兩國代表者間において進行中に屬する關稅問題に關しては來る二月一日協定成立し新稅率の實施を見るに非ずやと仄聞致候、然るに二月一日より斷然之が實施の曉に於ては我輸入品の相當大部分を占める金物機械工具類に關しては現に當業者中支那側に對し多額の既賣約品の在するにあり、是等は到底右實施期日までに輸入の完了を遂ぐべきものに非ず、現在生產地より積出中に屬するもの又は製造地に於て今後尙八九十日間の日子を以て漸く完結する見込につき、今直にその實施期より新稅率を課せらるゝに於ては當業者の蒙る損害甚し意外の多額に達すべく候につき、二月一日より三ケ月間の延期方につき深甚なる御考慮を迎ぎ度此段及請願候也

滿鐵十二月の鐵道收入激增

貨車收入の增加著し

滿鐵の十二月中に於ける鐵道收入は總計一千二百八十八萬六千五百二十四圓で前年同期に比し二百四萬六千八百四十五圓の增收である此れは主として貨車收入の激增に由るものである、科目別收入並に前年比を示せば左の如し（×印減）

收入	十二月	前年比
客車	[illegible]	[illegible]
貨車	一一、一〇一、〇一六	二、一三〇、一三〇
倉庫	一三、一〇五	九、八九八
港灣	三二七、一二〇	二二、一〇〇
諸口	九九、四四四×	二六、〇九六
技研	一三、一二〇	一一、四五五
合計	一三、八八六、五二四	二、一四六、八四五

尙右收入の一日平均は四十一萬五千六百九十四圓で此れも前年に比し六萬九千二百五十三圓の增收である

滿鐵埠頭の滯貨減

特產の積取順調

滿鐵埠頭の特產（石炭を除く）收容力は六萬三千噸であるが一月二十日現在の滯貨は三十八萬噸で前年同期に比し滯貨減である、これは特產積取船が至極順調であるため斯く好調を見せてゐると

淺野製鋼で鞍山鑛使用

目下なほ試驗中

淺野製鋼では曩に鞍山製鐵所から貧鑛五百噸を購入して試驗的に製鐵中であつたが右は揚子江沿岸の鑛石の不足により南洋鑛石の値上り等の關係から鞍山鑛石に着目し南洋鑛石との比較を取れるもので五百噸では不足として更に注文を發した模樣である、此の試驗の結果良好なれば今後淺野製鋼では鞍山鑛石を材料として作業するに至るであらう尙淺野は現在二百五十噸の熔鑛爐一基を有して居るが更に五百噸爐を增設するとのことである

銀相場豫想

鈔錢の廿日會

大連錢鈔業者は恒例により二十日午後六時から淡月で新年宴會を開き二月二十日の銀相場豫想投票を行つたが、其の結果は最高百一圓五錢最低九十一圓八十錢平均値九十八圓八十錢である。

◇所で右一二等適中者に對しては今度副賞として山崎取引所長から銀盃を寄贈される事になつた。

◇而して前回の豫想に依る一月二十日の當選相場は一等九十九圓八十錢、二等九十九圓六十五錢で一昨日の公定相場は九十九圓七十五錢であつた。

◇當選の福運を得たものは、大連新聞の大內君と、德泰公司の加藤君、賞品が銀盃だけに嘸ぞ飲める事だらう。

萊永春退會

大連油房聯合會員萊永春油房は休業中であつたが二十日聯合會に退會屆をなした

經濟眼

滿洲市場の「日本綿糸布」（十三）

滿鐵臨時經濟調査會　田畑爲彥（寄）

終りに日本綿糸布は滿洲市場に進出するに就いて少しく私見を述べたい。

◇——◇

本邦紡績業者が支那に工場を移殖することに依て、支那の需要は支那に於て之を充足せしむることに多大の成功を收めたのと同じやうに、滿洲に於ける需要は滿洲で之に應ずるのが有利なことは言ふまでもないが、現在滿洲にある紡績會社は內外棉株式（金州）と滿洲福紡株式會社（周水子）と滿洲紡績會社（遼陽）が日本側の會社で、支那側としては奉天の奉天紡紗廠があつて、其の一年間の合計錘數九四、〇二四錘といふ、まことに哀れな少數である、想ふに支那に於て青島、上海のみの一年間の紡績錘數合計二百二十萬錘に較べて、まるで僅か四分の一に過ぎない。

◇——◇

然るに滿洲の需要額は支那總綿絲布需要額の約二割三分八厘强を示してゐるのである、斯樣に滿洲それ自身が綿絲布の大きな需要地であり、又一面に於て勞銀は低廉で勞力は豐富なことゝ動力の低廉なこと、運賃、諸掛費の少いこと等は、企業の理論から研討して見ても當然に紡績會社の滿洲進出は有利好條件の下にあるのであつて殊に關東州は安全地帶でもあり且つ支那關稅の自由地帶であり、棉花の生產額は將來地理、氣候、溫度の點から觀ても相當に增加の見込は充分である、棉製品の地方的需要も相當な額に達し滿洲以外の支那各地に向つて製品を仕向けるにも便利な地位にあると同時に又原料棉を他から仕入れるにも無稅であるから何と言ふても凡てが便利である、只製品を州外に仕向ける場合には輸入稅を課せらるゝだけが缺點ではあるが、然しながら原料棉の無稅其の他前記の好條件がある故これ位の缺點は大したことでなからう。

◇——◇

次に日本綿布の改良を要する點を見るに、一番注意せねばならないことは商標である、大體支那人は著しく商標を尊重する傾向があることは周知のことだが、品質の同一物又はそれ以上の物でも舊名の商標と新商標との間に値段が必ず差額を見る、從つて最初の賣込には困難なる事情がある故これが賣込には、その方法を考へて掛ると同時にこの商標の點を充分研究すると同時に、この商標の信用維持に努めることが必要であらう。

◇——◇

次に品質、模樣、染色の點であるが、元來支那人は品質よりも値段の安いのを好むのが多いと普通日本商人間では言ふけれども、近頃は決してそうでなく寧ろ値段よりも品質や色合の上等な物を好む傾向があるのは注意すべき現象と思ふ、彼等は洗濯の結果直に變色又は褪色するものをば最も嫌ふ、在來の日本品が外國品に對して遜色あるのは主としてこの點だ、色合に付いては支那人は一般に濃厚なものを喜び、至つて濃艷な深草色か赤色か眞紅なものゝやうな單色で一つも他の色を混合しないのを好む。

◇——◇

模樣は花模樣をまづ普通とし、常に變遷するから同一の模樣を供給することなく、常に變つたもの目先の新しい所を凝らして流行の趨勢と經路を洞察することが肝要である、英國が上海に捺染々色の兩組合を置いて嗜好流行の變遷を調査して之に應じてゐることを上海の或る英字新聞で見たことがあるが、こんな點は本邦商人のよく學ぶべきことではなからうか、又近頃は細布細綾に於てすら支那各地から來るものに次第に本邦品は蠶食される故に、今後は五枚朱子、八枚朱子、染細綾、捺染ポプリン、更紗、ネル等の高級品に全力を盡すことが大切だらう。

黃塵

◇…過日本欄に書いた豆粕の新名稱について、旅順の川村といふ人から左のやうな投書があつた。

◇…どうせ食料つて譯には行きかねますし、何れは肥料になるものですから、一層のこと「豆肥」とでも改めたら何うですと。

◇…何うも「豆肥」もチト變だ、この外に名案があつたらサア出したく。

◇…支那側では新關稅率實施の二月一日を期して、大々的日貨排斥を行ふ計畫があると。

◇…新稅率は支那自身の財政整理のため、實施するのではないかな。

◇…それを記念に日貨排斥をするのでは、天に向つて唾きするも同然。

◇…點日本人には解し難い心理、遣るなら遣つて見るがいゝ。

市況

特產　豆粕は强調　買人氣ありて

休日明けの今朝の定期は差したる新材料はないが大豆は買氣ありて小堅く三等大豆は依然出來不申豆粕又買氣旺盛に强調を辿り大豆と共に商內引立ち豆油は買氣添はず軟調を示し高粱は上海筋の買長に高寄りしたがあと小甘く結局區々保合を示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强保合）單位厘　▲三等大豆　出來不申　▲豆粕（强調）單位厘　▲豆油（軟調）單位錢　▲高粱（區々保合）

[illegible]

◇現物前場　◇雜穀出來値（十九日）　◇定期喰合高（十九日）

[illegible]

錢鈔　前場（强含）

[illegible]

◇定期取引（單位錢）　◇現物取引（單位錢）

[illegible]

市場電報（廿一日）

銀塊及爲替　棉花　大阪株式　紐育株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　神戶豆粕　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報

【上海二十一日發】寄鼻より滙豐銀磅一月物八萬買ひ三井、住友、和蘭、正金など賣る正銀、志豐永（三井）大逆筋四千本賣も引端神戶日米强を入れ滙昌廣東筋買ひに急騰した

[illegible]

商品　前場

麻袋（弱保合）產地皆同事鐵八分の一安爲替四分の一高と氣配不味を報じ地場亦氣乘薄で弱保合裡に散會した引際氣配は現宮四十錢八厘、二月四十錢六厘、三月四十錢三厘、四月五月四十錢賣氣配商內出來不申

綿糸布（保合）米棉三品共に變らず地場は銀票軟弱に買氣添はず保合閑散裡に散會した

銘柄	約定期	値段	俵數
彩球	十五日延三月	八六〇	五

出來高　五俵

麥粉（保合）氣配變らず氣乘薄く見送つた

株式　前場（保合）

北濱前場の平凡を眺めて當市は諸株共氣配變らず氣乘薄閑散裡に散會した出來高定期百六十枚、直キ二百七十枚

[illegible]

株

休日明の北濱は諸株共二三十錢方の小浮動を傳へ東京短期又新東七十錢安五品二十錢高と不透明な場面を報じたので當市も迷ひ深く諸株共閑散裡の保合商狀を呈した▲しかし何しろ相場も久しきに亘つた環境不良で大抵の軟材料は消化し盡したと言ふもの、現實に二千萬圓にも及ぶ中旬貿易の大入超…

[illegible]

豆

休日明けの今朝の市場は差したる新材料はないが一般に買氣ありて底意小堅く引立つてゐた…

[illegible]

銀

[illegible]

後場（弱保合）

[illegible]

奧地市況（廿一日前場）

特產　錢鈔

[illegible]

手形交換高（廿一日）

[illegible]

爲替相場（廿一日正午）

正金（銀勘定）　正金（金勘定）　鮮銀（金勘定）

[illegible]

本組合囑託醫本日零時三十分急病にて死去被致候に付此段謹告仕候
一月廿一日
逢坂町遊廓組合

父嘉市郎儀本日午前零時三十分急病にて死去致候に付此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追而葬儀は廿二日午後一時途中行列を廢し總津町明照寺に於て告別式擧行可致候
一月廿一日
男　北山昂
親戚總代　渡邊林一　小平修二　黑澤輝彌　廣海捨藏　稻垣刀利太郎
友人總代　鶴岡賀作　高本吉郎　森虎一

財團法人理化學研究所發明　特許第七六八六五號
靑寫眞界の革命
理研陽畫感光紙
發賣元　東京本鄕駒込　理化學興業株式會社
代理店　神戶市下山手通二丁目　鈴木商店

大連株式商品取引人
山田商店株式部
電話 代表六二六八番 市場四四七番　受信略號ヤマダカネ三
大連市信濃町一丁目二十八番地

株式の御取引は山田へ
株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に小數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つて居ります
營業案內は御一報次第御送り申します

大連の紙屋
和洋紙各種　製圖小間紙
大連大山通　光明洋行
電話七〇五九　振替大連三三四〇

貴金屬製作には
浪速町一ノ十五
大村洋行へ

冬が來た　冬が來た
これからはお手の保護が一番大切です
ハナキゴム手袋
專賣特許のハナキゴム手袋は貼目なき純粹製品で內面に保溫劑を施してありますから拔着自由です
ゴムの特長として嚴寒でも凍らず細密の仕事が出來且つ丈夫です
種類　家庭用・農業用・工業用
製造元　東京府下南千住地方橋場　日本ハナキゴム製造所
●各地の農店及雜貨店にあり

金剛呪門（128）

山中峰太郎作　小田富彌畫

血のにほひ

お京は遂に式臺を降りた。

「お開け申しまする」

いんぎんに聲をかけて、潜り戸のかんぬきを、右手に拔き取つた

「ウム、何と手數をかけをることか」

と、鷹揚に頭をかゞめて入つてきた饅頭笠に合羽姿、消えてる御用提灯を、前に出すと、身長の高い眞木兵助、後につゞいて小男の佐野卓哉が、供の者らしい恰好で、すばやく門の中へ入つた。

玄關の上にゐる重兵衞とお初と數之助、膝まづいて兩手をつくと後にゐる皆も、ベタくくと坐つた

御用提灯を見た安心と信頼とが皆の顏に、まざくくと動く……

と見た眞木兵助、懷つから目明しの鑑札と、朱總の十手を、悠々と取出した。

「用心堅固は重疊ぢやがの。お上の者を何と心得をるか、餘りと言へば無禮にすぎるであらう。あゝ其の方が、當家の主人かの？」

と、見すえられた重兵衞、

「ヘツ、實は……」

と、平伏して頭を疊へすりつけながら、

「召使ひの者が、何とも不行屆きを致しましてございまして……お濯ぎを只今、エ、實は……」

「辯解は聞かぬぢや。それに居るが若主人か？」

「……………」

慄へて頭を下げた數之助を

……これが御方樣の手もとを逃れたといふ若者か。あゝいかにも肌白の優男！

と、睨みに沸つて、眞木は十手を握りしめた。

「實は……申上ます、只今、裏口に番頭が」と、重兵衞が顏を上げた。

「何、裏口に？」

「番頭が、責められましたんで、どうぞお助けを……」

「ホウ、何者がの？」

と、顏色を動かした眞木、

……さては、石原が早くも手を入れたか、まだ夜更けにもならぬのに！

と、舌打ちする思ひをそのまゝ

「夜盜でもあるか？そして何と致したのだ！」

「へ、何ともそのまゝ、でございまして、皆がこの通りに……」

「いや、身どもが參つた以上、心配には及ばぬぢや。ともあれ通るぞ」

「へ、どうぞ此方へ……」

丁稚が漸く運んできた盥の水に足を洗つた眞木兵助、笠と合羽を式臺に置いた。

その途端、肌の温みと濕りに蒸れた血の臭ひが、後に立てゐるお京の鼻をかすめて雨の中に散つた

と、眉をあげたお京、眞木の髪から足もとまでを、後から見まもると……

亂れきつてる髪……體に合つてない盲縞の着物……肌から洩れた血の臭ひ……

……あゝこれは？

……お上の者ではない！

と、一瞬に見破つたお京、並んで立つてる供の者を見ると、見られた佐野卓哉、ハツと顏をそむけた。

……左腕を傷してるこの女は？

濱尾が短銃で射ち拔いたといふ、投針に手練の女ぢやないのか？十合の家にゐるこの女は！

と、顏をそむけたまゝ、それに氣づくと、卓哉は自分も足を洗ひだした。

……眞木一人を奥へやれぬのだこの女がゐる以上は！危ないぞ！

と、卓哉、手早く足の泥を落して、丁稚が差出す雜巾で拭くと、眞木の後から自分も續いて玄關へ上がつた。

その氣はひをじつと眺めたお京、潜り戸を締めると、かんぬきをグツと差した。

……表と裏とから來たらしいこの相手は？言ふでもない金剛鰐を、お京は覺悟すると、祇園の妖女……數之助を抱きしめてゐた「蛇」の樣な上臈すがたの年増女を、憎みと共にマザくくと思ひ出した。

眞木と佐野、重兵衞の案内で奥へ通つて行つた。

大津お萬一座 大劇に出演

大連劇場の曉扇座は本日限りで打揚げ廿二日から江戸生粹の曲藝で各地に於て好評を博してゐる大津お萬一座が出演することになつた座長のお萬は美貌と美聲の人氣者で曲藝は自轉車の曲乘り、美女の綱渡り、餅の曲搗等の嶄新奇拔なもの揃ひで入場料は特等一圓五十錢並等一圓小人五十錢であると

或對話 日本映畫と西洋物上映

A 素敵な作品が見たいネ、屠蘇氣分の正月興行も過ぎたし、もうそろくく何か上映されてもいゝ頃だよ

B 「大岡政談」と「彼と田園」がかゝつてゐるじやないか

A 「大岡政談」は勿論いゝが再上映だらう

B それじや「彼と田園」を見に行き給へ

A 見に行つたよ、ところで何だかアクションがのろくくして氣になつたよ。あれは映寫技師が惡いのじやないか知らん？

B 僕は見てゐないから解らないが「彼と田園」を見たら、それで滿足じやないか

A 僕の言ふのは日本映畫じやないのだ

B 何んだ、西洋ものが見たいのか「ムーラン、ルージュ」が近々上映されるよ

A また宣傳倒れと違ふかい、どうも信用し兼ねるネ

B 今度こそは大丈夫だ

A その他は當分ベシヤンコだらう

B いやあるよ「陸の王者」「浪人街」それから…

A 日本映畫ぢやないと言つてるぢやないか、頭の惡い男だネ

B 西洋ものかい、それなら[illegible]座が廿五日ごろ協和會館で華々しく西洋ものを上映するそうだ

A それから

B 知らないネ

A 大體西洋ものは何故やらないのだらう

B 損をするからさ、それに浪速館は傳次郎と河部とでお客が來るし演藝館はマキノと帝キネで西洋ものをやる餘猶がないし帝國館は時損の西洋ものをやらなくても松竹でお客が呼べるだらう

A 成程ネ

B それに大連のお客は氣紛れで「暗黒街」がベシヤツタリするから興行者だつて、大丈夫興行價値が大連であると見なければ上映しないのは當り前さ

A それじや、西洋ものは先づ駄目か

B いや僕はやり方一つだと思ふ

A どうするのだ

B 例の學生デーと云ふものがあるだらう、あれが今度で五回目だが、大體一回に三十人は請合ひと相場が決つたから、あれを利用するのだ

A と云ふと……

B 學生デーを當込んで三千人の豫算で西洋ものを契約して上映するのだ、そして選定さへ誤らなければ學生デー以外に一回か二回やればソロバンのとれる事間違ひなしだ

A それじややつたら良さそうなものだネ

B 處がネ・倶樂部の委員が推薦しても學校側で却々難しい條件を出すから君が思ふやうに何でも御座れとはいかぬよ

A それはそうだらうが、君の言ふのがほんとうなら、出來ない事はないと思ふネ

B 僕もやれそうに考へるのだがなア

金語樓の「兵隊さん」映畫化

落語家の金語樓が例の兵隊さんを日本トーキーで映畫化することになつたが、大辻司郎が共演する、原作脚色は佐々木杢郎で十三日から製作に着手した

第二新國劇 二の替 初日以來好評

本紙聯合販賣店後援の下に去る十八日から歌舞伎座で開演した劍戲界の雄、第二新國劇一座は御目見得狂言「長恨地獄」「やきもち讀本」「坂本龍馬」で好評を博し連夜大入滿員續きであるが、今廿一日より二の替り狂言として行友李風作「日光の圓藏」四場及び諷刺劇「離緣狀」一場を上演する事になつたが「日光の圓藏」は澤正の狂言であつて一座熱演と物凄い立廻りが期待され「離緣狀」は「やきもち讀本」に劣らぬユーモアな現代スケツチ劇で大喝采を博することであらう、尚本紙愛讀者は優待割引券を利用されたい

噂話

小母さん負けといてと、モギに有りたけの小錢を出して毎週スクリーンに吸はれてゆく熱心なアフンがある▲そうかと思へば去年の九月の割引券を持つて來てテケツで談判してゐるお客がある▲サンモリツツで行はれたオリンピックの冬季競技を撮影したオリンピア映畫「雪の競技」六卷が輸入されてゐるが▲興行價値がないと云ふので到底常設館では見られそうにないから滿鐵の社會課か運動會あたりで見せて欲しいものだ▲演藝館の解説者部屋に立派なラヂオが備へつけられたので良く聞へるかと云へば、良く聞えますよ、いま松葉君が舞臺で喋つてゐるのが、といゝ氣なもの

諸貨物運搬
三噸・二噸、一噸半、一噸宿の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい
日の出貨物タクシー　攝津町　電話四四二二二番

毛皮 鞣、染色・手入保存
大連北鍋子三　合資會社 豐田洋行 皮革部　電話五五八六二

大連市愛宕町（天金前）
内科專門 櫻井内科醫院
電話七〇〇〇番

映画案内

寶館の河合映畫が十七日から替ります
河合プロダクション特作品　我こそ英雄　里見明主演
森野五郎、松林清三郎、里見明共演　時代劇　赤城の夕陽
時代劇　憂魂録　葉山純之助、市川市丸、琴糸路主演
見た人の評判を聞いてからお出下さい

十八日より二十三日迄六日間
齋藤達雄主演　狂ったローマンス　全六卷
ナンセンスコメデー　鈴木傳明、田中絹代主演　彼と田園　全十卷
都會から逃れて田園、彼は何を掴つたか？＝彼と東京＝姉妹篇
市川右太衛門　かげろふ　全八卷　＝千兩の稼ぎに短銃の荒療治＝奇賊悲戀物語
二十四日「民族の叫び」公開　傳明の「陸の王者」封切近し

帝國館

二十一日より
マキノ時代劇　赤木新平主演　捕理
帝キネ時代劇　喜八と稻葉小僧　主演 松本田三郎二役
ユニバーサル新作品　エモリージョンソン監督　空かくる法の手
◆…最低料金 四十錢 二十錢

演藝館

懷しい哉！和洋三本立の名番組！
一月二十二日より大公開
日活時代劇部特作品　白蛇　松本泰輔、川上彌生、若葉かほる主演　己巳の年にちなみし新感覺惡魔派的代表的名作品
光（ひかり）　島耕二、高木永二、瀧花久子主演　久し振りの日活現代劇力作品です
グリフキスの婚禮屋　レイモンド、グリフキス主演の面白い面白い喜劇です
聖上陛下 全國消防御親閲式　大連消防協會御後援特別謹寫

浪速館

異常なる亢奮と感激！見よ！堂々として第四週に君臨す!!
日活時代劇部特作品　清瀬英次郎監督
白蛇
松本泰輔、川上彌生、若葉かほる主演
これこそ己巳の年にちなみし新感覺惡魔派的代表的名映畫なり
日活現代劇部力作品　鬼才内田吐夢監督
光（ひかり）
島耕二、高木永二、瀧花久子主演
久し振りの日活現代劇の名作、日本最初の炭礦背景！地下數千尺の下に働く男女の姿を見よ！
グリフキスの婚禮屋
パラマウントの名編喜劇で當館の名物の一つシルクハツトのレイモンド、グリフキス氏が又もや皆樣のオヘソの宿替へをします
聖上陛下 全國消防御親閲式
大連消防協會の御後援特別提供謹寫
二十二日封切　浪速館

胃活
飲み過ぎ食ひ過ぎに
胃痛良藥
胃病の兆候
◎食進まず又進みすぎ　◎胸先へさしこみ
◎胸さきつかへ胸惡く　◎臭きゲップ出で
◎飲食ひすれば腹痛み　◎少しの事に疲れ
◎時々腹下り又通じ惡き等胃病の兆候なり
胃活の特色
（一）胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である。
（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に
（三）持藥として用ふるにも適してゐる
本舗 山田安民藥房
賣藥所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區鶴橋町
●全國何處の藥店にもあり

クラブ美身クリームの大懸賞
締切愈々切迫
來る月三十一日限

面白い考へ物 懸賞募集

愛用者御優待の懸賞課題

課題

左の數字を一つ一つ切拔いて、タテ、ヨコ、ナナメのどちらから讀んでも各々三つの數の和が十五になる樣に並べて御覽なさい。さうするとアレ日ヤケ止に一番よい美身料の名前が讀め、その容器の型が出來て其の中に有名な双美人の商標が現はれます。その美身料は何でせう。

（上圖を九つに切取つて課題の通り下圖に正しく貼付けクラブ美身クリームの能書に添付するか又は能書の裏へその美身料の名を御書入れ下さつてもよろしい）

應募規定

解答用紙　アレ日ヤケ止めに一番よいクラブ美身クリームの能書に前記解答を一枚宛添付するか又は能書の裏へその美身料の名をお書入れ下さつてもよろしい。

解答の書き方　答へとあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお求めになる販賣店の所と店名並に其値段を分り易く書いて下さい。

新聞名　この廣告を御覽になつた新聞名を御明記願ひます。

解答送り先　可成お近くの化粧品店へお屆け下さい。不便な場合は開封にして（二錢切手貼付の上）左記宛御送り下さい。
大阪市浪速區水崎町中山太陽堂美身クリーム懸賞係宛

御注意…右の規定を必ずお守り下さい。規定以外の解答は無効になります

審査方法　正解者多數の場合は新聞社、通信社及所轄警察署立會の上嚴正なる抽籤に依て當選者を決定いたします。

締切切迫　昭和四年一月三十一日限（發表 昭和四年二月下旬）

賞品總額 八千六百餘圓

等	賞品	數量	人數
甲壹等	御即位大禮記念章（金製）	壹個宛	貳拾名
乙壹等	金拾圓也	壹枚宛	參拾名
貳等	プラトン萬年筆	壹本宛	百五拾名
參等	御即位大禮記念寶鏡／クラブ化粧品詰合函	壹個宛／壹函宛	參百名
四等	クラブ齒刷子A一號	壹本宛	八百名
五等	カテイフード	壹瓶宛	壹千名
六等	クラブ石鹼	壹個宛	壹萬名
七等	クラブ煉齒磨（チューブ入中）	壹個宛	壹萬五千名
當選人員	貳萬七千餘名		

販賣店及御店員御優待景品謹呈

（一）販賣店でお取扱になりました前記愛用者各位の解答は五拾枚宛を一括して可成其都度弊店美身クリーム懸賞係へ御送り下さい

（二）御取扱の解答は最終昭和四年一月三十一日までに御送附下さい。

（三）前記解答を取纏め御送附の販賣店並に御店員には、嚴正抽籤の上洩れなく特別優待景品を謹呈いたします。

美を助け美を養ふ　クラブ白粉

滿洲日報

破格値段提供
NKK 獨逸品 瓦斯管
大連 鳥羽洋行

たいきのある 氣のきいた 家具と装飾は

カーテン 敷物 ブラインド リノリーム 壁紙 其他 商店陳列設計
大連伊勢町 満洲家具工業會社 電話八六九七番 振替大連三一〇六番

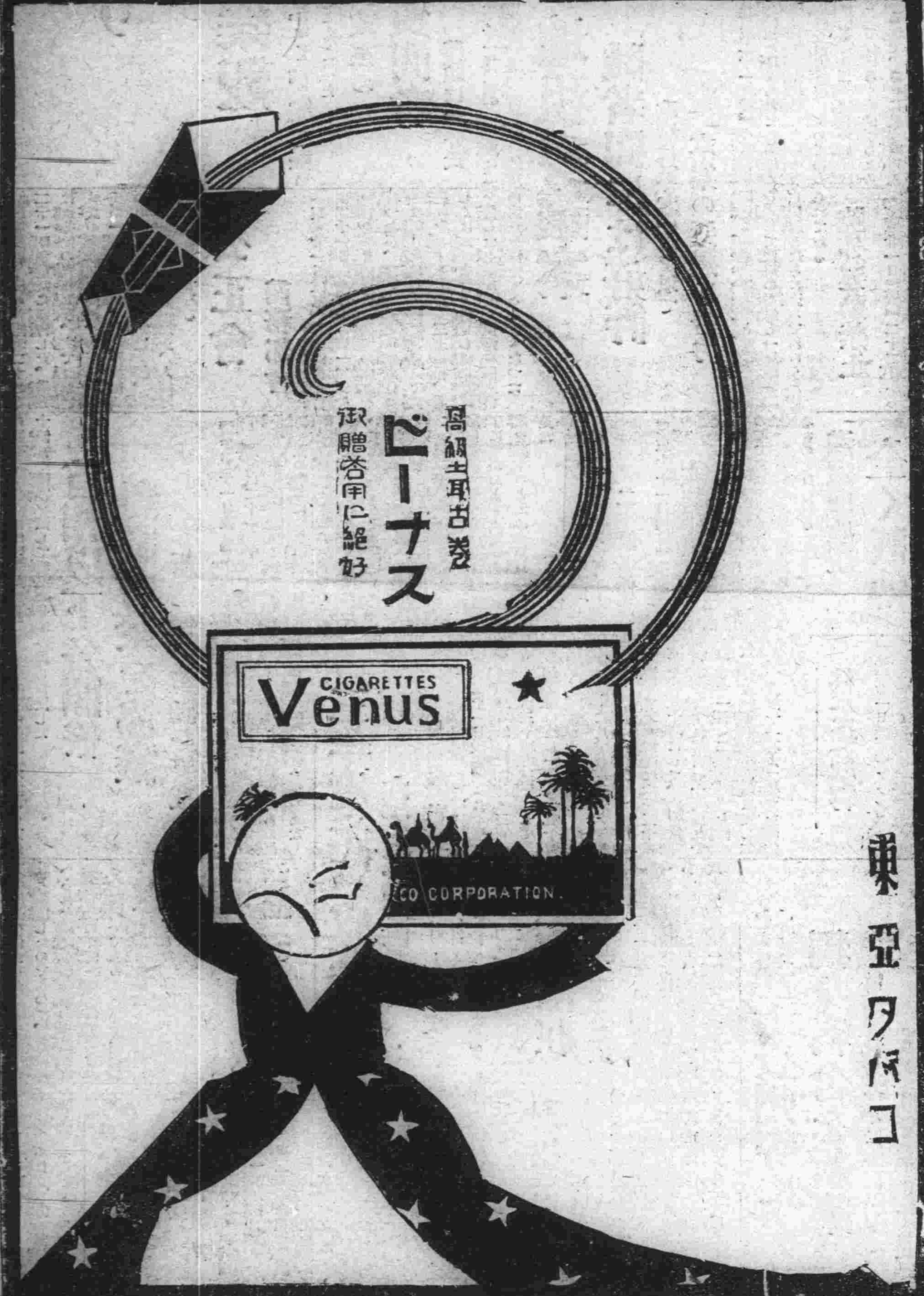
G.Y. 商標
車軸油
營業品目
揮發油 石油 機械油 重油 車軸油 植物油 魚油 サラダ油 油類一切 テキサコルーフイング ピッチ 龍印ボイラーグラハイトペイント
大連市紀伊町五五番地 合資會社 矢野元商店 電話長八三五八番 七四一三番

ラヂオ用 通信用
YSB
乾電池 蓄電池
エヤサ

三井物産 山葉洋行
代理店 元賣販
ラジオ ナラ ムラ マル マ ナ ル ク ダ の一ン ツ

效力肝油の25倍
三共ヴィタミンA
下記諸症は、不知不識の間に於けるヴィタミンAの缺乏に因ること多し、日く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等
而して本劑を常用する時は一般疾病に對する抵抗力を増進すと證せらる
御請求次第説明書進呈 御需用の節は三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ
包裝 50錠入 100錠入 1000錠入 ……
製造 東京室町 三共株式會社
發賣元 合名 三共藥品販賣所 大連市山縣通一一

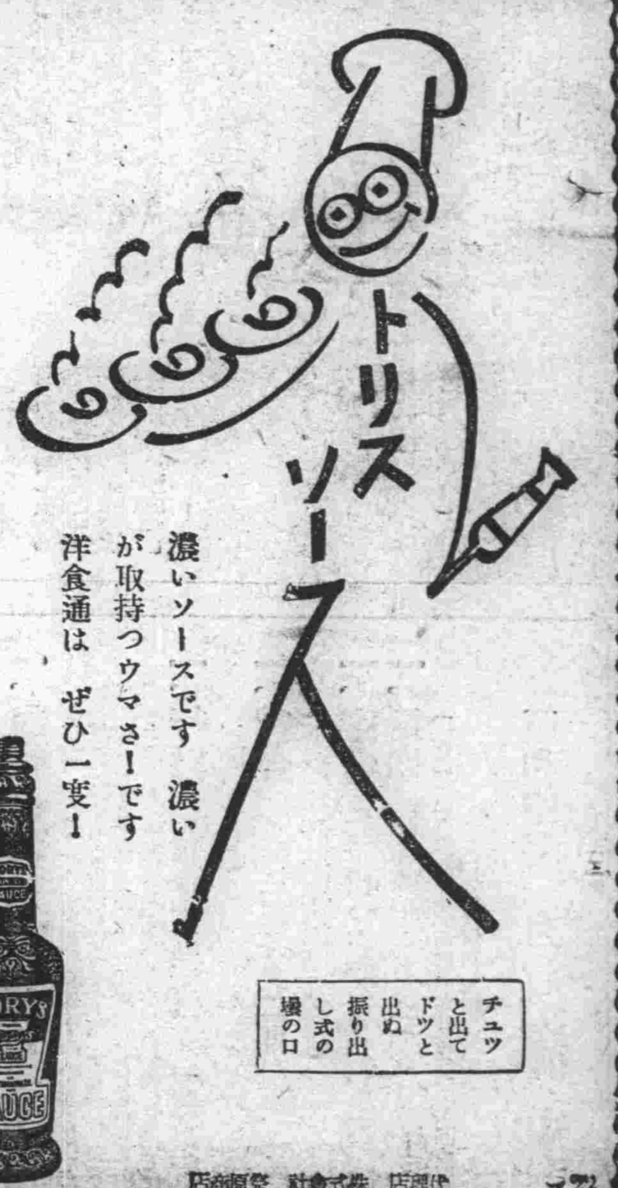
受驗準備
ノーシン 出來
東亞タバコ



德用經濟第一の本溪湖炭
一、火持の良い事
一、手數の掛らぬ事
一、德用經濟なる事
一、煙が少くて煙筒掃除に手の掛らぬ事
現品は各地滿鐵販賣所に貯炭して御用命を待て居りますから續々御使用願上げます
本溪湖煤鐵有限公司

餅は…餅屋へ
衛生 水道 暖房
工事の御用命は
㊢ 高石商會
大連市…
電話三五〇二番へ

內科 外科 小兒科 花柳病科 皮膚科 X光線科
完備 入院應需
大連市三河町四
近藤病院
院長 ドクトル メヂチーネ 近藤寛次郎
電話五四九六番



代理店 株式會社 …

菊正宗
斯界の銘酒

發賣元 大連盛進商行 大連市山縣通一四一 電話五四七七番 振替口座大連一四五〇番

軍手現金卸
信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

御禮と御願
昨年中は復興の今中に深甚なる御同情御引立を賜りました事は皆々樣の御高情に依る所と深く御禮を申上ます
本年は復興の第一春を迎へましたと同時に皆々樣の御高誼の萬分一に報る可く一層の勉强を致しますどうぞ本年も御愛顧御引立の程伏て御願ひ申上ます
新品揃の 今中洋行
電話五四〇九番
新春の御買物には今中洋行が浮山に入荷致しました御買物の有無に不拘御來店を乞ふ

自轉車界の權威
田村商會本店
大連山縣通 電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順乃木町 電五一〇番 沙河口大正通 電九三九七番 奉天宇治町 電一四九〇番
BAYLISS CYCLE
KID BICYCLE JO&CO LTD
KENNET CYCLE
THE KNIGHT CYCLE CO LTD
A號ナイト
B號ナイト
ケンネツト號
キツト號
ベーリス號

資本金壹阡萬圓
帝國海上火災
社長 安田善五郎
滿洲總代理店
國際運輸
御用命ハ最寄ノ支店出張所へ御騎ヒ申上ゲマス
大連市山縣通二二一番地
電話代表三一五一番
火災及海上保險

最新刊
吉田章信著 體力測定 實價二圓八十三錢送料十二錢
岩永源作著 横觀無機化學 實價二圓九十四錢送料十二錢
淺見登郎著 日本植民地統治論 實價三圓六十七錢送料十四錢
岩野稔著 陪審と證據法 實價二圓九十四錢送料十二錢
西澤通寶著 支那文學史概論 實價三圓六十七錢送料十四錢
吉田英雄著 日本社會史 實價八圓四十錢送料二十六錢
森清太郎著 嶺南紀勝 實價六圓三十錢送料二十七錢
村上浪六著 日蓮と豐太閤 實價一圓三十六錢送料十四錢
三上於菟吉著 激流 實價二圓七十三錢送料十二錢
萩原朔太郎著 詩の原理 實價一圓八十九錢送料八錢
志賀哲藏著 トランプの占ひとトリック 實價五十二錢送料四錢
吉田大次郎著 死の懺悔 實價一圓二十六錢送料四錢
岸田久吉 矢部吉禎 共著 富士の動物と植物 寫眞…士 實價六圓八十二錢小包二十七錢
龜井秀雄編輯 露西亞事情集 實價一圓五錢送料六錢
勝田香月著 詩と論說 起て！鬪へ！勝て！ 實價一圓五錢送料六錢
英語學び方研究會 初等英語の正しい學び方 實價一圓五錢送料六錢
平野止夫著 坂本龍馬
小倉英一著 ポケット土木設計便覽 實價一圓廿六錢送料十錢
大連市浪速町 大阪屋號書店 代表電話… 振替… 本店東京…

最新刊
植原悦二郎著 支那現狀の解剖 實價三十二錢送料二錢
東京日日新聞社 著 大東京 繁昌記 山手篇 實價二圓六十二錢送料十錢
前田一著 サラリーマン物語 實價一圓廿六錢送料八錢
保田勇著 時代を作る人々 實價八十九錢送料四錢
ヴァンルーン著 近市子 譯 人類物語 上下卷 實價一圓五錢送料六錢
山崎延吉著 齊家の栞 實價一圓六十錢送料八錢
ザルツマン著 教師と父母 再教育 實價一圓五錢送料八錢
大山組吉著 銀相場採算法 實價五十錢送料四錢
岡山鼓著 わかりやすき 麻雀の友 實價三十錢送料四錢
岡山鼓著 麻雀記錄帳 實價五十錢送料六錢
吳清安 組山惠吉 共著 日華會話 自由自在 實價八十錢送料四錢
杉本吉五郎著 官話急就篇總譯 實價六十五錢送料八錢
鹿谷中二著 日支合辨語より 正しき支那語へ 實價七十錢送料四錢
鹿谷中二著 日支會話 支那語は用ひ方から 實價九十錢送料六錢
村上新武 共著 標闘 華語演說集 實價一圓送料四錢
吳清安 組山惠吉 著 支那 尺牘 自由自在 實價八十錢送料四錢
大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五一九八番

多少の曲折ありとも無事切拔ける成算あり
今日再開の議會に對して政府側では樂觀

【東京特電二十一日發】第五十六議會も二十二日再開せらるゝこととなつたので與黨や各派は何れもその準備を整へ氣勢を擧げてこれに望むことゝなつた、而して現在衆議院に於ける

各派勢力

を見るに政府與黨たる政友會は二百二十名これに準與黨とみなすべき實業同志會三名、無所屬中三名、一新會七名合計二百三十三名である、更に反政府黨たる民政黨は百七十二名その他反政府態度をとるべき明政會、無所屬等を合するも百八十名を出ない現狀で、この間多大の間隔あるのみならず問題の新黨俱樂部また既に床次氏が脫黨當時に聲明した如く與黨に近づいてゐることが看取出來るのみならず、最近同氏が支那視察より歸來して聲明した處によれば內政問題の小問題に就ては所謂是々非々主義を以て

終始する

ことであらうが、對支問題の根本策については現內閣の方針と大差なきことが愈明かとなつたから現內閣が國策として主張する事項を實現すべき可能性が充分となつた、これ明かに新黨俱樂部が近來の黨爭激甚の弊に鑑み漸く國家本位に立脚した態度として政界の一進歩と見るべきである、斯の如き情勢のもとにあつて民政黨は正々堂々策の施すべきものなく陋劣にも裏面策動に移り、暴露政策と稱して國際關係を全然顧慮せざる自暴自棄的態度に出で或は貴族院の常習不平組を煽動して只徒らに

反政府的

の氣勢を煽つてゐるけれども愼重に國家の現狀並に前途を憂慮する人士の共鳴を得るに至らないのは勿論である就中對支問題の如きは內閣の變動によりその時々に變化すべきものでなく一定不變の根本方針があるべきで、相手方の顏色を見て左右すべきものでないとする見解は政界有識者間の一致した見解である殊に今議會は現內閣が初めてその對策を實現すべき試錬の議會であつて徒らに政變を惹起するが如きは國家のため採るべきでないとする見解は元老及び各方面の共通した意見である、從つて

政府當局

もまた今議會は多少の曲折を豫想するも大體に於て無事切拔ける確信を有するに至つた、依て滿蒙政策に對しても既定の方針に何等の動搖を見ない、即ち東三省の中心勢力が如何に變らうとも我從來の方針には微動だもない筈である

議會劈頭質問戰に尾崎咢堂翁起たん
政府は院議を無視してゐると民政黨も之に聲援

【東京特電廿一日發】帝國議會の休會は廿一日を以て明けたが月曜日とあつて火曜日の廿二日から兩院の本會議を開き、先づ貴族院が午前十時開議、首相及外相として

田中男

の演說あり之に續いて直に質疑に入り大河內輝耕子が先づ登壇するが、當日は午前だけで了るのであるから恐らく同子一人でも演說が濟まぬかも知れぬ、衆議院は午後一時本會議を開き直に田中首相、幣原外相の演說あり次いで三土藏相の財政演說あつて後、質問戰に入るとゝなつてゐるが、質問戰の劈頭には永井柳太郎氏が對支外交をひつさげて立つ豫定であつた處、尾崎行雄氏「前議會を通過した政治、思想、經濟三國難決議案につき其の後政府が何等方法を講じてゐないのみか政治國難決議は昨年總選擧當時の干涉、知事罷免の點につき政府は毫も決議の趣旨を尊重せず却つて干涉知事を榮轉せしめ公平なる知事を左遷若くは罷免して院議を全く無視してゐる」と云ふので先づ此の質問を願ひたいとの提議あり、二十一日午前十一時よりなつた

院內に

民政黨……正式に野黨聯合の陣を……

民政黨の質問者
劈頭は永井氏

【東京二十一日發電】民政黨は二十二日休會明け議會の施政、外交……するを避けたき旨を述べて諒解を求めることゝなつた

地租委讓案識者間には好評
政府は誠心誠意を以て本案の通過に努力

【東京特電二十一日發】今議會中の最大難關と目せられてゐる地租委讓案は政府當局に於ても昨今各方面に說明極力諒解に努めてゐるが、當局者たる三土藏相の如き政治家としては寧ろ正直過ぎるとの評がある位で、さきに貴族院各派に說明せし當時の如き從來の政治的詭辯を弄するような態度がなかつたため多く事務的質問が行はれたので眞面目なる識者間には好評と感謝を招き本案の內容が漸く研究……問題も亦地租委讓案と同樣今議會を通して政府の方針も一層識者間に明瞭となるに至るであらうと見られてゐる

公正會
商務部會

【東京廿一日發電】貴族院公正會は二十一日商務調査部第一、三分科會を開き兩稅委讓問題の協議を行つたが、北河原男の贊成意見の外は阪谷男始め全部反對意見で尙研究を要すとし近く三土藏相、若しくは大口次官と會見し更に疑問を質した上來月初め頃迄に調査會の意見を決定することゝなつた

財政演說終了後の質問者二十名を二十一日衆議院に通告した、劈頭は永井氏の對支問題、次で齋藤隆夫氏の憲政運用問題、小川鄉太郎氏の一般財政問題、中村啓次郎氏の不戰條約問題、鈴木富士彌、横山勝太郎兩氏の綱紀肅正、人權蹂躪問題となつてゐる

院外運動禁止

【東京廿一日發電】二十二日から開會の第五十六議會は內外重要問題山積してゐる爲め內務、司法、警視廳各當局間に對議會策を協議……院外運動は不許可の方針に決した

首相以下各閣僚對議會策を協議
新黨側の策動を警戒

【東京二十一日發電】田中首相以下各閣僚は二十一日午後官邸に貴院交涉委員招待會後……院各派の情勢につき協議……兩院の大勢はさして憂慮するに足らぬ……

貴院交涉委員に諒解を求む
政府側よりは各閣僚出席し對支外交經過を說明

【東京二十一日發電】議會もいよ〳〵後一日で再開その本舞臺に入ることゝなつたが、田中首相は貴院方面最近の情勢樂觀を許し難きため二十一日午前十時から首相官邸に德川、蜂須賀正副議長を首め青木、大河內、伊澤、石塚、近衞公その他各派交涉委員を招待し政府側よりは各閣僚も出席して田中首相幣原外相よりは對支外交經過並に政府の方針を說明した後特に某重大事件發生當時の模樣、日支兩國……散會した

……要するに未だ的確なる原因判明せず政府としては目下愼重に調査中であるが、かゝる問題は國際關係上重大なる影響あり國家的見地より成るべく議會の問題とし度くないが貴院に於ても政府の微衷を諒とされ度いと懇望するところあり貴院側からは別に質問も意見もなく只首相の言を聞き置く程度に止め十時四十……

某重大事件の發表を拒絕
目下調査中との理由で

【東京廿一日發電】廿一日田中首相の貴院各派交涉委員招待……民政黨系の一委員から政府が國家的見地から某事件を議會の問題とするを避けたいならば調査中の理由で事件の內容を秘密に附することなく政府は宜しく事の眞相を議會の前に明かにしてはどうかと眞相の報告を求めたが政府はこれに對して目下愼重調査中に屬する發表の時期に非ずと認め拒絕したと云ふ

某重大事件諒解を求む
濱口床次兩氏に

【東京廿一日發電】田中首相は二十一日正午院內に於て濱口、床次兩氏と會見し某重大事件の院各派の諒解を求めた……的見地から同問題を議會……

滿洲守備の新入營兵來る
一部は今日御用船五洋丸で他は廿四日着連の筈

……步兵第五十聯隊五百五十……野砲兵第廿聯隊三百名、第五十聯隊は大連入港前旅順に上陸……

關稅協定草案に我國民滿足するか
日本讓歩の跡歷然
政府承認せば直に公文交換

【東京二十一日發電】支那側より提示された日支關稅協定草案は矢田、王正廷間の諒解に基くものであるが、日支双方共字句の修正を要すべき點あり、特に日本側は相當重要なる意味の字句修正を必要とし目下兩者間に之が協議中で今明日中には解決の見込である、斯くて日本政府に於て承認せば直に芳澤公使の手で公文交換の運びとなるが、右內容實施の障害を一掃して滿足せんも極めて貧弱で日本側讓步の跡歷然として日本國民が滿足するかどうか危ぶまれ……支那側は新關稅……か當局も憂慮してゐる

【北平特電二十一日發】國民政府……協定その他の調印の爲めであると

支那側の公文受領を了す
あすの樞府會議に提出

【東京二十一日發電】關稅協定に關する支那側の公文三通は二十日夜外務省に入電受領を了した、その內容に就ては嚴秘に附されてゐるが
一は新稅率實施につき承認を求むるもの
二は無擔保債務償却に關する協定
三は新稅率實施と現行通商條約との關係に付解釋を施したものと觀測されてゐる、政府は二十三日の樞府定例會議に提出可決を見れば直に北平公使館に訓電、堀代理公使より承諾の旨記せる公文を國民政府外交部に提出、二月一日迄に效力を發生せしめる筈である

芳澤公使と交涉はせぬ
正式承認後てなければ
外交部の有力意見

【上海二十一日發電】支那側の情報は交涉開始に就ては國民政府の正式承認及び之に伴ふ公使の信任狀……先決とすとの意見有力で、……王正廷氏と芳澤公使と會見劈頭本……

三年度米實收高
六千三十萬餘石で前年度よりも減收

【東京二十一日發電】（農林省發表）昭和三年米作付反別は三百十……

上海滯在尙二三日
芳澤公使

【上海二十一日發電】芳澤公使は今明日中尙當地に留まり南京に赴かぬ模樣である、尙公使は王正廷氏との交涉第一段に於て滿期となる件につき提議する模樣である

佛公使赴寧

【北平廿一日發電】フランス公使……氏は今朝七時津浦線で南……

滿鐵回收說全く誤傳
南潯鐵道の……

南潯鐵道幹部二十餘名任命

關屋宮內次官首相を訪問

【東京廿一日發電】關屋宮內次官は廿一日午後五時半山中首相を訪問し侍從長の後任問題につき宮內省側の意向を傳へ、非公式に諒解を求めた上午後六時辭去した

鈴木大將侍從長後任に內定か

【東京二十一日發電】侍從長後任銓衡につき一木宮相、關屋次官は廿一日午後三時秘密裡に協議を行ひ關屋次官は倉富樞相を訪ふて再び一木宮相と協議を重ねたが、此の間に鈴木貫太郎大將の侍從長問題が內定した模樣で大將が就任せば直に樞府顧問官をも兼ねるものと見られてゐる、尙鈴木大將の後任として軍令部長の職に就くは聯合艦隊司令官加藤寬治大將と見られてゐる

甘井子金州等に獨身宿舍を新築
散宿獨身者多きにかんがみ滿鐵社會係で計畫

滿鐵社會課社會係所管の獨身社宅は昭和三年十二月現在五十三戶で大連十四戶、撫順十四戶その他沿線に散在してゐるが滿鐵の獨身者總數四千四百二十三名（十二月現在）で獨身社宅に

收容

されてゐる者は二千十九名となつてゐる、卽ち二千四百四名といふ半數强の獨身者が散宿してゐるわけである、尙社會係では甘井子築港の完成、その營業開始と同時位に甘井子、周水子、南關嶺の三驛一港に勤務する獨身者を收容する獨身社宅と金州勤務者に對する獨身社宅とを計劃されてゐる、金州は極めて小規模のものゝ如くであるが周水子附近に建築されるものは三驛一港の勤務者でありまた甘井子港營業開始後の南關嶺驛は貨物驛として

滿鐵沿線中或は第一位を占むるものとされてゐるため獨身者の勤務も相當多からうと豫期され三十名餘を收容する相當大規模のものをもくろまれてゐる

兒童奬學の資金割當
貧困兒童と孤兒に千餘圓

關東廳では恩賜兒童奬學資金より本年度の事業として貧困兒童並に孤兒の學資補助の意味で州內外六十五名（その內州內五十六名）に一千二百十六圓、また敎化事業奬勵資金より州內十三ヶ所の各種宗敎、思想、修養團及び靑少年團體に三千六百五十圓を支出することゝなつた

大孤山に送電計畫
金州から

金州から大孤山に到る送電計畫がある、工事費五萬圓で近く關東廳の許可あり次第架設工事に着手する由であるが大孤山は一つの漁村……

新關稅一覽表

二月一日より改定實施される支那關稅に就ての新稅率を一般輸出入業者其他關係方面に周知せしむる目的で帝國通信大連支社では、今回各品種全部に亘るものを網羅し日支英文で一覽表を發行し、希望者には實費一部一圓五十錢で頒布すると希望者は至急所要部數を大連山縣通同社迄申込まれたいと

伍堂中將鞍山に赴く
廿五日歐洲へ

滿鐵新囑託伍堂中將一行は二十一日午後六時より藤根理事の湖月招宴に出席同十時發列車で藤根理事牧野少將その他に見送られ鞍山へ向つた、而して鞍山製鐵所の視察後二十五日鞍山發シベリヤ經由にて歐洲へ赴く筈だと、尙岡滿鐵理事も一行と共に鞍山へ出發した

吳光新氏大連に歸る

【門司二十一日發電】舊臘日本人顧問城口忠三郎氏夫妻令息二名と共に日本に亡命東京滯在中の吳光新氏は楊、常兩氏銃殺事件に關し莊景珂氏と何事か畫策中であつたが、今回孫傳芳、諸玉璞氏との間に諒解成立し二十一日朝神戶よりバイカル丸にて門司經由大連に向つたが、急遽氏の歸連は世人の興味を惹いてゐる

木下關東長官けふ內地へ

木下關東長官は豫定の如く廿二日午前十時出帆の香港丸で夫人並に安藤、島田兩秘書官帶同上京し議會が峠を越す頃まで滯在する豫定である

政府古米買替
成績が悪い

優秀稅吏養成

金融組合講演會

辭令

人事

懸賞論文募集

一、題目　『滿蒙の地より母國の友へ送るの書』
一、內容と文體　內容は必ずしも所謂滿蒙政策といふ如きものに限らず人口食糧問題を論ずるもよく、肥料、農林、鑛產、水產、製造工業、貿易等々の產業經濟に關する一事項を捉へたるもの可なり、天文地文動植物に關するもの亦可なるは勿論、滿蒙特殊の敎育思想、考古學的の土器具類等の發掘に關する敍述、一工場內における生活を興味深く如實に描寫するも面白かるべく、文體また論文、敍事、敍情內容に應じて自由とす
一、行數　原稿は十五字詰、一回百行以內とし回數十五回以內に限る
一、賞金　當選三篇各金二百圓宛、外に選外佳作數篇を採り之に各金五拾圓を贈る
一、選者　各方面の在滿有識者を囑託す
一、締切　昭和四年三月三十一日
【注意】應募原稿は大連市滿洲日報社懸賞論文係宛に送のこと、返信料封入申出のもの以外は原稿を返戻せず

昭和四年一月　滿洲日報社

安東相場

滿洲日報

支那の民族性に注意せよ

議會の再開を前にして、中央帝都に對支國論統一の聲が高まり、支那問題を政爭の具に供するの非を說くものが多くなつて來たのは、當然の事とは言ひながら、喜ぶべき傾向である。支那人は他の弱點に同情せずしてこれに附け込むといふ性癖を有つて居るから、日本が支那問題を政爭の具に供して甲是乙非するに於ては、日本與みし易しとして、益々反日の氣勢を高め來るべきは明瞭である。この點から見て、遲蒔きながら、中央帝都に對支國論統一の聲の起り來れるを喜ぶのである。

◇

此の機會に言つて置きたい一事は、支那に對する國論も、その政策も、一起一仆する眼前の事相に捉はれないで、支那の民族性に注意してこれを樹てよといふ事である。謂ゆる外交辭令なるものは別として、支那に向つて好意の安賣をする時は、支那の民族性の常として、却つて之を疑ひ、何等か野心あるが爲めに好意を寄せるのであると云ふ風に考へ、日本に對する疑心を深めるから、この點には餘程注意せねばならぬ。支那人は生命を助けられると其の救けた人に遇ふのを避けて逃げ廻るといふ癖がある。それは何か報酬を求められはせぬかと考へるからで、此の心理作用はその民族性たる利己的個人主義より起るのであるが、對支政策も、對支國論も、斯うした民族性を考慮して樹てなければならぬ。

◇

孔子は巧言令色鮮矣仁と申したが、支那人は實に腹にも無い世辭をいふ民族であつて、從つて宣傳が上手であり、掛引も巧みである。南方支那人は殊にこの點に秀でゝゐる。支那人の巧言令色を眞に受けるほど危險な事はない。支那人が詭計と詭辯に富んだ一種の先天的外交家であることは、既に何人にも知られてゐる事柄であるが、それは言を巧に色を令にする民族性の致すところで、一方の旺盛な利己心がこれに加はつて、商賈人としては何處までも拔目のない働きを爲すのである。對支政策も對支國論の擧國一致を圖るは可なりとして、巧言令色なるが故に誠意と正心に乏しい支那の民族性に十分の注意と考慮を拂はねばならぬ、支那に向つて其の國論と政策を權威あるものとすることが出來まいと思ふ。先方の民族性を知つて緩嚴その宜しきを制するのが對支政策の大眼目であらねばならぬ。

◇

強く出れば拗ね、弱く出れば附け上がる、と云ふのがまた支那人通有の民族性である。靑島を還附した時、我國の一部人は之より日支親善の實を擧ぐるを得べしと言つたが、事實はその反對に出で、支那側より次いで旅大還附の聲が起つた。之れは日本が弱く出た爲めに支那を附け上がらせた一例で、讓れば讓るほど好い氣になつて附け上がり、謂ゆる望蜀の念を深くするのが支那人の通有性である。それに反して此方から少しでも强く出ると、直ぐと拗ね氣味になり、民意を僞造して排日、日貨抵制、反日、對日經濟絕交などと無暗に騷ぎ廻る。その狀恰も莫蓮女の如くまた腕白小僧の如しで、全く手が附けられない始末であるが、併しそこに寬猛宜しきを制せねばならぬ對支政策の要諦が在るのである。

◇

彼の以夷制夷策なるものも支那の民族性に由來して居るのであつて、日本に對する偏見と共に、それを日本に向けて殊に應用すること、今日までの事實が之を證明してゐる。此の一事だけでも、支那問題に對する國論を統一して之を權威あるものと爲すの必要が痛感される譯であるが、遲蒔きながら、今や漸く我が中央帝都に對支國論統一の聲が高まつて來たのは、大いに喜ぶべき事で、吾等はこの擧の龍頭蛇尾に終らざらんことを祈ると共に、此際我が朝野の士が支那の民族性に十分の注意を拂はんことを希望する。

賃銀は把頭の手を經ず直接勞働者へ支給

撫順炭礦に於ける新らしい計畫

支那勞働界の一紀元

【撫順特信】民族的協調が東洋人の幸福の爲にどれ程尊いものであるかを知らない昨今の上海、漢口等に於ける心なき反日會の暴擧に對し從業員として多數の中國民を包擁する撫順炭礦では暴に對して暴を以てせず彼等の暴に對して愛を以て酬ゆる根本策を樹て、その從業員四萬九千五百人に對して

他礦 では類例のない中國人優遇策を講ずる事をこの程決定した、その一として炭礦側と中國人勞働者との中間に介在して不勞所得を搾取するが如き不合理なる機關を撤廢する方針を名實共に徹底させ、中國人多數の利益を擁護し日支勞資間の圓滑を計ると共に東亞民族協調の美果が如何に東洋人の幸福を增進するかを事實を以て語らんとしてゐる、中國人經營の炭礦は勿論滿洲の他の炭礦では今も尙昔のまゝの何等手加減せられぬ把頭制度なるものがあつて、炭礦側は

終日 汗みどろになつて働く個々の勞働者に直接賃銀を支拂はず、その勞働者の當然受くる管の汗の代償の上前をはねる把頭なるものに賃銀を拂ひその所謂把頭は弱い立場にある事情に暗い個々の勞働者を搾れるだけ搾り法外の不勞所得を搾取してゐる、從つて眞實働く個々の勞働者の受くる賃銀は實にみじめなもので樂をしてゐる把頭が日毎に肥て行くに反し眞黑になつて働く個々の勞働者が日毎に瘦せて行くと言ふやうな

理窟 に合はぬ結果を呈してゐたので、撫順炭礦では早くもこの間の弊害を看破しこれが改善について研究中であつた、昭和四年度からは一層獨得の制度の美果を結ばしむべく邁進する事となつた、一例を擧ぐれが四萬九千餘の中國勞働者個々の一日の仕事の出來高を計算してその働き高に應じて直接其勞働者に賃銀をやる方法を名實共に徹底さす方針である、從つて各勞働者は何者にも不合理なる不勞所得を搾取される事なく自己の汗と膏に比例して頗る惠まれたる賃銀を得る事が出來るのである、但し

舊來 の把頭制度の餘弊である現存の大把頭卅三人、小把頭二百人には不合理な不勞所得を搾取する事は全然許されないが、彼等特殊の仕事に應じ部下働き高を標準として前者はその千分の卅五後者は千分の八十を炭礦より別途に得るにすぎない事となつた、茲に問題なるは第一線に立つて働く小把頭は中國勞働者の能率を高める上に於て必要であつて何んとしても中國人を使ふには中國人の方が接觸が柔かで假に怠ける奴の頭を一つや二つ毆つてもそこに何等國際的の

反感 も湧かぬし、至極調法であるが、大把頭の存在は炭礦側と直接勞働者との中間に介在する機關のより些き事を希望する撫順炭礦としては洪水の如く中國勞働者の殺到する昨今無意味であるとの意見も起りつゝある、現在中國人普通の勞働者の賃銀は邦貨四十錢から五十錢位で而も毎日續けて働きたくてもその四十錢の仕事すらない、從つて數知れぬ失業者が巷に餓てゐる有樣であるのに、流石は撫順炭礦で中國勞働者でも腕一本あれば一日平均邦貨七十錢から働きやう一つで一日二圓以上にもなる、而も

衣食 の費は是亦優遇される事になつたので炭礦直營の大食堂で頗る營養價値のある三食を腹詰め込んで僅か十一錢と言ふ安價である上寢る所は悉く炭礦宿舍に收容される事となり入浴料電燈代、煖房料共で一日一錢三厘ですむやうになり賭博に手を出さず一年間眞面目に働くと裕に五百圓の貯金は誰でも出來るやうな新組織になつた、亦茲に特筆すべきは中國人優遇の爲めの共濟制度の恩惠で公傷は勿論の事であるが

各自 が働いた日數に應じて僅か一錢だけ掛金して置けば女郞買ひをして花柳病にかゝつても入院もさしてくれるし山東方面の妻子の顏が見たければ歸國の旅費も出してくれる事となり大山坑の頂上で野垂死をするやうな者は見度も見られなくなるであらう、昭和四年と共に撫順炭礦に於ける中國人勞働者の優遇法は完全に名實共に具體化され上海等まで左袒分子の尻馬に乘つて排日排貨と騷いでゐる昨今、五萬の中國勞働者は茲撫順の別天地で日支仲よく働いてゐる

反排日運動天津地方に擡頭

反日會の暴虐に對し怨嗟の聲日に高まる

【天津特信】反日會が支那商民に對日經濟絕交を强要しあらゆる暴虐手段を盡してこれが實行を期しつゝあるため日貨の賣買によつて生活しつゝある數萬の商民は今や生活の脅威をさへ感ずるに至り、反日會に對する

怨嗟 の聲は日に高まりつゝある折から、十七日朝「反日會を倒せ」と題する大要左の如きビラを天津一帶に配布した者がある

半年前を回想して見よ！國民革命軍の北伐は成功し、京津にある所謂惡な軍閥は一掃され、國民は重ねて白日を仰ぎ之よりいよ〳〵三民主義が實行され殊に民生主義の實施によりて、吾々は其職に安んじ、生活は日に向上されるであらうと喜んでゐた、然るに數ケ月を經たる今日吾等の民生は更に顧みられないのみか商家は破壞され、貨物はあつても賣る事は出來ない、彼等國民黨は反日會なるものを

組織 した、そして

一、日貨登記條例を作つた
二、救國基金を徵收し始めた
三、奸商懲罰條例を作つた
四、而して大きな木檻を作つた

斯の如き暴狀は實に吾等商民の生活を奪ひ同胞をして苦惱せしめる事なのだ、極言すれば彼等の行動は中國民衆に對する反逆である、彼等の作つた登記條例の如きは國家の立法權を冒したものであり、救國基金の徵收は政府に代つて政治を行ふものであり、奸商懲罰條例は公然司法權を執行せんとするものであり木檻の製造は人權を蹂躪し人道に反する世界

稀有 の體刑である、然して彼等は冷酷無道にも吾等商民より救國基金の名に於て搾取した商民の膏血を以て私腹を肥し酒池肉林の快樂に耽つてゐる、現に公安局に於て朱子琦、王鳳祥外十六名を救國基金詐取の犯人とし逮捕したが、これ反日會の辦事者が金錢を騙取した犯罪の實例であつて、現在天津支那街の物價は非常に騰貴してゐるので、外國租界より日用品を購入すれば歸りには支那街と租界の境に於て反日會員のために

品物 を沒收されその上木檻にぶち込まれて曝物にされなければならない、中華民國の現行法律には斯の如き極惡極まる制裁はない筈だのに、彼等はあへて之を實行する、そして又租界内より持ち込んだ物品は買つたもので盜んだものではない、何によつて沒收されなければならないのか、之を簡單に云ふならば天津地方には國法がないのだ、既に舊年末に近づいて來たが市面は不況のどん底にある、紙幣は流通せざるもの多く、物價は日に騰貴する、幾百千の商民は方に門を閉し

幾萬 の同胞は生活を脅かされてゐる、同胞よ商民よ、速かにたつて、萬惡の反日會を打倒し、更に反日會の走狗を驅逐せよ！

漢口事件を種に天津學生聯合會

對日反感を激成に努む

【天津特信】反日會の走狗天津學生聯合會にては、日本軍人が支那各地に於て如何に暴威を振ひ無辜の中國人に迫害を加へ慘殺を行ひつゝあるかの事實を支那民衆に徹底的に知らしめ、對日反感を激成せしめるため今回の漢口事件を利用することに決し漢口反日會に對し日本水兵暴行事件の眞相を知らせよとの書面を送つた

純毛
ラシヤの足袋
荷着
イワキ町
ミマスヤ
電五九四五番

國貨工廠設立を反日會が計畫

救國基金から五萬元を支出

我對支貿易に影響か

【天津特信】反日會は日貨を支那市場より驅逐し得ても日貨は現在支那民衆の日常生活に缺くべからざるものとなつてゐるので日貨に代るべき代用品なくば民衆は日々の生活にも一方ならぬ不便を感ずると同時に、將來帝國主義日本と斷然經濟絕交を行ふとも支那民衆は何等の

痛苦 も感ぜず自給自足し得る用意のために、過般來より救國基金中から五萬元を支出して國貨工廠設立を計畫中で、先づ比較的手近な日用品製造工場を設け相當な成績を擧げ得た後更に國布製造に着手する計畫にて目下設計委員會を督促準備を急ぎつゝあるが、實現までには尙相當の時日を要するであらう

實現 の あかつきには我對支貿易にも影響する處大なるべく關係者は本問題の成行を重視してゐる

正しき支那音

岩田　光雄

中傷を目的とするのは採らず　**投書歡迎**　新聞行數五十行以內のこと

あいじ君。君は張作霖、吳佩孚等の新聞假名づけが勝手だとかで不快だそうですね。君は張作霖、吳佩孚を、チャンツオーリン。ウペーフと正しくつけろと云ふて居るが、それが正しい音と思つて居る君も支那語を知らない人だらう。今こうした漢字に正しい假名をつけやうとしてもそれは到底假名のみで表はすことは不可能だ假にトーマスウエード式の羅馬字を用ふるとも正確を期し難い今日もつとも進步したところの傳式發音記號を用ひて表してみるに左の樣な譯を發見することが出來る

張＝ザン。作＝ヅオ。霖＝リヌ
吳＝ウ。佩＝ポイ。孚＝フ。漢＝ハヌ。口＝コウ。天＝テヌ。津＝ヂヌ

即ち右の樣な記號と假名によつて完全に發音することが出來る而しこうした記號及び約束を一般に要求することは不可能なことかもしれない。と云ふて、君の樣にチャンツオーリン、テエンチン、などと日本語でも支那語でもないことを苦しんで用ふる必要はない。

あいじ君、同じ苦しむなら傳式記號でも研究したらどうかね、さすればあんな無論も出やしないよ

終りに再び云ふ日本の假名のみで表はすことは不可能と

在滿靑年よ自覺せよ

眞弓町　近藤生

我が國は現在に於て人口問題と食糧問題とに惱んで居る。然らば此の問題は如何にして解決するか。海外に移住する外に他に方法がないのである。北海道、樺太等には猶發展の餘地有りと云へども云ふに足らぬ。北米は我が國民の移住を禁止し南米も今はよいが將來は疑問である。然しながら獨り滿洲のみは帝國に近く發展の餘地多し。二問題は此の滿洲によつて解決されるのである。故に在滿吾々の責任は大なりと云はねばならぬ。然るに滿洲の現狀を見るに何れの方面も我が邦人は行き詰つてゐる。外交方面も經濟方面も皆ふさがつてゐる。殖えるのは住宅ばかりで商店は殆んど殖えない。又年々日本の商人は外商に驅逐されてゐる。商業のみならずすべて外人に壓迫されてゐる此の現狀は滿洲各地皆然り。此等の現狀をば改革するのが吾等在滿靑年の使命である。吾等は滿洲の地に骨を埋むの意氣を以て一意專心各自の本分を盡し以て使命を果さうではないか、之の滿洲は吾が日本の血を以て得た所である。故に吾等も血を以て熱もつて日々の生活を行へ、正義を誇る靑年よ。滿洲の中堅として立つ靑年よ

交通銀行奉天支店開業

【奉天特信】市内千代田通に新築中であつた交通銀行奉天支店は昨年末に竣工したが、時局その他の關係の爲舊正月明けに開業することゝなつてゐる、なほ同行の支店長には東京高商卒業の楊育煥氏が就任すると

支那側官公衙

【撫順特信】國民政府治下に屬した撫順支那縣公署檢察廳及び審判廳は既報の如く併合して撫順地方法院と改稱し從つて從來の審判廳長は法院長に、檢察廳長は首席檢察官と改められたが、改稱後の支那側諸官公衙の主なるものは次の如し

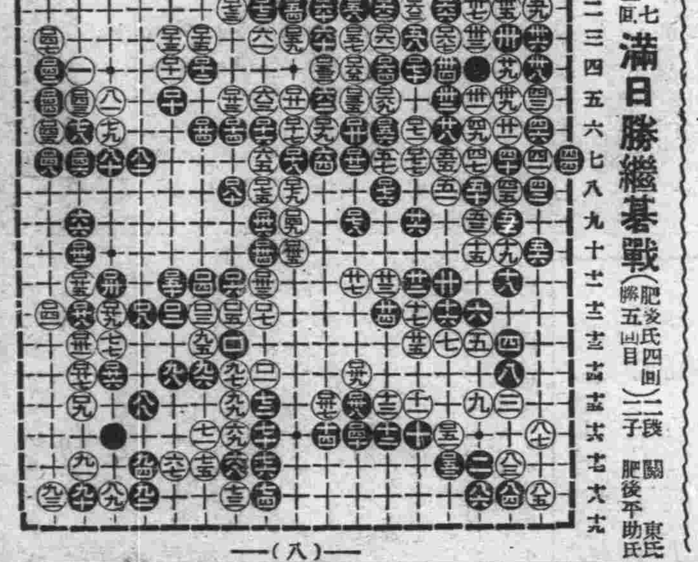
▲地方法院長陳子景、首席檢察官茹酒杰▲縣公署知事張兆湘、第一課長（行政）孫金城、第二課長（經理）第一課長兼任、警甲所長劉兆羽▲商務會々長武子幸、副會長佟維克▲農務會々長白劉臣、副會長邢寶琮▲敎育公所々長許蔚然▲郵政局々長林學竹▲電報局々長鮑兆奎▲地方公款處主任張鳳周▲稅捐局々長高元灝

滿日詩壇

謝竹田修贈臘梅　　吉川　鐵華

寒盟贈我一株梅、雪裡寒聰三四開、正是人生行路訓、先春勁節送香來

第七十二回 滿日勝繼碁戰



滿日案內

募集　小店員　子守　店員　部員　女店員　助手　女中　上女　女給　邦文タイピスト　自動車運轉手　仲居

貸家　貸間　下宿　宿料

賣買　飲食店　電話　住宅　マゲ　提燈　珊瑚　商品

金融　信用　恩給　五百　ニチ　牛乳　澤庵　齒科　クサ　モミ　婦人　チチ

印刷　名刺　帳簿　印刷　美術　活字　寫眞　邦文　海關　印書　寫眞　露語　パテ　煙突　タイ　英語　引越　婦人　門札

衣服　淋毒　胃腸　貸衣　古着　古着

輕快迅速　大好評　註文殺到
レントン輪轉謄寫機
堅牢·至便·廉價
キング謄寫版
滿蒙總代理店　大連市大山通　小林又七支店

時計や蓄音器の修理　柴田時計店

大連タクシー　貨物運搬

專門 蓄音器 ヤナギヤ

洋服類 筑後屋

淋病 梅毒 皮膚病　濟生醫院

重富醫院　皮膚泌尿器科專門

早川齒科醫院

小寺藥局

家政婦

洗心堂

犬猫入院　黑巖家畜病院

滿洲日報 地方版

奉天

大運動場新設は急を要する

舊滿鐵グラウンドに小學校が建つので

奉天唯一のスケート場として又各種の陸上競技場として利用されてゐた舊滿鐵グラウンドは今春解氷期を待つて第三小學校新設敷地に使用されることゝなつたので、各種の競技試合練習等に多大の不便を來して來るが、右につき木谷奉天體育副會長は語る

舊グラウンドが利用されなくなつても他の運動場を借りても陸上競技は充分出來るが、場所柄といひ廣さといひ同グラウンドが使用されなくなるのは非常に惜しい、自分として年來の計畫である現新公園南方に三萬五千坪の大グラウンド設置は支那側と滿鐵との關係でなかく進捗せぬ、支那側は十五萬元を投じ今春の解氷期を待つて小河沿に大グラウンドを建設することゝなつてゐるので對外關係の深い國際都市としても奉天に日本側の大グラウンド設置が是非必要となり、從つて前記グラウンドの建設は喫急事である、本年から滿洲醫大グラウンドにスケート場を開いてゐるが、舊グラウンドが使用されなくなつたなら同リンクを借りて新グラウンドが建設されるまで使用する筈である、同リンクは五百米のパーレートコースでリンクとしては理想で一般人にも之を開放することゝならう

「邊防を嚴重に 治安維持に努めよ」……と

張長官黑龍江省に通達す

張東北邊防司令長官は時局の安定と共に西北方の邊防を嚴にすることゝなり張作相、萬福麟兩副司令と共に之が辦法を計畫中であるが既に黑龍江省各鎭守使及び各旅團長に對し嚴重邊防をなし以て治安維持に努むるやう通達したと

大帥府改稱

東北邊防總司令長官公署と

張學良氏は今回國民政府の命に依つて從來の大帥府の名稱を廢し東北邊防總司令長官公署と呼ぶ事となり此旨各機關に通達する處があつた

大阪見本展示會招宴

大阪工業組合北支見本展示會の招宴は十九日午後五時から千代田通洞庭春に於て開催、日支賓客約二百餘名に達し主人側一番ケ瀨大阪府工務課長、日本毛布敷布工業組合理事長藤井常治郎兩氏は挨拶を兼ねて組合の性質將來の希望抱負等を述べこれに對し庵谷商工會議頭玉林織入組合理事の謝辭あり主客十二分の歡を盡し散會した

巳羊會例會

當地巳羊會では廿五日午後五時半から粹山に於て第百九回例會を兼ね新年宴を催す由にて當日は田中得三郎氏寄贈の餘興並に會員持寄の福引あり會員多數の出席を希望すると

末光夫人の葬儀

奉天地方委員議長末光源藏氏夫人の葬儀は二十日午後三時途中行列の儀を廢し松島町葬祭場に於て執行された、鈴越正良氏遺族を代表謝辭を述べ、太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長、庵谷會頭を始め在奉知名士約二百餘名の會葬者あり近來に無い盛儀を極めた

人事

▲保々滿鐵地方部長 廿日夜歸連
▲入江滿鐵東京支社長 十九日來奉ヤマトホテルに投宿
▲土肥原大佐 二十日大連より歸奉
▲三谷憲兵隊奉天分隊長 十九日本溪湖往復
▲小泊大連市役所庶務課長 十九日來奉ヤマトホテル
▲黃慕少將 二十日朝歸奉
▲文部省視察團一行十二名 二月三日來奉五日撫順へ
▲趙鎭氏 十九日大連より來奉ヤマトホテル

町の便り

奉天鐵道事務所にては來る一月卅一日午前九時から經理關係事務打合せ會議を開催することゝなつたが同會議には庶務助役外庶務方一名出席の由

◇

去る十七日夜浪速通馬賊逮捕に殊勳を立てた奉天警察署員に對し

十九日藤洲關東廳警務局長より激賞の入電があつた

◇

廿二日午後四時より奉天赤十字社病院講堂に於て研究例會を開催し武藏多作、閻義軸、張欽堯、西村軍醫、小川勇諸氏の講演ある筈

◇

滿洲教育專門學校寄宿舍生は廿日午後六時同舍內に於て保々前校長、前波新校長の歡送迎宴を催した

◇

實業補習學校では來る二十一日から二十六日まで毎晩六時から九時まで華語發音法單期講習會を開催するが、講師は滿鐵華語檢定委員で發音學の權威者である野村正氏である、尚一般希望者は「急就篇」と懷中鈍を持參のこと、聽講料は無料

弓道と傳統精神(三)

幽匪

然して今弓道より見たる滿洲の斯道研究者の爲めに我々が平素深く感じて居る一事を述べんか。

武經に曰く。其人多力前手能く強持して中る、或は弓力勁銳偶然として的に對して中る、或は日を逐ふて射を習ひ機熟して中る、或は年少得意神揚り氣旺んに得失懷に介まして中る、或は其人少く小慧あり獨り一見を創めて中る、此れ總て偶然に屬して正法に非ざるなり、今日之を用ひて中れども他日之を守りて未だ必しも中らざるなり、此人之を用て中れども他人之を學んで未だ必しも中らざるなり、偶なり、訓となすべからず、訓ふべきは正法なり。

弓を持つこと數ケ月で最早一人前の體得者の如く感じ自ら多少の考案はするも、唯々的にのみ中るを腐心し、忽ち所謂御天狗となる者が多い、人間慢心は智慧の止まると云ふ事がある、是が全く邪道に入る分岐點で、盲目に月を說明して金盥の如しと云ひ打てば音がするかと聞かれたとの話があるが、知つてこその何の苦も無き事だが、知らない者には其價値は判らぬものである總て武藝は知つて見れば六ケ敷くなく達して見れば寧ろ本能的に思はれるもので、故に師から教はつた事は例へつまらぬと思ふ事でも心を空にし細末の點まで熱心に修得して見ると遂には各部上達一致して始めて弓道の完成となるのである。特に弓道が修身齊家の道である事は、物に對し丹田の力によつて頭を冷靜にし、事理の判斷を誤らず、一大勇猛心を奮ひ起して矢を働かす事である、滿を持して放たざる處實に千萬無量の處世訓であり、切り放つた處何等の執着も殘さず、平然として熟慮斷行、世事を截斷する處に無限の價値があるのである。而して常に心を光風霽月に置き、事に處して低身誠意自己を修めて他に及ぼす、是人道に叶ひ德を積む所以である。故に長じて道に入らざる者は大藝ありとして人間としても缺陷ある者である。弓道は傳統精神の涵養、自己の眞の完成にある。譯語に眞康無康名、立名者正所以爲貪、大巧無巧術、用術者乃所以爲拙、右は恐らく斯道の彼岸ではあるまいか。

撫順

今度は三人組雜貨商に闖入

有金を強奪、支那酒を平げ煙草プカプカ悠々引揚ぐ

舊正月を目前に控へ不逞の徒の流れ込み易き撫順近郊は物狀騷然たるものあり住民は恟々としてゐるが、又しても十九日午後七時三十分撫順東一條通り五十六番地雜貨商、朝鮮黃海道生金鴻烈(三)方に灰色の支那長衣を着し茶色の中折帽を**目深に**かぶつた六尺近くの三人組の拳銃強盜現はれ、家人を脅し有合せの金品悉くを掠奪し去つた、前記金鴻烈が當日の賣揚高を勘定しつゝあると物柔かな聲で表戶を叩くものがあるので來客と思ひ何氣なく戶を開けるとブローニング拳銃を携へた三人組の賊雪崩込むやうに屋內に闖入、「じたばたすると是だぞ」と天井に向け發砲家人の震へ上る所を用意の荒繩で縛りあげ奧の間に叩き込み、主人のみを再び店頭に伴ひあごで差圖しながら金庫を開かしめ現金百圓、奉票四百元、絹反物六反時價二百圓合計邦貨三百十四圓の**金品を**強奪咽喉がかわいたから酒を出せとて有合せの支那酒五升を平げ「訴へると是だぞ」と拳銃を擬しつゝ煙草をふかし乍ら悠々と裏口より立去つた、斯くと訴へに接した撫順署は急遽非常線を張ると共に二十日午前三時迄司法總出で東奔西走したが、何分有力なる證據物件としては煙草の吸殼と扁平なる支那靴の跡のみである上、犯人の言ひ殘した言におびえ事件發生後二時間半の後屆け出でたので搜査上甚だ困難を感じてゐるが、金庫ハンドルに殘した賊の指紋に依り略目星もついたらしく犯人の檢擧も今明日と觀られてゐる

◇

奉天浪速通り六番地芳本靴店外交員木下武(三〇)は四、五日前外出した儘歸店しないので其筋へ搜査願を出した

兎耳鷹目

奉天に於ける本年の氣溫は五、六年この方ない暖かさで永年居住して居る人々は異口同音に珍しがつて居る▲巷間傳へる處によると楊、常兩氏の擊殺に依つて近き將來には張さんの首が飛ぶとか、必ず奉天と吉林省との間に何事か起るとか喧傳されて居る▲いづれにしても支那の事まして一寸先は暗の世の中▲イヤモーあの事件以來所謂支那通と呼ばれる人々はそれ〲將來につき意見の吐き合ひをしてゐるが誰れのいふ事が當るか……

撫順の孫君優勝

白熱戰を演じたる州外卓球個人選手權大會

州外卓球個人選手權大會の幕は二十日午前九時撫順永安臺第二小學校の大講堂できつて落された、州外卓球の覇權を誇こそ握らんものと腕に覺えの勇士の面々定刻續々と押寄せると共にこの爭霸戰を見んものと折柄の日曜を幸ひとファン雪崩れ込む、會場さして出場選手六十餘名まづ奉天選手は常勝の意氣物凄く二十三名の精銳をすぐつて出場、撫順軍また一粒選りの二十名の選手を集めて對抗し、それに長春七名、鞍山六名、鐵嶺、公主嶺、開原と三巴の大混戰を演じたが、午前九時まづ昨年の**優勝旗**返還式に次で戰ひの幕は開かれた、選手シャツ一汗みどろの亂戰ハ結果、四回戰に入り撫順谷岡と開原出中は谷岡の勝、奉天長倉と長春桝本は永倉勝、撫順孫と奉天都澤は孫の勝ち、撫順後藤と奉天山本は後藤の勝ちとなり準決勝に入り、谷岡と桝本は谷岡勝ち、孫對山本は孫の勝ち、愈々谷岡對孫、觀衆片唾をのんで最後の決戰何れ劣らぬ秘術をつくして戰ひしも互星谷岡倒れ孫進んで遂に州外の覇權を握る時に四時十分

けふ壯烈な耐寒對抗演習

撫順城目掛け進擊の奉軍と撫順獨立守備隊が

今日二十二日こそ撫順空前の壯烈なる耐寒演習が行はれる日である、酷寒零下三十餘度の雪路四十里を蹴つて奉天駐剳步兵第五十九聯隊二百六十名は機關銃隊、衞生隊と武備整然奉天南方の嶮を越えて東陵に進軍、矢つぎ早に田站を陷れ一路撫順街道を東進し葛布街にて數尺に凍結せる渾河氷上を徒涉目指す撫順城を**一擧に**屠らんとする計畫であるが四圍悉く敵軍に包圍されたる孤城落日の悲境に喘ぐ撫順獨立守備隊の苦戰は實に慘たるもので募兵の上未だ銃とる術も知らぬ新入兵多きも「撫順軍の興廢この一戰に在り」と東守備隊長以下悲壯なる覺悟を以て將卒悉く死を賭して是を迎擊、銃聲殷々たる戰火の眞唯中を村上中尉の一隊は敵の右翼より**長蛇の**陣を備へて來襲軍の虛を衝き、角田中尉の乘馬隊は撫順驛の彼方より敵の背後を襲ひ、脇谷中尉は手兵をすぐつて來襲軍の本營に斬り込み茲に未曾有の白兵戰は演ぜられ敵も味方も死屍累々たるなかを馳驅最後の一卒になるまで戰鬪は續けられる筈で劉喨たるラッパの音と共に急轉休戰狀態となり敵も味方も呆氣にとられ乍ら指定の撫順女學校の前に參集すれば、時維千九百二十九年一月二十二日午後三時奉撫兩軍の講和條約は既に調印濟みとなり昨日の敵は今日の友で胡砂吹く風に**戰塵を**拂はせつゝ、撫順部隊を左翼とする一列半月形を光颯爽たるなかに分列式を直に解散各割當の宿舍に一風呂浴びて一泊、奉天軍は翌二十三日滿鐵線に沿ひ深井子、渾河堡を經て二十四日歸營の豫定、尚二十二日撫順市民の演習參觀者は大擧して永安臺高臺に觀迎するが便宜上永安臺高臺に參集され度いと

旅順

東三省の政治改組と領事館所管變更

訴訟事務も當然移管

東三省の政治組織の改變に伴ふ我領事館の所管變更に關しては南京時電にもあるが如く東三省の名稱をも改變せんとするの形勢であるからこれが對外的交涉の地方的問題の解決策としては成るべく便宜式を採用する必要があり所管變更に就いては支那側から交涉があつたとも傳へられてゐるのである。然し其結果として對內關係には非常な影響の存することは免れない。何となれば奉、吉、黑の三省を區別して領事館が內鮮人の保護取締をする場合警察行政上、これまでは長春領事館とすると四平街までを包含してゐた爲めに沿線附屬地其他の內鮮人は民、刑の訴訟事件に長春へ行けばよかつたが、若し制度の改變された時は鐵嶺領事館に出頭せねばならぬのであり、從つて距離の點から且つ又從來の訴訟事務も亦當然移管せねばならぬ結果警察側方面の事務管掌に改正を加へる必要が生じて來るのである これに就き內山警務課長は語る

問題は外事課との關係もあるから三浦外事課長の歸旅を待ち其の上でよく協議して研究したいと考へてゐる、今何にどうするかに關しては言明することはできない

とあり長春領事館にては既に告示すれば實施されるまでに確定してゐると云はれてゐる、之は對內的問題とすれば多少重要性を有してゐるが對外關係からすれば長春領事館內の日支交涉事件であつたが奉天省の管內のために奉天總領事館に事件が移管し或は奉天から吉林へ移牒した問題もあるから各省別の領事館管轄の統制が出來るとは非常に日支交涉上の便宜となるであらうとみられてゐる

支那人勞働者宿泊所設置

市役所で計畫

旅順市役所にては簡易支那人勞働者の宿泊所を設ける計畫で、既に舊市街に家屋の豫定はできてゐるが藤山助役は語る

着任早々で充分具體的方法には着手してをらぬが舊市街には既に家屋もあり多少內部の構造を改造すれば三百人や五百人の收容はできる見込である、彼等は各所に散在して生活するよりは一定の箇所に收容されて生活した方が保健、衞生上よく且つ又社會施設の事業として當然市としても行はねばならぬ問題で收益としては營利本位では無いが收支つぐなふやうに考へてはゐる、其れで開設するまでには多少の時日を要するだらうが成るべく早く實現せしめたいと思ふ

豫定としては五百名程度の勞働者を收容し一泊二、三錢見當の宿泊料で安眠を得せしめる意嚮である

海上生命條約會議に不參加

海上生命條約改訂會議は本年四月一日から遲くとも六週間內に英國にて開催されることになり十一日拓殖局から關東廳地方課に照會があつたが、關東州內は內地と獨立した船舶事務を取扱つてゐるも遞信省の船舶法規を準用してゐるため附議事項によつては船舶法の改正をする必要はあるかも知れぬ、然し現在の關東廳にては置籍船舶が皆無であるから何等右改訂會議には意見はない模樣で、從つて遞信省からは代表委員は派遣されるも關東廳は特派せぬことに決定した、尚海上生命安全條約の改訂を要する部分は航海中の船舶に安全裝置をすると云ふにあり、假令ば重油を積載せるものには海上の火災を消火するには水では駄目であるから砂を用ゐるために砂箱を裝置するとか、消火設備に炭酸瓦斯の豫防等であると

水產會社の新年懇親宴會

滿洲水產株式會社の新年懇親宴は十九日午後六時から青葉にて開催されたが大場、水谷の兩課長を始め水產事業の關係者の出席あり佐治專務取締役は「水產業の關東州に於ける發達は各位の御指導御援助によるのである」との挨拶あり大場高等警察課長は來賓を代表し謝辭を述べ九時盛會裡に散會した

第十回 全旅順親睦かるた大會
日時 二月十日午後一時から
會場 追て發表す
會費 金一圓(學生軍人半額)一名
主催 滿洲日報旅順支社

金光教會の新年宴

鶴江町金光教會では廿日午前十時から信者の新年宴會が開催されたが金光教と花街の美妓との關係から多數の藝妓の會合があり左の如き餘興で非常な盛會であつた

琵琶(高塚夫人)寸劇(青年會員)琴(稚兒櫻)米岡、谷村孃に福井君、寸劇泥棒青年會員、吉村夫人の琴謠曲(米岡政雄)熊田夫人(谷岡)其他新花月、彌生の素囃し、勸進の舞、猿蟹合戰に福引

旅順の水產界と

今後の發展に就て

旅順水產界は年一年非常な勢ひを以て發展して、發動汽船の如きは昨年まで僅かに一隻であつたが本年度に至つて十餘隻に激增した、工業地帶として餘り天惠的の地位を占めてをらぬ旅順市としては今後水產界の發展助長を如何にするかが重大問題の如くである、大連では漁船の增加に伴ふ斯界の發達は素晴らしい勢ひであつて海務局には二名の漁船檢查官があるが、事務の輻湊と新漁船の增加で檢查を受ることすら容易でなく、從つて漁業者側から言はしむると非常に不便を感じてゐる樣子であるから、關東州の水產業發展の上から云へば當然事務の簡捷を期するために今一層の何等かの改善方法が當局の手によつて行はれんことを期待してゐる樣子である

吉林

吉林省國民黨一部の籌備

易幟直後當地省長公署は黨部籌備處の設立を準備しつゝあつたが去る十六日既に「吉林省黨部籌辦處」なる看板を揭げたこは前に省政府より派遣せる南方視察委員趙如楳等が歸吉後更に正式に設立する準備的行動である、これと同時に吉林國民黨員と稱する朱晶華等六名は直に吉林省國民黨指導委員なりと聲明したが省政府にてはそれを承認しないことになり、殊に其の一味の張仲瑜の如きは獄中にある狀態で同人等は直に中央國民黨部に走つたが聞く處に依れば、中央に於ても承認しなかつた模樣である、將來此の吉林黨部の指導員としては、中央黨部より別に派遣し現南方視察員と協同して其の任に當り、黨部を組織する筈

教育廳消息

廳長十六日更迭

昨秋末竇國奴等の惡名を以て學生聯合會及び各法團より排斥されつゝあつた教育廳長劉樹春氏は其の後度々張督辦に對し辭意を洩らしつゝあつたが、今回の省政府改組に伴ふ人事異動の結果同氏は官界を去ることゝなり其の後任として新任教育廳長、政府委員王華林氏が十六日朝省長の名義の下に命ぜられた、本來ならば張主席が歸吉後各政府委員が就職後に就任すべき筈なれども次の理由に依り就任期を早めたものと見られてゐる

一、元來王氏は常氏の口添へに依り吉ゝ官界に入りたるものなる故常氏死後は自己の地位上に變動を恐れ誠代理省長に早急に請求して廳長におさまり、變更を防いだのである

二、教育界の王派の一味が王氏が速かに廳長になるやう運進運動をなせしこと

三、省長公署方面より見れば目下各學校の冬期休業なるに依り其の期間內に於て各學校の校務を各委員就任前教育廳長のみ就任して、其の解決の任に當ること進行解決すべきこと多くありて

四、前劉廳長方面より云へば同氏は前の問題の爲すつかり意氣銷沈し現在に於ても政府委員として任ぜられることなく體面上速かに退職し度き希望であつた

尚廳長の更迭に伴ひ廳內の變更も免れ難く、現在判明せるものは第一科長齋樹滑は辭職すべきも未定にして、第二科長吳式鑫氏は既に辭職し鄉里江蘇省に歸り此の後任として省立第一師範校長傅貴雲氏(北平大學出身)が任ぜられ、第一師範校長後任として、長春第二師範校長趙春隆氏(廣島高師卒業)が任ぜられ、第二師範校長として同校教務主任謝英霖氏(廣島高師卒業)が昇任した

大石橋

青年聯盟支部發會式

滿洲青年を打つて一丸となし起つて祖國のために活躍せんものと滿洲青年聯盟では支部創立のため廿日午後一時から公會堂で演說會を開催し一般の輿論喚起と加入を勸誘することになつたが當日は中西滿鐵地方課長、岡田猛馬、山田耕平、森田拓志の四氏並に當地よりも有力な講演者が多數獅子吼することになつてゐる

淋疾 皮膚 器梅毒 科 專門
阪本醫院
西廣場滿銀橫 電話四三二五番

遼陽

說諭だけでも四萬三千餘件

遼陽署昨年中の事故

遼陽警察署の直轄と各交番で極く輕微な警察事故として說諭して將來を戒めたものは昨年中を通じ四萬三千五百三十件、人員五萬二千九百三十七人の多きに達した、酩酊して警察の手を煩はしたのは少數ではあるが日本人のみで中國人や外國人には皆無であつた

	件數	人數
衞生	七、七〇六	八、五〇九
風俗	三、七九五	四、五一六
交通	五、〇九八	七、八一一
營業	三、四一三	三、八六四
酩酊	四八	五三
爭論	四二三	九六〇
危險所爲	八、五一〇	九、六六六
浮浪	五〇	五〇
乞食	一、二一二	一、五一一
其他	一三、二七五	一五、九九七
合計	四三、五三〇	五二、九三七

公會堂の決算

遼陽公會堂建設については委員長以下各委員が數ケ月に亘り努力中のところ十七日全委員並に關係者會合建築に關する決算報告書作成承認を求め十九日市民に發表した

收入之部

御下賜金(梨本宮殿下)	三〇〇、〇〇
補助金(滿鐵本社)	一、〇〇〇、〇〇
同(關東廳)	五〇〇、〇〇
建物拂下げ(元遼陽俱樂部)	二、〇八一、一一
寄附金(滿鐵、軍隊、市中)	五、七四一、九五
預金利子	二九七、三七
合計	一一、九二〇、四三

支出之部

建築工事費(家屋、上下水、電燈)	九、三三三、三八
備品費	一、二〇二、六四
古建物回收費(附屬屋に使用)	一〇〇、〇〇
筆墨費	四四、二三
落成祝賀費(宴會、活動寫眞共)	三二九、〇〇
諸支出	
雜費(新炭給水)	二七一、六六
火災保險料(契約二萬圓)	三九、一〇
合計	一一、三四〇、〇一
差引殘高	五八〇、四二
內二三〇、七〇請負未拂金	

甲長の警察葬

遼陽縣第八區管內に於て十五日馬賊と交戰殉職した陳保甲長の遺骸は十六日王知事鄉警甲所長以下多數官民に迎へられて西關に到着一先づ寄骨寺に安置近日改めて警察葬に附する旨知事から全省警察處長に稟申したと

討伐隊の出動

遼陽城西騰馬寨方面に三勝頭目の率ゆる約四十名の馬賊が跳梁しつゝありとの情報に接した鄉警甲所長は胡馬隊長以下三十名の討伐隊を十八日朝急派すると同時に王知事は遼中海城兩城に通報して撲滅方交涉中である

本願寺婦人會

遼陽本願寺では二十日午後一時から本願寺講と佛教婦人會聯合のうへ物故會員の追悼會を執行し引續き新年互禮會を催した

偕行社の娛樂會

遼陽偕行社では二十日午前十時から社員の新年娛樂會を開催した

人事

▲綱島嘉平氏(遼陽地方委員)家事整理のため十八日夜行で歸省
▲石岡武氏(遼陽地方事務所地方係長)事務打合せのため出連中の處十九日歸遼

開原

昌平街に辻强盜

燒芋屋を襲ふ

開原府屬地開原大街七十四番地居住燒芋賣李建德(三)は十九日夜も毎夜の如く燒芋を行商しつゝ午後九時五十分頃昌平街六番地と七番地との十字路々上に於て荷を卸し芋を賣つてゐたところ突然二十一二歲位の支那人一名來り折柄他に通行人なきを見定むるや李に金を貸せと云ひ賜つたが李は金錢の持合せなき旨を答ると彼は急に態度一變し右ポケットに兇器を所持し居るが如く裝ふて脅迫し李の所持せる奉票四十餘元及び金六十錢を強奪の上昌平街を南方に向け逃走した、警察では手配したが何分被害後四五十分も經過せる後だつたので何等手懸りなかりしと云ふ

肺病ろくまく
七不思議獨診斷法無代進呈

家庭活動寫眞器賣買
東京人形町 寫眞 四三堂本店

かんそう一切 滅瘡散 東京市京橋區 伊藤篤生堂

一生安心る 求職募集

新職業機

特許 フェルトカラー 一本一冬 純毛防寒 洗濯不用

◎雜誌 目錄無代進呈 近江屋書店

性慾原因 神經衰弱 生殖器衰弱 赤面 高給就職

無代送呈 無努力簡易禁煙法

腦溢血の豫防に アニマザ 血壓を下げ血管硬化を防止す

哈爾賓

五鐵道敷設權を日本に與へるな
黑龍江路權自主會が國民政府に代表を派遣請願

黑龍江路權自主會は日本が北滿侵略のため長大、吉會、洮索、吉五、延海五鐵道の敷設權を獲得せんとしつゝありとなし國民政府並に中央執行委員會政治會議に對し檄文を送附すると共に代表を派し左記各項について深甚の考慮を拂はんことを請ふた

一、葫盧島を速に築港して吉海・打開兩線の輸出港とすること
二、敦化、海林間の鐵道は支那側で敷設すること
三、北滿に於いては一切日本に鐵道敷設權を與へざること
四、旅大及び南滿安奉兩鐵道の回收を行ふこと
五、奉天對日本の各種協約無効を宣布すること
六、東三省の利權を交換條件として日本と交渉せざること
七、長春、大賚間の鐵道權は如何なることあるとも日本に與へざること

東鐵商業部回收を計畫
赤化機關だと

東支鐵道は經貨策として東鐵沿線主要地は素より遠く天津、上海などに商業部出張所を設置してゐるが今回支那側では右商業部出張所は表面純然たる商行爲を行ふものらしく裝つてはゐるが內面に於ては勞農露國の政策遂行の補佐機關として利用され赤化宣傳の恐れがあるといふ口實のもとにこれを回收しその主任幹部級には支那人を任命せんとの計畫を有し目下頻りにその方法手段に就いて研究中である

日本教育視察

哈爾賓文化協會の主催に係る支那教育關係者の日本及朝鮮教育視察團は行政長官公署唐教育科長、教育廳王第二科長兼視學主任など一行十二名で往復日程約一ケ月の豫定をもつて愈二月一日當地を出發することになつた、尙一行の案內として當地唯一の支那通である國際聯託の鈴木佐七氏が多分附添同行のことゝなる模樣である

吉林、黑龍江兩省の爭ひ
配車停止問題

呼海鐵道と東支鐵道との積換驛廟臺子への配車停止問題は現在特產出廻り旺盛期にあるため關係特產商には相當の影響を與へてゐる、この配車停止の理由は矢張り稅金問題に關連する吉黑兩省の爭ひからで吉林省としては呼海線から直接東支線を經て輸出される特產に對しては入境稅を賦課することが出來ないため東支の廟臺子驛配車を禁止し呼海の貨物を馬車輸送せしめて徵稅せんとする魂膽であるしかし荷主側では全部馬車輸送によるとすると非常な不便なことになるので東支當局並に官憲側と折衝の結果今後毎日十車位づゝの配車を受けることに諒解がなつたが今後もこうした可成りうるさい問題は兩鐵道並に兩省の間に協約が完全に締結されない以上繰返されるものとみられてゐる

ゲ理事長歸任

久しくモスコーにあつた東支鐵道理事ゲツケル氏は十九日朝歸哈したが同氏は何でもモスコー政府に向つてエムシヤノフ管理局長やチリキン副理事長等の不利となるやうな報告をしたといふので東支鐵道の幹部は誰も出迎へに行かなかつた模樣で早晚內部的の葛藤を生ずるに至るだらうとみられてゐる

松花江上の基督洗禮祭
零下卅度の酷寒に水浴を行ふ

本月十九日は舊露曆の一月六日に當りキリストの洗禮祭日である、哈爾賓では氷結した松花江上に大きな氷の十字架をきづき氷を掘つてヨルダンの河水にちなんで零下三十度の寒氣にもめげず善男善女が水浴を行ひ洗禮を受けた、先づ最初式は午前九時モストワヤ街ロシヤ寺院で嚴な禮拜式をあげそれから各寺院の宣教師全部打ち揃つて松花江に出で洗禮の式を行ふたが本日の洗禮者はイウエルスコイ、ペトロハーロスコイ、イリンスコイの三宣教師のほか信徒有志で見物人は黑山を築き約二萬の人出があつた

滿洲里

露人漁夫の鮮人迫害
ダライ湖附近で甚し

ダライ湖に漁區を有するカタエフ、ブルセンチ、サビヨウキン、ワランツオフ等の各漁場主はいづれも本年冬期漁撈に使用する漁夫が不足なるため協議の結果在來少數の鮮人が介在し其の能率露支人に比し稍優良なるに鑑み鮮人朴化實をして海拉爾博克圖等の各地より約五十名の鮮人を募集せしめ之を以て補給した、其結果は何れも成績佳良である、然るに露支人漁夫は在來少數であるため輕視し來れる鮮人が俄に增加し多年の勢力をも凌駕せんとするの氣勢にあるため之を好まず殊に露人漁夫頭等は相呼應して鮮人漁夫を排せんとし強壓を加ふるに至り隨所に葛藤を生じつゝあつたが露人漁夫頭の鮮人に對する壓迫は漸次露骨となり遂に一月四日午後三時サビヨルキン漁場に於ては漁夫頭イワンは露人漁夫ミシカ外二名が鮮人李德（二八）に對し暴行を加へつゝあるに「鮮人は殺すも差支へなし」と氣勢を添へて共に毆打したる上「應ぜざれば湖中に投入する」と更に三十分の勞働を強要し半死半生に陷らしめて暴虐の限りを盡し又ブルセンチ漁場にては一月九日午後十時頃露人漁夫頭イグノーフは些細の事より鮮人漁夫金仁三（三五）に對し約一時間に亘り打つ蹴るの暴行を加へた、ために被害者は重症の胸膜炎を起すに至り十四日滿洲里に歸り醫師の診斷を得て日本領事館に出訴した、此の種の事故は尙將來續いて發生するの狀勢にあるが之を北滿における鮮人勞働者が壓迫されつゝある現狀の一端として見るときは輕々に附すべき問題でない

間島

鮮人獨立運動嚴重取締る
南京政府の密令により

探聞するところによれば吉林警務處長王之佑氏は此の程南京國民政府より「上海の鮮人獨立運動團體の首腦者らが我が政府に對して假政府を北滿に移轉し東北地方で活動すべきことを要望して來たが同地方は國際關係上重要地帶であるから今後渠らの行動を嚴重監視せよ」との密令に接し此の旨を更に間島延吉警察廳長谷金聲氏に傳へたので谷廳長は直に管內各警察機關に對して「延邊地方は殊に日本官憲の我警察權を侵害することが往々あるにより諸員は今後一層の注意を拂つて渠ら運動者の行動を監視し我警察權の侵害を見ぬやう努力されたし」と傳令したと、之を要するに支那側は彼ら不逞の徒の所謂要望なるものに耳を藉さず對日本關係から遂に之を取締ることに決した模樣である

安東

高女生の觀劇嚴禁
父兄に通達

安東高等女學校ではこれまで女學生の劇場活動常設館出入は父兄と同道する場合は觀覽を許可して居たが愈本學期より如何なる場合にも右絕對出入を嚴禁した、その代り優秀なるものは時と場所により學校當局が引率して觀覽させることになり十八日附父兄にその旨通達した

逃走藝妓捕る

安東縣三番通七料理店金波樓抱藝妓三島ナミ（二一）は旅藝人に現を拔かし十七日夜發列車で奉天方面に逃走したが奉天驛に下車した所を取押えられた

二鮮人殺し逮捕さる
宣川署で

昨年十月十四日の眞晝中平安北道宣川郡宣川面越川洞九〇五農金天坪の不在中二女金玉信（一四）同雇ひ女李仙女（一四）が留守居中一名の兇漢侵入して研ぎ澄したる草刈鎌を以て兩名を慘殺し現金五十一錢と木綿一匹とを強奪して逃走した強盜殺害事件に關し宣川署で犯人取調中であつたが犯人は同郡東面月峰工夫黃鐘鉉（二三）なること判明し十四日遂に逮捕された

安東の局面打開策

滿洲青年聯盟安東支部では二月九日午後六時より公會堂に於て安東の「局面打開策研究會」を開き一般市民の參集を求め討議研究すると

佐藤氏に記念品

滿銀本店營業課長に榮轉した前安東支店佐藤建次氏に對し金井、山下、藤平、森、瀨の口の諸氏が發起となり記念品を贈呈することになつた

滿日名家敗退將棋（其三）

左香落　六段　△小泉兼吉
　　　　四段　▲三上市太郎

【前號は指了迄の局面】

▲三上氏

△小泉氏

持駒　三上氏　歩
　　　小泉氏　歩

【三上氏一回勝二回目】

【以下指方】△七四歩▲八六歩△同歩▲七四歩△九七歩▲同香成△同桂▲九六歩△八五桂▲九七歩成

【對局者の感想】三上四段曰く敵に七四歩と攻められた時同歩と取つては六五歩と捌きが利いて來るので先に八六歩と突棄てゝ飛の働きを輕くした。小泉六段九七歩と受ける手で輕く六八銀と締つて攻めさす順もあつたが八五桂と捌ける味があるだけに九筋を凌いで香德を計つた。三上四段曰く九六歩は豫定の順です。香損になつてゐても先に成金を作れば損にはならない考へでした。

【大崎八段講評】下手敵が七四歩と突出すを八六歩と指せしは感想にもある通り飛を先に捌く意味なるも穩かに七四歩同歩と取る方却つて變化を避けて確かなり。次に九六歩は八五桂と跳出され種々の變化生じて面白からず。九二飛八五桂九七飛成と指す方優れり。

新年落語　お芽出度い（三）
柳家三語樓演

後は女中達が大嵐の後のやうになつてゐる座敷を掃き清めて居ります　女中「ハテナ、おてこさん、此の客人どうしただね、マア一人ばかり昆布巻みたやうになつて居る郎ツこ、どうすべえの　女中「どうすべえツて、起さねばなるめえ、蚊蟵取んなせえ　女甲「ハテナ、なかしげなともあるものだ。あの連中の中に坊主が居たかの　甲女「御出家樣は見えなかつたが……御出家樣なんてえものは蚊蟵をかぶつて、妙な寢方をするものだね……起してやんべえさ……コレサ、起きなせえよく　源「ウ、ウ、ウーム……馬鹿に草臥れたく、身體の骨がピンく痛えや……オイ姐や、濟まねえけれども水を一ぱい持つて來て呉んねえ、オツとお有難い……宜しく、エ、どうだい此の水の旨さ……何だつて乃公の顏を見て居やアがるんだ、何を面を見やがるんだ　女中「アレマアそんな荒けな言葉の使ひ方をして御身分柄にも似合はねえ　源「何を言やアがるんだ、御身分柄ツて當然ぢやアねえか、乃公の口の利き方なんざ是で宜いぢやアねえか此所が篦棒めえ江戸ツ子だ。職人といふものは斯ういふ調子が當然えだ　女甲「ハテネ、變な職人があるだね　源「何を言やアがる、手前のやうな田舍饅頭に解るか濱し鮨め……オイそれはさうと姐や、他の同類はどうした　女甲「他のツて他のお客樣は今朝早く立つたつけよ　源「今朝早く立つた、こいつはどうも、ぢやア何だな昨夜何か乃公は暴れつて大騷ぎでもやつたか　女甲「何だか知りませんがね、何誰か知りませんがいかく暴れてね、戸障子を打つ毀して、如身の皿をかぶせたり何かして大騷ぎでごぜえました。隨分おつかなくつて賑やかでごぜえやしたよ　源「ハテナ、それぢやア乃公は事に依るとそれで懲罰の爲めに置いて行つたのかな勘定はどうしたえ……ナニ頂きましたつて、それぢやアいよく乃公は置いて行かれたのだ是は酷い目に逢つた」と頭へ手をやつて見るとクリく坊主　源「オヤツ、オヤく是はやられた……野郎、やりやアがつたな、どうもさうだらうと思つた變だと思つたよ、身體がビシビシ痛え所を見ると、可成り打やし付けられたに異ひねえ、其の上此んな事になつちまつた……併し友ちやんも居るんぢやアねえか、清ちやんだつて居るんぢやねえか、一つ町內で小さい時分からお互に遊び合つた仲でよもや髷を取るそれはマア最初は連れて來て貰ひてえから髷は要ねえぐれえのとはいつた樣なもの、野郎の頭の髷を取りやアどうなるぐらえは承知をして居るだらうに何とかいつて繋いで置いて呉れるが宜いぢやねえか彼奴等も一緒になりやアがつて、乃公の頭を此んなに素晴らしく涼しくしてしまひやアがつて、どうなるんだい是は飛んでもねえ、見て居やアがれ、野郎共がさういふ料簡なら此方にも些と寸法もあることだ」頻りに考へて居りましたが、手拭で姐さん被りにして　源「ちよつと番頭さん顏を貸して貰ひてえ　番「へエ、お立ちでございますか　源「彼奴等何かい、駕で立つたかい　番「イエ皆んなお歩行でいらつしやいました　源「ア、さうかい、それぢやアね、奴等悠くり歸るんだが、私は據ろねえ用があつて先へ江戸へ歸らなきやアならねえんだが、ちよつと足ツ節の强いのを、三枚にして一つお願ひ申します。それから駄賃だの酒手は先へね、幾らかゝるか知らねえが、ちよつと小書にして持つて來てお呉んなせえ、大急ぎでね」茲で駕を仕立てましてトツトと先へ歸つて參りました自分の家　源「今歸つたよ　女房「オヤお歸りかえ大變早かつたね私は無駄口交りのお歩行だらうから、昨日泊りで後は濱傳ひをブラく迚も今夜のことには埒があくまいと思つたが……皆な一緒かい　源「一緒ぢやアねえ　女「何だねお前さ家の中で頭へ手拭など卷いて居るんだよ、どうしたのさ　源「どうしたも斯うしたもねえ、兎も角お前早く行つて安坊の所の內儀さんとそれから先達の所の內儀さんと、年番の所へ行つて年番の內儀さんと、皆んな呼んで來い、家が大急ぎでお耳に入れたいことがございますからつて、早く呼んで來てくれ……サアく皆な此方へ上つてお呉んなさいヤア兎も角もね、皆なに話をしなきやアならねえ、それが大變で一人先へ歸つて來たんだから　先達女「大變切口上でお堅いんだね」お堅いもお柔かいもねえんだ。實は皆なの顏を見るのも面目なくなつて口も利けねえ始末なんだ。何を言ふにも淚が先。聞かずに聞いて呉んねえよ山を濟ませて藤澤で皆な一緒に一杯飲んで居たのだ。スルト滿さんが言ひ出しべで、金澤を廻らうぢやねえか一ツ風呂入つて宜い心持になつて又濱邊の潮風も引だぜ何か言ひ出したものだから、それからその氣になつて横切れた奴よ、さうすると海の中をどうだらう宜い心持にといつたやうなことを言ひ出したのは友ちやんだ。虫が知らすか私だけはどうしてもちよつと腹工合が惡いから茶屋に寢て居る皆なくり遊んで引返して來て呉れと云つて待つて居た奴が、之れが幸か、不幸か皆んな出掛けて行くと、間もなく所の漁夫の話だ。今彼所で江戸の人達の船が顛覆へつた。大山歸りの人達だらうが、濱邊の者が手を分けて彼方此方と色々探したが、死骸も分らねえ……サア吃驚するのは最もだが、さういつたやうな始末、變な耳よりな話だと、私が後を追駈けて行つて色々尋ねて見ると、確に連中よ……オイ何を笑つて居なさるんだ、本當だ、嘘や冗談ばかり言ふ男の口から出ることだ、當にしねえのは無理はねえが、それは本當のことだ。友達が此んな事になつたのだ。乃公も後から飛込んでと、宜は思つたがな、併しそれぢやア女房ツ子に知らせる者がねえと、思ひ直して一生懸命今此處へ歸つて來たといふ譯だ」

今晩のんで明朝の容體に御注意

慢性胃腸病に デブース氏錠

△其原料主藥は牛豚の消化器から
△其効力保證は服藥者の口々から
△今や押しも押されもせぬ天下の名藥デブース氏錠

△胃腸は大切の機能

人間は其生活上身體中大切でない處はないのでありますが、其中でも一番肝要の箇處は何んと云ふても胃と腸でありませう、人は一日も飲食せずには生きてゆかれません、此の飲食物をよく消化して榮養化し之れを血となし肉となして體內に分布せねばならぬのであります、之れ即ち胃腸の務めであります

△慢性となるまで

胃腸は斯くの如く大切の機能でありますが困つたことには甚だ損傷し易すきものであります、不消化物を食したり、過食したりするとすぐ之れを傷めるのであります、それが單純の胃腸病や、一時的消化不良であるならば、大した心配はなく普通の健胃劑や消化劑で大底治癒するものでありますが、若しそれがたび重なり或は傷めて居ながら何不攝生の食事を繼續すると、遂に慢性胃腸病となり所謂慢性の文字を冠せねばならぬ樣になるのであります

△慢性胃腸病となつたら

何人でも此胃腸病が若し慢性となつた時は決して輕視して等閑に附してはいけません、一大決心をもつて之れを全治させてをく必要があります、なぜなれば此胃腸病のために、常に腹痛や飲食の自由を奪はれるばかりでなく、之れが爲に榮養上の障害を來しろくの餘病を起し後悔することが往々あるのであります、此身體の重要部分たる胃腸だけは何時も健全にしておく樣心懸けることが一番大切のことであります

△よき藥と適當の食事

然らば慢性となつた此胃腸病がどうすれば治るかと云ふに何も大した六かしいことはありますん、概して理論は單純であります、即ちよき胃腸藥を服用しながら、飲食物に注意すると云ふことでありますが此よき藥としては社會に種々雜多の藥品が賣り出されてありますから其撰擇を誤らぬと云ふこと一ツ又飲食物の注意としては其人の病狀の輕重によつて差異がありますが、大體何を食せば惡いか、何々はよいかと云ふことは慢性にまでなる人々には大抵よく了解されてある筈であります故に其狀態に應じて惡いと思ふものはできるだけ避けることゝするが一ツ、此二ツの御注意が治療上に最も大切の條件であります

△歐米を視察して

デブース氏錠は右理由の下に弊店は確固たる自信を以て最もよい藥として皆樣に推奬おかざるものであります、即ち慢性胃腸藥として如何なる優秀の藥品あるかの問題を解決せんがために弊店主が數年前英米獨佛伊等の諸國を視察致しましたが、尤もよくきくものとして撰擇したのが、此デブース氏錠なのであります歸朝後之れを全國に賣り弘めましたが、案にたがわず皆さんから非常に賞賛を博しまして今日では日本に於て有力なる胃腸藥として、藥品界に名聲を博することゝなつたのであります

デブース氏

△牛や豚の消化器から原料

然らば本藥にはどんな原料が含まれてあるかと云ふに、それはありふれた胃腸藥とは大いに其撰を異にしてゐます、即ち牛や豚の消化器から化學的に抽出された臟器藥を主藥とし、それに數種の胃腸優効藥を配劑したものであります、此臟器藥と云ふのは先づ牛や豚の消化器の一部をアルコール液中に浸し此浴液より更に化學的操作を以て白色物質を抽出したものでありますが之が人間の胃腸病に實によくきくのであります

△其効力は實に優秀

此デブース氏錠は今や至る處賞賛を博して居りますが若茲に只其一例を申述べるならば東京帝國醫科大學名譽教授（元宮中侍醫頭）醫學博士入澤達吉氏同名譽教授醫學博士近藤次繁氏等の主幹さるる醫學雜誌「實驗醫報」大正十五年十一月號誌上に、デブース氏錠は他同種藥に比し非常に優効のものであると具さに分析された結果が發表されてあるのであります此日本の最大權威ある雜誌に斯く發表されたことは効力上何より有力の證據であります他は多く述べる必要はありません、どうか慢性胃腸病に惱む諸氏よ本藥の効力を試驗され御愛用あらんことを

デブース氏錠

適應症：慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃弱症　胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

藥價：百四十五錠入　金三圓／二百七十錠入　金五圓／五百八十錠入　金十圓／千四百五十錠入　金廿圓

發賣元　本店米國　鈴木コンパニー日本支店　店主　鈴木仁兵衛
東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地　電話小石川二六八五　振替東京五七四二八　振替大阪六八三六四

本藥の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

大販賣　白木屋藥品部　東京日本橋・大阪堺筋

本藥は滿洲其他全國知名藥店に販賣さる
若し藥店に品切れの地は發賣元へ直接御注文あれ小包料無料急送す代金引換は送料加算申受く

卸賣代理藥品問屋　東京　玉置合名・大木・福井・中田　京都　田中　橫濱　櫻井　大阪　高橋・丹平・小林・◇會社　名古屋　小林・飯田・荒川・平野

シモヤケ・

◎ミツワ軟膏　チューブ入　定價金二十錢

凍傷、ひゞ、皹裂、火傷、汗疱、表皮剝脫、毛瘡、濕疹、皮膚糜爛、蕁麻疹、皮膚瘍潰、等に用ひて效果あり

◉特にシモヤケ、ヒヾ、アカギレに著しき效果あり

處方を明記せる本邦唯一の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

◎ミツワ制痒膏　チューブ入　定價金二十五錢

製劑監督　理學博士　藥學士　小平勳氏

皮膚搔痒症、汗疱、濕疹、蕁麻疹、癜風、皹裂、疥癬等凡てかゆき場合に用ひて特效あり

著名の藥店にあり、最寄に無き時は本舗より嚴封直送
◎ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店　下谷區二長町發賣所　振替口座東京七一〇番

12.26

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
高砂工業會社製

日本乾電池

御一報次第型錄進呈可仕候

鮮滿總代理店　株式會社　進和商會　電話長八一二九番

コバタのみの

齒磨スモカ

パパの パツパの クロイ おハハー シロイ おハに なります スモカ

煙草　化粧品　藥店ニアリ　定價十七錢

25

コドモページ 成績紙上展覧會
(毎週火曜日)

樂しかった正月のある夜
金州小學校尋五　松見幸

今日は晝から大雪、小雪がちら〱降つて見てゐる間に一寸二寸とつもつてあたりは一面に銀世界になつた。ちやうど夜ご飯がすんでから私が勉強をしてゐると、お隣りの友達が「さあちやん、かるた取をするから家にいらつしやい」といつて來た。お母さんが「行つておいで」とおつしやつたので雪がつもつてゐる中を走つてお隣りに遊びに行つた。たつちやんの家ではもう下西さんのおぢさんや、木野さんの姉さんや兄さんがきて、かるた取を始めて、一生けん命に取つてゐた。讀手はたつちやんのお父さんでした。一回目がすんだ。讀手のおぢさんはリンゴ、ミカン、コンブアメをもつてきて

寫生　日本橋小學校尋五年　山本

「一等が一番大きなりんご、二等が少し小さいりんご、三等が其の次。四等がみかん二つ」と賞品をきめられた。此度は私とたつちやんと木野さんの兄さん、一方は木野さんの姉さんと信ちやん、下西さんと辰ちやんは一人づゝ。四組に分れて取り始めた。私共の方は始めまけてゐたがだん〱勝ちかけた。いよ〱すくなくなるとさあ皆があせりだす。「いにしへの奈良の都の八重櫻今日ここのへに匂ひぬるかな」木野さんの兄さんと信ちやんが一度に「はい」といつて手を出して、僕が「先だ〱」といつて爭つてゐる。おぢさんは「小さい人にやりなさい」といはれた。兄さんは「ちや」といつて頭をかいてゐた。いよ〱一回すんだ。皆取つたかるたを一枚〱と數へた。辰ちやんが一番、私が二番、信ちやん達は三番、四番は下西さんのおぢさんであつた。それ〲りんごやみかんの賞品をもらつて食べた。それから又よせ歌作りをしたり色々と、次から次と違ふ面白い遊びをして時が過ぎるのも忘れて遊んでゐた。するとお母さんがいらつしやつて「九時になつたから又あした遊ばしてもらひなさい」といつて呼びにこられたので、皆に「さよなら」とおいとまごひをして家に歸つた。雪は三寸位つもつて月の光にきら〱と白く光つて晝のやうであつた。ほんとに其の夜は面白く愉快であつた。

おとうさんのひげそり
大廣場小學校一年　岡本ヒロキ

おとうさんが日えう日のあさひげをそりました。くちをあけたりしめたりしておかしくてたまりません。ぼくがわらつたらおとうさんが「あつちにいけ」とおこつたのでぼくはあつちにいきました。

二匹の子犬
沙河口小學校尋四　高橋新八

僕は子犬が大すきです。今までのうちで、一匹はかはいそうな子犬。一匹はこうふくな子犬です。かはいそうな子犬。それはうちに居た子犬です。僕が朝起きて見ると、子犬は起きて走つて來て、足や手にからみつきます。時々なめます。だいてやると、かほやしたなど出してゐると、ぺろ〱なめます。お弟などはおこるとけつたりたゝいたりします。その時はかはいそうです。ほねがのこるとお皿にいれてやり、居ない時には「チビ〱」とよびます。するとすぐとんできてたべます。ほねはかんでたべるかと思ふと、丸のみにたべます。晩になると「わん〱」とほへます。お菓子をもらつた時にはかならずやりますお母さんが「だいたらしらみがわくからだいてはいけない」といふがいつもだいてやると喜ぶ。いつも僕の後ばかりついてくる。いつもにほいをかいで來る。かへる時にそのにほいをかいでかへるのだと思ひます。頭に毛がもぢや〱してゐるから、ライオンの子のやうです。よその子供はライオンの子かと思つて、こはがつてなきます。犬はりかうです。僕がまりをなげるとわからなくなつた。するとちびは走つたかと思ふとまりをくわへて戸口においた。水泳からかへると喜んで、尾をふりながらむかへに來た。それが此の間、犬ころしにとられたといつたので泣きたくなつた。僕にとつては友達がなくなつたと同じである。もう一匹はおとなりにかはれて居るかはいらしい犬です。ぶるどつくのやうです。それはちびよりも小さくきれいです。それにくらべるとちびはかはいそうです。

お父さんのおみやげ
遼陽小學校尋五　三澤嶺子

四日前の晩お父さんは十時の汽車で大連に行かれた。私はおみやげを買つてきてもらひたいと思つてゐたが、言ふのがはづかしかつた。日曜日もそんなことを考へてゐた。私はお父さんが何時お歸りになるかと思つて、お母さんに「お父さんは今晩何時の汽車でお歸りになるの」ときいた。「夜中の一時半よ」「そして向ふを何時に立つの」「向ふは五時頃なんですつて」「そう?……」と言つて時計を見ると九時であつた。「そしたらもう汽車にのつて四時間ぐらゐ立つてゐるのね」「えゝ、だけど乘りおくれたら一時半には歸つてきませんよ」「そう――」私は「乘りおくれなかつたらいゝな」と思つた。そろ〱ねむくなつたので、とこにはいつたらぐつすり眠つてゐると、誰かの話聲がする。私はすぐおきて行くと、お父さんが歸つておられた。その横には大きな物がつゝんであつた。間もなくお父さんがそれを開いた。見るとそれはりんごとなし、それからようかんであつた。

書方　朝日小學校二年　江上千鶴子

日ノ丸　松ニ竹　一月一日　二年　江上千鶴子

幼年倶樂部
大廣場小學校三年　前澤誠一

僕は二月號の幼年倶樂部が來るのを毎日々々待つて居ました「早く來たらいゝなあ、どんなふろくがつくか、又二ケ月つゞきの大けんしやうも出るだらう」と考へて居ました。すると妹がとん〱階だんを下りて「兄ちやん幼倶ちやんが來たよ」といひました。僕は「だれのこと」と聞くと龍子は「それはね。幼年倶樂部のことよ」といつて僕のそばへ來ました。見ると紙ぶくろの中にふろくがつめこんでありましたので二人でこゑを合せて「開けてくやしき紙ぶくろ」といつてあけて見ますと中からうつくしいさましい那須與一扇の的のゑとワンワンしをりと幼年のしるしとが入つて居りました。二人は思はず手をたたいて喜びました

丁字路
奉天第二小學校尋四　吉本滿壽美

私の會社のうら門の所は丁字路です。いつも馬車がゆききするので、たいへん道が惡く、ことに雨や雪がふつた後はいつでもぬかるみになるので、そのときは遠まはりをしていかないとくつがはまつてぬけなくなります。馬でもよく足がぬけなくてこまつてゐるのを見る事もあります。お晝からは西洋人がいつたりきたりします。こないだ學校に行く時弟が「どらす」といつたらその西洋人も「どらす〱」といひました。その西洋人はたいへん日本ごがじやうづです。男の西洋人はよくぼうしをちやつぷりんのやうにかぶつていつたりきたりします。そのあたりはのはらですから北風の時などはとても寒いものですから、毛がぼう〱はへてあたゝかさうなオーバをきてよく通ります。

てつぽう
遼陽小學校尋五　三坂都子

このあひだ、よその子供がてつぽうを、もつているのをみた。二郎ちやんは「ぼうやにもかつてね」と、口ぐせのやうに、いふのでお母さんは「お父さんが、歸つてきてからかつてもらおうね」それでも、二郎ちやんは、ききいれません。そこへお父さんが歸つてこられました。二郎ちやんはすぐ「とうちやん、てつぽうかつて」お父さんは、笑ひながら、「よし〱、ごはんをたべてから、お父さんが、かつてきてあげるね」といつたので、二郎ちやんの、よろこびは、ひじやうなものでした。ごはんをたべてから、おとうさんは、「ぼうや、まつてゐなさいね、お父さんがかつてきて、あげるからね」すると、二郎ちやんは、「ぼうやもいく」こんどは、お母さんが「こんばんは、さむいから、ぼうやはまつてゐらつしやいね」とすかしました。お父さんが、行つてしまうと、二郎ちんは、なんだかまちどうしいようなふうでした。やがておとうさんはかへつてきました。手には、てつぽうをいれた、はこをもつておられました。二郎ちやんは、とびついて、そのはこをとりました。そのばんは、よろこんで十二時まで、それを、もつてあそんでゐました。

書方　大廣場小學校二年　飯塚和子

けふのよき日　二年　飯塚和子

さむい朝
常盤小學校二年　山本象五郎

今朝ぼくは六時におきました。するとそとの方で、ひゆうざらざらと音がします、なんだらうと思つて、しづかにしてきいてゐますと、またひゆうざらざらといふ音がします。なんだらうとおもつてとをあけてそとをながめますと、それは風でした。なあんだと思つて、とをしめやうとしますと、ぷうつと風がはいつてきて、みぶるひがしましたので、すぐにすとうぶにあたつてゐますと、なんだかさむいとおもつて、うしろをみますとがらすのわれたところから風がはいつてきたのでした。

ウチノコイヌ
大廣場小學校一年　谷田進

ウチノコイヌハカハイラシイ。ボクガアサオキテウラニデルトスズヲナラシテボクノホウヘヨツテクル。ボクガガツコウカラカヘツテクルトボクノホウヘヨツテクル。オクワシヲヤルトスズヲナラシテヨツテクル。ホントニカハイラシイウチノコイヌ

山のぼり
大廣場小學校二年　武末文子

「えつさ　えつさ
おもしろい
わつしよい　わつしよい」
おもしろい
ころころ　ころげる
人もある
「うれしい　うれしい
うれしい」
山のぼ

母は元氣 子供は丈夫

これが中將湯の賜――朝夕欠かさぬ常用の報ひ
常に氣分が勝れず鬱ぎ込み勝な婦人病も中將湯で元氣な健康體に甦ります、そして産前産後によく愛用者はお産がお樂で生れた兒は丈夫であります。

産科婦人科諸博士推奬
婦人良藥 **中將湯**

お子様の病氣には童丸が第一――

婦人に冷込みは最も惡い寒氣が身に沁み込んでは如何に丈夫な婦人でも子宮病血の道を起します増して病氣の方は病勢を著しく増惡します
油斷は大敵
逆上頭痛眩暈がする、腰足が水をかけられる樣に冷えて困る人下腹や腰の邊が引つれ痛む、こしけが下りる、月經不順、月經時に下腹が痛む癇高ぶり氣鬱ぎヒステリー性の人は直ぐ中將湯
中將湯は
血液の循環を良くし血管の硬化を防ぎ抵抗力を強め體内を温め婦人諸病を快癒し根本的に健康を増進する婦人唯一の良藥です

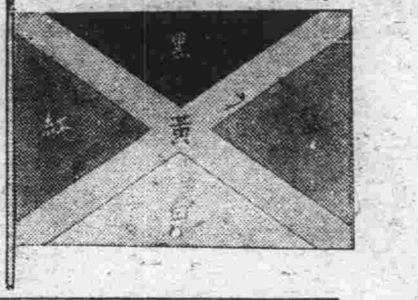
定價　二日分五角　六日分壹元　十三日分貳元　二十日分參元　卅五日分伍元
參圓以上は新案振出容器附

主効　子宮病、血の道、こしけ、月經不順、下腹痛み、頭痛眩暈、ヒステリー、腰足冷込、不眠症、産前産後、惡阻

中將湯

本舗　津村順天堂
本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六二　振替東京六〇八
支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五　振替大阪四五六

張宗昌將軍が新國旗を作つた
何時頃押立てる？
天后宮で見る天下取の夢



[illegible]つて拂はうとするのか、と[illegible]も「今度天下をとつたなら」と新しい張宗昌旗を案出した それは勿論五色旗でも青天白日滿地紅旗でもなく、長方形から黄色の對角線をひきその四つに區切られた部分を上が黒、下が白、左が紅[illegible]によつて出來あがつた四つの彩り線の黄色と合せて五つの心をだした新五色旗である この旗が何時何處から押立てられるのであらうか、それとも[illegible]だけで終るであらうか、若し一角あたりから押たてられたら又復旗とり競爭が始まるのである(寫眞は新五色旗)

八對零にて育成慘敗す
二十日早大軍とのアイスホッケー戰

[illegible]育成は前日奉天に於て奉中に慘敗した直後とて全軍を通じて頗る緊張し終始早大軍に壓迫され[illegible]陣に肉薄し、[illegible]も巧にチャンスを得て度々[illegible]就中ゴール、キーパーの堅實とバックメンの活躍[illegible]しかつた早大軍小西、牧、[illegible]等の鮮かなシュートに遂に及ばず第一ラウンドに於て十二分[illegible]を先取せられたのを切つかけに第一ラウンド二點、第二ラウンド三點、第三ラウンド三點と計八點を奪はれ八對零で敗退した、時に午後五時十分

經過及び兩軍のメンバー 左の如し

第一ラウンド 育成最初より壓され氣味にて惡戰を續け乍ら幾度かチャンスを掴み敵陣を脅かしたが十二分にして早大牧ドリブルに躍進しゴール▲育成センターのシュートにデヤンスを得ゴール目がけて猛進したが巧みに盛り返され十五分、早大小西のシュートにゴール(早二、育〇)

第二ラウンド 最初よりフオワードの大接戰を演じた後六分早大センター小西ドリブルに進み約七碼前より美事なるロング、シュートを試み鮮やかにゴール▲十一分早大小西又復ドリブルに突進、約五碼前よりシユートに美事ゴール▲續いて十一分三十秒矢繼早やのゴール成る

第三ラウンド 育成猛然頽勢挽回に蹶起したが一分にして早大敵のパスのミスを取り小西シユートしてゴール▲二分亂戰少時にして早大牧のシユートにゴール▲育成最後の攻撃に移り惡戰の後敵のゴール間近に肉薄あはや一ゴールと見えたが老巧早大巧みに盛り返し中央フヱースとなり育成又復押し進み敵ゴール近くに於て接戰亂戰を續けるうち早大軍猛然凄じい攻撃を開始再度盛り返して育成の陣を衝きタイム直前に平田のシユート奏功

早大	長西 田田出 朝小牧平払岡	RW LW C RD LD G
育成	井野山達食岡 浦岡笠安内花	RW LW C RD LD G

沒收したロシア飴の山

南京の人口激増す
現在四十五萬五千人

【上海發】國民政府の調査に依ると南京の人口は現在四十五萬五千六百九十七人であるが首都を北平から南京に移したため人口は逐日猛烈な勢ひで増加しつゝある、全國各地からやつて來た官吏だけでも數千に達し商業方面に於ても非常な發展を見つゝあるが從つて土地建物等は鰻上りに上騰しつゝあると

收容員一萬五千人の大劇場を建てる
シカゴの大博覽會で計畫

【シカゴ發】來る一九三三年にはシカゴで有史以來未曾有の大博覽會を開催しやうといふ計畫が可決され既に着々具體化してゐるがその一つとして計畫されてゐるものに一萬五千人の觀客を收容するに足る一大劇場を建設し世界中の好劇家を吸收しやうといふ案である發案者はシカゴの有名な興行師でモリス・ゲエストと云ふ人、案の内容は特殊の建築設計に依つて舞臺と劇場全體の調和融合を主眼とした一大圓形劇場を建設し然もその建築設計は上演される劇そのものに離すべからざる關係を有する事となつて居り大道具の如きも劇の一部として自在に**舞臺**の上に湧き出て來る仕掛けとする、而して上演脚本はドイツの劇詩家として有名なフーゴー・フオン・ホフマンタール氏に特に書き下ろして貰ふ筈で樂劇の形式を取り觀客席が恐ろしく廣い關係上俳優の所作は凡て無言劇の方式に依り上場人物約千五百名に上る豫定である、又舞臺監督としては世界的名演出家マクス・ラインハルト氏を煩はす事になつてゐると云ふから愈々上演の曉は兎も角劇界に一新紀元を劃するに至るであらう

列車無電試驗

大連鐵道事務所においては、運轉中の列車と一定地點との間における無線電信扱の機能試驗を施行する事となり左の日取りによつて行ふと

一月廿六日下り十五列車 大連大石橋間
一月廿七日下り廿一列車 大石橋奉天間
一月廿八日上り十六列車 奉天大連間

移住支那人が夥しく増加
苛斂誅求に惱んで莊河から城子疃へ

貔子窩隣接の奉天省莊河縣は約九千餘名の人口を有し五萬圓以上の資本金を有する支那商が百二三十戸あるが、連年に渉る奉天省の苛斂誅求で昨年末には六十餘戸の大商店が軒を並べて閉店し奉大票の暴落影響を受けて益々經濟難に失墜し、支那側總商會では何とかしてゝに至つたと救濟せんと奔走してゐるも大勢を挽回することができぬのである、其れで最近同方面の商人等は相率ゐて關東州内の城子疃に移住殺到し城子疃の支那人は著しい増加を示しつゝあり、貔子窩の將來よりは城子疃の方が遙かに有望視さ[illegible]

遞信練習入試

在東京遞信官吏練習所では事業の中樞たるべき人物を養成するため毎年六月行政科、技術科、無線科等の生徒を入學せしめて居るが、本年度の入學試驗は來る四月十日より十二日迄三日間執行のことに決定したと、因に當地遞信局では一般よりの募集を行はず部内の成績優秀なる者の中から選拔の上官費を以て同所に派遣することゝなつてゐるが本年も前記期日に遞信局に於て選拔試驗を行はれる筈で近く管内一般に其の旨通達すると尚同選拔試驗は部内少壯者のため好個の登龍門として歡迎され受驗者は年々増加を示してゐる由である

山形地方酷寒
零下三十度

【山形二十一日發電】山形縣酒田町地方は昨夜來大吹雪に今朝は零下三十度を示し、曾て無い寒氣でこれが爲め各小學校は授業することが出來ず午後から休校した

短劍で車夫を刺す
旅順で兵士が

十九日夜旅順市敦賀町婦人病院前で旅順駐在の聯隊某兵士が些細の事から短劍で支那人車夫を刺した、被害者は可なりの重傷であると憲兵隊にて取調中だが

說敎强盜が岐阜市外に現る
東京を騷がした犯人か

【岐阜二十一日發電】二十一日午前三時頃岐阜市外加納町貴族院議員長尾元太郎氏長男陸軍豫備少尉英一(二九)方に和服覆面の强盜忍び入り就寢中の英一を起し海軍ナイフで脅迫し現金一圓五十錢と腕時計一個を强奪し「戸締が惡いから注意せよ」と說敎もどきに述べて逃走した、縣警察部は東京を騷がした說敎强盜ではないかと犯人嚴探中である

ピストル强盜
京都に現はる

【京都二十一日發電】二十一日午前一時五十分頃京都府龜岡町中川方に短刀ピストルを持つた强盜忍び入り現金五十圓を强奪逃走した京都府下最初のピストル强盜で警察部は犯人嚴探中

說敎强盜と酷似せるより犯人嚴探中なり

三人共謀し少女誘拐
香爐礁の支那人が

沙河口管内香爐礁第一區五七花賣業徐香龍(三〇)および同吳祿堂(四一)の三名は共謀の上沙河口管内劉家屯方面より今年十二歳になる支那少女を誘拐し十八日午前十二時ごろ文化臺六十番地に居住する元長蘆鹽務局長鄒學煌氏の母鄒氏をば解き金三百五十圓で賣込まんとしたが鄒氏は右三名の擧動が如何にも不審なので該少女に對し密にその事情を訊ねた處誘拐されたものと判明、少女の情狀を憐み現金五圓を前記三名には同樣二十二圓を與へ歸らしたが、この事實を探知され二十日右三名は誘拐未遂被疑者として大連署に逮捕された

廣島縣にも現はる
娘に暴行逃走

【廣島廿一日發電】今朝零時半佐伯郡大柿町會社員登桃太郎方に年齡廿三歳位の覆面の强盜押入り就寢中の桃太郎をたゝき起し、日本刀で右腕を斬り家族四名を縛し娘カズヱ(二)に案内させ金二十圓と衣類四十餘點を强奪、カズヱの手足を縛して暴行逃走せるが、逃走に際し一時間餘りも家人と話し込む等今帝都を騷がしつゝある說敎[illegible]

ロシア飴一萬罐
大連署で收去

夕刊所報の通り大連署では惠比須町华美公司並に小崗子宏濟公司の製造にかゝる露西亞飴製造元は勿論、市中小賣商をも臨檢の上各派出所の應援を得、發見次第收去しつゝあるが、千代田町派出所管内の約六百罐を始め與町派出所管内五百罐、山縣通派出所管内三百罐を續々發見收去の上トラツクで本署に運搬したが其數約一萬罐、醫務室は之が爲め大きな山を築いたが衞生係では右一萬罐の露西亞飴を一々開封の上檢査をなし衞生上無害と認めたものはこれを返還するも少しでも有害と認めたものは片つ端より廢棄處分に附して取締の徹底を期する方針であると

東北大學勝つ

【京都二十一日發電】東北大學生一行は二十日朝京都着、同日同志社大學とバスケツトボールの試合をしたが、八〇對二〇にて東北大學大勝し同夜は同志社の歡迎宴に招かれ宴後直に大阪へ向つた

吹雪中に函館の火災

【函館二十一日發電】昨二十日夜函館地方は大吹雪に襲はれたが夜半十一時頃市内千代ケ岡函館水產事務所より發火して全燒十六戸、燒死馬四三頭を出した

ダンスホールは默認される
營業ではいけない
關東廳から大連に視察

大連市がグレートシチーとして發展し其名目を保つためには少くとも日支間のみならず國際市としての基礎を形造らねばならぬとは一般に認められてゐる處であるが、最近ロシヤ人經營の西洋料理店又は其他に文化都市としてのお客を吸集する意味からダンスホールが新設され益々增加の傾向を辿らんとするので、關東廳保安課でも果して許可すべきであるか或は其弊害の多いために絕對内地同樣に許さないかどうかとの方針を決定するために、二十一日磯[illegible]保安警部は大連に新設されてゐるダンスホールの觀察調査を行つた、然し大體の意見としては營業的で無く家庭的意味を以て行はれるダンスホールは弊害のない範圍で默認されるであらうとみられてゐる

石炭の御用命は共同組へ

入船町貯炭場 電話 四三〇九 四七〇二
沙河口支店 九四三三
夜間の御用は 三六二八

青年の惡事

原籍佐賀縣小城郡足刈村當時住所不定無職松本節志(二三)は昨年七月十四日より同九月十七日の間一ヶ月二十八圓の約束で大連美濃町二七下宿屋昭和館こと野田ワイ方に宿泊し、その間金九圓を支拂つたのみこれを踏み倒し更に綠島町五三釘本貞一かたに到り同人の旅行留守中同人所有の掛蒲團ほか五點時價三十六圓を賣り飛ばし飲食に費消した事告訴によつて判明、二十日大連署に引致された

棉花技術員會議

棉花協會にては廿四日午前十時から關東廳會議室で棉花技術員會議を開催し

一、自家採種の件
一、出棉奬勵、棉花購入
一、繼續栽培奬勵
一、一人當耕作面積の決定
一、村落警察派出所官吏、屯長及會長等を協會の地方委員に囑託の件
一、模範棉圃の設置
一、收穫豫想調査
一、土地選定

等の各項に關し協議を行ふと

無錢遊興

大連武藏町六一滿鐵埠頭事務所勤務鹽澤正(二四)は十六日午後十時ごろ駿河町二〇飲食店丸萬に至り八圓十四錢に相當する酒肴の飲食をしたが懷中無一文のため大連驛に至り支拂ふべしと營業主青木スヱを自動車に乘せ大連驛に行きしも金策出來ぬため今度は日の出町二七秋山正次方に同行、茲でも支拂ふ意思を表示せぬため附近派出所に突き出され說諭の上自動車賃を合せて九圓九十錢を十七日支拂ふべく固く約束して歸宅を許されたが同人は無錢遊興の常習らしくその翌日たる十七日に至るも支拂はぬのみか同夜は沙河口南州樓に登樓し十六圓七十錢の無錢遊興を行つた形跡あるので茲に詐欺犯人として大連署に引渡された

『滿蒙日本人紳士錄』
附錄『滿蒙銀行會社要覽』

わが同胞の滿蒙經營に當りてより既に二十有餘年、滿蒙を天地として活躍せる同胞の發展は今や其第一期を超え、將に第二期に入らんとしてゐる。恰も住し昭和新帝御即位後第一春を迎へたる此際、大和民族大陸進出の第一線に起ちたる我滿蒙日本人の個人的歷史を蒐錄し之を後世に傳ふるは好個の事業にして亦絕好の時機なりと信ずる。我社茲に觀る處あり、我社の勢力範圍たる滿蒙各地の支局員を督勵し、各地における同胞紳士の個人史を蒐錄し之を公刊せんとする次第である。

從來或は滿蒙人名錄と稱し、或は一地方の人名を編列して世に問ひたるもの尠くないが、何れも唯氏名職業住所等を列記したものか、然らざれば極めて少數者の小傳を蒐錄したものゝみ、名實具に備はれるものあるを知らない。本社の莰に編纂せんとする滿蒙日本人紳士錄は其記錄に精細を期すると共に其登載人員廣汎に亘り、その編輯、その印刷製本等すべて萬全を期し、之を後世に傳へて恥かしからざるものたらしむる筈である。猶本書の卷頭には滿蒙同胞發展小史と重要統計を揭げ、卷尾附錄としては在滿一千の銀行會社に關する要錄を揭げ、これが實用的價値を高める豫定である。

冀はくば滿蒙在住の同胞各位、本社の此擧に贊せられ之が材料蒐集其他に關して深甚の後援を與へられんことを。尚詳細は逐次紙上に發表し、大方諸彥の援助を乞ふこととする。

昭和四年一月 滿洲日報社

けふのラヂオ

昭和四年一月廿二日(火曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニュース
自午後六時 ニュース
自午後六時二十五分(東京中繼)
一、趣味講座「幕末の偉人勝海舟翁」勝田孫彌
二、長唄「四季の詠」(唄)杵屋勘榮(同)杵屋喜代弥(同)杵屋勘喜代(同)杵屋喜榮榮(三味線)杵屋喜代篤(同)杵屋[illegible]
三、管絃樂「ユーケシンホニーオーケストラ」指揮ヨゼフケーニヒ(一)歌劇マルタ序曲(フロートー作曲)(二)椿姫拔萃(ヴエルデイ作曲)(三)眞夏の夜のセレナード(アルベラス作曲)(四)軍隊行進曲(グラナドス作曲)
四、連續講談「善惡二代小柳」邑三席、一龍齋貞心(以下自局放送)
五、支那劇 寶馬、遼東倶樂部部員
六、料理献立
七、天氣豫報

第貳拾五回決算公告
(自昭和三年七月一日 至昭和三年十二月卅一日)

貸借對照表(金勘定)

科目	金額
資產	
拂込未濟資本金	一、一二五、〇〇〇・〇〇〇
營業保證金	一五〇、〇〇〇・〇〇〇
什器	五、七二七・八八〇
土地建物	三三、四四四・一五〇
諸預ケ金	[illegible]
取引人身元保證代用證券	九、〇〇〇・〇〇〇
金付金	[illegible]
貸付金	八四、〇〇〇・〇〇〇
未收入利息	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]
負債	
資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
所有物償却基金	[illegible]
二員退職慰勞基金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
對銀行勘定	[illegible]
對小洋錢勘定	[illegible]
未納關東廳特許料	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
未拂身元保證金利息	[illegible]
未經過貸付金利息	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表(銀勘定)

科目	金額
資產	
諸預ケ金	[illegible]
對金勘定	[illegible]
未收入利息	[illegible]
合計	[illegible]
負債	
賣買證據金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表(小洋錢勘定)

科目	金額
資產	
諸預ケ金	[illegible]
對金勘定	[illegible]
未收入利息	[illegible]
賣買未決算勘定	[illegible]
立替金	[illegible]
合計	[illegible]
負債	
取引人身元保證金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
仕切勘定未拂金	[illegible]
賣買未決算勘定預り金	[illegible]
合計	[illegible]

利益分配
一、金拾八萬參千參百九拾貳圓四拾八錢也 當期純益金
一、金貳萬貳千七百四拾五圓七拾四錢也 前期繰越金
合計 金貳拾萬六千百參拾八圓貳拾貳錢也
右分配左之通
一、金九千貳百圓也 法定積立金
一、金壹萬八千四百圓也 命令積立金
一、金貳萬圓也 特別積立金
一、金拾壹萬參千七百五拾圓也(舊株一株ニ付金六圓五拾錢 新株一株ニ付金一圓六十二錢五厘)即チ年二割六分ノ割 株主配當金
一、金壹萬八千圓也 役員賞與金及交際費
一、金五千圓也 社員退職慰勞基金
一、金五千圓也 所有物消却基金
一、金壹萬六千七百八拾八圓貳拾貳錢也 後期繰越金
右之通リニ候也

開原取引所信託株式會社

ワンダーミン適應症
一、肺結核、肋膜炎、喘息、急性肺炎、淋毒、黴毒性諸症
一、神經痛、ロイマチス、關節炎、子宮各種炎症
一、神經衰弱、不眠憂鬱症、精力缺乏症、腦溢血、動脈硬化症、心臟病
一、モルヒネ、阿片中毒症、黴病痔疾
一、瘰癧、盲腸、淋巴腺、胃腸、皮膚病、蓄膿症、脊髓病以上の外各種炎症疾患に對して著大の卓効あり
食慾機能を昂進し精力を旺盛にし疾病に對する抵抗力を增強し腦神經衰弱を治する卓効あり
大阪市國際化學研究所製劑
大連市小崗子尾上町四二番地(小崗子精糧會社停留所露天市場へ入る)
ワンダーミン東三省總代理發賣所 電話七五一二番
同 附屬治療醫院

生徒募集
京都 同志社女學校專門學部
英文豫科八十名 英文一年八拾名 家政科一年百名
入學資格 高等女學校卒業者
入學試驗 三月二十二日、二十三日、二十五日
卒業者は文部省中等教員並に無試驗檢定の特典あり
規則書及び入學案内二錢郵券封入本校宛申込まれたし
受驗地 第一 京都市本校 第二 大連市神明町大連高等女學校

日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
清酒 澤龜
三州 八丁味噌
同 茄子辛子漬
大阪 赤味噌(櫻味噌)
同 本場奈良漬
京都 白味噌
同 大根、茄子、胡瓜、蕪、味噌漬
東京佃茂特製 こんぶ、エビ、蛤 佃煮
大阪灘万特製 ゆず味噌 スツポン味噌 鯛味噌 山椒味噌
東京風菓子謹製
宅の店 大連大山通
電話代表 五一九九
澤龜

(カタログ進呈)
樫村洋行 大連市浪速町 電話 四七三八 七三二五番

暖房 衞生設計工事請負
中嶋 大連市エビス町九二 平治事務所 電話三〇八〇番
支店 旅順東二條通六

眞鍮看板 ネームプレート 調製
沖本ブリキ店 大連市淡路町十七 電話六二六一番

ハルビン、カワリスキ工場製 ベニヤ板、ベニヤドアー各種
角材板材其他
滿鮮一手販賣店 永興號木材部
大連市惠比須町二六番地 電話 五〇六二 八四五八番

ミシン糸各種 絹綿糸各種 ボタン各種 手藝材料
蝴蝶ミシン特約店
丸岡糸卸店 大連市浪速町磐城町角 電話七二〇〇番

にんじん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂ください ハリ灸マツサージ、あんぷく
辨天堂 主 風呂崎
大連市美濃町二五 電話六六八八

∴當る二十二日より午後五時開演
東都の名花女流藝術界の人氣投票第一人者
萬歲の天才
大津お萬一行
一座全部初御目見得總員三十有餘名
於 大連劇場 電話 六九四三 二八六番
入場料 特等 一圓五十錢 一等 一圓 小供 三十錢

本社懸賞當選小説(禁無斷上演)

人生の曲藝(20)

瀬野皓太作
小谷津三郎畫

靜かなる海(三)

三人の眼に映つた街は、日頃の彼らの住める街ではなかつた。山を背に負ふた細長い街。その街は、いくつもの丘陵が起伏してゐて、全體を埋めてゐる新緑の街路樹は生々として伸びられるだけ伸び樹間に轉々と疎らに見えてゐる、白い壁の家屋は、幾層にも重なり合つて、如何にも水の都らしい、美しい姿は三人を暫く恍惚とさせるに充分であつた。背後の山の中腹には、荒廢した赤煉瓦造の大厦が何十軒となく散在してゐた。山には□生の松が、無頓に植樹されてゐた。が、如何にも靜かで、殆ど街らしい雜音を聞く事さへ出來ないのは、この滅びゆきつゝある古都を充分に現してゐた。

生氣なきこの靜かな風景を、海の上から眺めてゐれは、日頃はそれほど迄にも考へられなかつたこの旅順の運命について、しみじみと考へさせられるのであつた。戰爭の慘禍を受けて漸く十五年。街は既に昔にも優つて整備されてはゐるが、商港としての生命も、大連の繁華に奪はれて、殘るものは、僅かに古戰場としての追憶ばかりになつて了つた旅順の街。そして不思議な魅惑を旅行者に與へる各城塞の荒廢した砲床と、この內海の口を扼する港口とだけに僅に名前を忘れられずにゐる旅順の街。

けれ共、街に對する運命などを考へる事なしに、この樹間に散見してゐる街を見れば、お伽噺にも出て來さうな、如何にも美しく、なつかしく感ぜられるのだ。三人の學生は、日頃住みなれた街の美しさを殆ど始めて見つけたのであつた。

「僕も長らく此の海を滑き廻つてゐるが、今日位美しい街を見た事はなかつたよ」

内村はつくづく驚嘆の聲を擧げた。平井泰三も合槌を打つ樣に言つた。

「こんなに素晴らしい街だと言ふ事は、街の中にゐたゞけでは判らないね。僕は旅順と言ふ街は大變好きで、出來ればこの街で一生を過ごしたい、そしてこの街の土の中に埋まつて了ひ度いと屢々思つてゐたのだ。それは普通の都合の樣なざわついた雜音は聞こへないし、住んでゐる人たちの中には俗氣の多い企らみをする人もないし、惡く言へば活氣のない死んだ樣な街だけれど、僕はそこが随分氣に入つてゐるんだよ。だけど此んなに美しい街だと言ふ事は始めて知つたよ。僕は一生をこの土地に埋めるのをすつかり惜くなくなつて了つた」

内村は友達のその言葉を感動なしでは聞けなかつた。彼の健康はその文学の如く健康ではなくて。如何に日に日に弱められつゝあるか。この友達は充分承知をしてゐるのだ。内村信策は平井泰三の美しい諦めを深く心に聞いた。それと共に、この友達を救ふものは、自分自身より他にない事も、はつきりと意識した。

見渡せば、彼らが讃嘆の旅順市街は初夏の强い太陽を受けてゐる太陽は緑樹を輝かし、家に映え、白玉山上に聳えてゐる表忠塔の白きにも燒きつけてゐるのだ。この友達の考へてゐる樣に、この旅順市街はそれほどに、死期に瀕してゐるとも思はれない。老衰してゐる街が、あんなに太陽の光を反撥する力はない筈ではないか。

内村信策は力強く友の肩を叩いた。

旅順の街を生かすのも、殺すのも、吾々新しき時代の者の意志一つによるのだ、吾々はそれを何れかに決定する爲に、この世に送り出されたのだ。所が、どうだ。吾々青年は今、活氣に充ちてゐる。少し位の離闘にびくともしない自信を持つてゐる。して見ると、旅順は、いつまでも、職業巡禮者の旅宿に終る筈はない。僕はさう思ふ。僕達の仲間は皆、それを期してゐるんだ、なあ鈴木」

鈴木は大きく肯づいた。

「うむ、これは一旅順の爲めにではない。吾々民族の爲にだ」

「も少し大きく考へて見ると」と内村は言ひ續けた。「旅順の繁榮は獨り旅順に止まるものではない。吾々は行き詰りつゝある母國の人口食糧問題を打開する爲めにも、この廣くそして限りない寶庫である滿洲について考へて見なくてはならないと思ふんだよ。吾々は、この旅順を生かすが如く、この旅順をも含む全滿洲に開眼するのだ。すると、滿洲はむくむくと長い眠りから覺め、仕事は續々と興り、人は益々必要になつて來るのだ。大豆の生産も倍加すれば、人口増加に伴ふ、母國製造の必需品も益々刷けて行かうと言ふものだ。その大事業は吾々の双肩にかゝつてゐる。美しい旅順の市街をたゞ美しさに放棄する事なく、これにぴちぴちとした健康を注ぎ込むのだ」

滿日文藝

滿日柳壇

長谷川百穴選

「福」

大福を掴つた方が泣いて勝ち　大連　柳子
福白髪など丶醫者の世辭に醉ひ　旅順　榮丸郎
殘り物福を授かる樣に取り　沙河口　笑狗
新妻へ幸福ですと母へ書き　大連　露仙
手の足りぬ月給福神漬が榮　同　石陽
繁昌を大福帳に見せる店　遼陽　花瓢
祝福の屑に盃皆んな立ち　奉天　呑平
福袋寢巻も混る廉賣　同　同

今にも息がきれる！苦しいく

ぜんそく

頑固なセキ

何をやつてもキカズ困難の人よ

驚くべき新創見の化學薬

『スペロイン』

を早くトンプクして病苦を救はれよ

注射以上のトンプク薬

「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素を巧に小便にさる新創見の化學薬です。
▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラク〳〵止る。
▽ガンコなセキがとまりタンが切れノドが輕くなり呼吸が樂になる。
▽心臟が樂になり安眠出來る。
▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂に「ゼンソク」が起らぬ樣にまで丈夫になる。
▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇薬の類でないからいくらのんでも心配無用。
▽子供の百日咳に偉大なキキメがある。

「スペロイン」の實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我さ我が命をちゞめてゐる人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき説明書は薬に添附

適應症　「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ神經痛、偏頭痛等其の他セキの諸症

薬價　「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、廿五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名薬店に有り）萬一品切の時は直接に送投前金は無料、代金引替は三十錢増し

スペロイン發賣元　大阪市天王寺區東平野町三（電車上六）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番　東亞薬園

注意　近頃類似薬が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（薬店に有ます）

特約店大連市浪速町　日本賣薬株式會社

注射以上のトンプク薬

花環　籠花　ばら屋花環店

大連西廣場近江町角電話三九一〇番

蛔蟲の撲滅に

サントニンを凌ぐ世界一の蛔蟲驅除薬

マクニン錠

特にお兒達の爲のウマクテヨクキク

マクニンゼリ

十錠入　、四〇
五十錠入　一、八〇
三百錠入　九、五〇
千錠入　二八、〇〇

十個入　、三〇
二十七個入　、五〇
五十個入　一、〇〇
百二十個入　二、〇〇

蛔蟲の危害を詳記せる『恐ろしい蛔蟲』と題する小冊子あり御申越次第進呈す

藤澤樟腦

大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店　支店　東京・京城

M—38

お嫁入のお仕度店

簞笥、鏡台專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。

日陰町　東本願寺裏　川崎商店

電話七九五六番　振替大連一四二七

●朝のノーシン一服は終日の心地を克くす●

●秘密病の福音！自己療法の權威!!
●内服薬省略洗滌廢止安全快速治癒

大連市内并に各地有名薬舖在品御用辨

(説明書進呈)

専賣特許　第四二二三五號

尿道坐薬　男女　淋治劑

ウレトラール

發賣元　日本賣薬株式會社大連支店　大連市浪速町四丁目　代表電話六一三九番

製造元宣傳部　合資會社三光商會支店　大連市對馬町三ノ六一三光薬房内　電話三六三六番振替大連三六〇番

野中醫院

大連市吉野町二四　電話六四四一番（入院隨意）

性病　梅毒淋疾軟性下疳

皮膚病

性病ノ診療ト健康ノ相談

野中醫院皇宅診療所

大連市文化台百十二

診療午後七時ョリ九時迄

214

お化粧のジャズ

てきばき速く
おもしろく
どなたの肌にも美しく

御園水白粉

普及瓶

25 SEN

純無鉛

伊東胡蝶園

大連汽船出帆

●青島、上海行
榊丸　一月廿四日前十一時
大連丸　一月廿七日前十一時
奉天丸　一月卅日前十一時
●天津行
天津丸　一月廿三日午後三時
長平丸　一月廿五日後四時
天潮丸　一月廿七日後五時
●登州府、龍口行
龍平丸　一月廿四日後六時
●香港、廣東行
煙臺丸　一月廿二日
興順丸　二月六日
●基隆、高雄行
萬達丸　二月三日
●青島行(一、二等船客搭載セズ)
濟通丸　一月廿六日前十時
●伏木新潟行
六頭盛丸　二月三日
●阪神行
御影丸　一月廿五日
長順丸　一月二十八日
英龍丸　二月十日

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連市敷島町)　永和公司　電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
長成丸　一月廿三日
鮮海丸　二月二日
大成丸　二月十日
●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●各等客室設備あり
●舞鶴敦賀伏木行
東海丸　一月廿七日

島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六三二一

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行
臺東丸　一月
●南部丸　一月定期
●塘沽秦皇島行
千壽丸　一月廿三日入港
●未定
塘沽行
八幡丸　一月廿三日入港
●三角行
篩山丸　一月二十五日

栃木商事株式會社大連出張所　大連市山縣通二二九　電話七四一八番

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行午前十時出帆
香港丸　一月廿二日
ばいかる丸　一月廿六日宇品寄港
亞米利加丸　一月廿九日
はるびん丸　二月二日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
盛京丸　一月
長沙丸　一月廿四日
福建丸　二月五日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸　二月十一日
●北米シャトル、タコマ行
ろんごん丸　二月十一日
(上海神戸四日市横濱經由)
●紐育行(神戸四日市横濱經由)船客お斷り
はんぶるぐ丸　一月卅一日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船客お斷り
あとらす丸　一月廿九日

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬船客案内所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル内電七五七四番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町　ジャパンツーリストビューロー　大連案內所電七五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通)　國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
大山通り切符發賣所　電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行內　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸　一月廿六日
華山丸　二月四日

代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通)　國際運輸株式會社　電話三一五一番

日本郵船出帆

●歐洲行
對馬丸　一月廿三日漢堡行
でらごあ丸　二月十二日李浦行
●米國行
玖摩丸　二月十七日紐育行

近海郵船大連出帆

●神戸大阪横濱行
宮浦丸　一月廿日
淡路丸　一月廿五日
勝浦丸　一月卅一日
●天津行
勝浦丸　一月廿五日
玄武丸　二月二日
相模丸　二月九日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行
會寧丸　一月廿四日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸　一月卅一日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行
羅南丸　一月卅一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受渡發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
專屬荷客取扱店　監部通(吾妻橋)　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆

成利號　一月廿三日秦皇島
公利號　一月廿三日龍口行
永利號　一月廿二日芝罘行
庶利號　一月廿二日青島行
泰利號　一月廿九日芝香旋
福利號　一月廿二日秦皇島

政記輪船股份有限公司　電話四一一四番

阿波共同汽船

芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　一月廿六日後七時
青島直行
第廿六共同丸
芝罘、威海衛、青島行
第廿一共同丸　一月廿三日後七時
芝罘、威海衛、仁川行
長山丸　一月廿七日後七時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地

阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八八・五〇〇一番

夕刊
滿洲日報
一月二十一日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般 滿日社印刷所 電話四四八・四四九

「尚早」に意見一致 撤兵は不可能か
濟南その他の現狀にてらして 長江筋の武官會議

【上海二十日發電】長江筋武官會議は本日午前午後に亘つて市內某所にて開會、松井中將、佐藤大佐、佐々木、松室、軍藤三中佐、臼田大尉等參集、松井中將を中心として濟南及び長江筋の各事情につき意見の交換を行つたが、先づ佐藤大佐より濟南附近の事情につき泰安政府と交涉せる顚末につき詳細報告あり協議の結果濟南の現狀はまだ我軍を撤退すべき時機に到達して居らず、且つ泰安政府の態度も右し左して確定せず支那側の希望する支那側保安隊の濟南入城まで支那軍隊警備參加も俄に承諾し難き事情にあるといふに一致し此旨本省に報告することゝなつた模樣で一時傳へられた我軍の漸進的撤兵は不可能なる狀態にある模樣である、斯くて我武官の意見は全く硬化し居り今日の狀態では關稅問題以外日支交涉打開の機運は全く認められぬに至つた

山東在留日人の不安を一掃
生命財產の保護を確保して 王正廷外交部長聲明

【上海二十日發電】外交部長王正廷氏は十九日南京に於て山東在留邦人の將來の保障に關して左の如きステートメントを發した

國民政府は支那在住外人の生命財產保護政策を常に持續し來り支那いづれの地に於ても外人の生命財產保護につき差別なく且つ有効なる方法を講じてゐる、なほ國民政府は日本側の不安を一掃するため日本政府が山東派遣軍撤退に關して具體的準備有ること表示され次第特に山東に於ける日本人の生命財產保護を一層確保する方法につき周到なる考慮を拂ふ

旅大滿鐵の回收を決議
反日會執行委員會で

【南京廿日發電】全國反日會執行委員會は十九日の會議で左の諸項を決議した

一、芳澤公使の來支に對し宣言警告を發し市民大會を擧行すべし
二、對日交涉は調印前に全部公表することを政府に建言す
三、日本の津浦線車輛抑留反對の通電を發して嚴重抗議せしむ
四、政府が東三省、日本間の條約全部の無効を宣言することを建議す
五、政府をして對日關稅交涉交を撤回せしめ二月一日より關稅自主を實行して日本を無條約國として待遇せしむ
六、政府に對して旅大、南滿鐵道及び安奉線を速やかに回收し且つ濟南事件を積極的に交涉することを建議す
七、外交部をして日本の東三省鐵道侵略を抗議せしむ
八、白支、伊支條約の內地雜居批准に反對す

英國皇帝陛下 漸次御快方

【ロンドン二十日發電】永らく御不例の英皇帝陛下は今や確實に御恢復に向はせられてゐるが、目下侍醫達は陛下が永き御病患に依り受させられた精神上の打擊を如何にして御直し申上るかにかゝつてゐる、侍醫達の見解に依れば陛下の御頭腦は長期御病患のため一時的に御心配申上ぐべき狀態にあらせられるのみで今後の御恢復については何等御憂慮申上ぐべき事なしとしてゐる

不信任案を八日ごろに上程
民政黨の對議會策

【東京廿一日發電】民政黨の對議會策戰としては本會議約一週間、豫算總會にて約一週間共に痛烈なる質問戰を續け特に滿洲に於ける某重大事件に關しては豫算總會に於て適當なる機會を見計らひ秘密會を要求して徹底的に追求することに決し準備を整へてゐる、斯くて大體質問が終了した頃を見計らつて政府不信任案を提出する段取であるが、恐らく來月四、五日頃の見込で其の上程は八日前後見當を付けて居る、案の理由說明は濱口總裁自ら之に當り秋田源治氏贊成演說をなし一擧に政府に迫る方針であると

各役員決定

【東京二十一日發電】民政黨政務調查會長外各役員左の如く決定した

▲政務調查會長 鈴木富士彌
▲黨務部長 田中萬逸
▲遊說部長 一宮房次郞
▲情報部長(新任) 山道襄一
▲會計監督 塚本淸治、小坂順造、鵜澤宇八、西村丹治郞、吉川吉郞兵衛
▲幹事 戶田由美、加藤鯛一、山桝儀重、勝田永吉、小山倉之助、寺島權藏、三浦虎雄、平川松太郞(以上常任)、島兵吉、高橋秀臣、堤康次郞、山田又司、岸衛、定塚門次郞、比佐昌平、森峰一

主張の實現を期す
實業同志會宣言

【東京廿一日發電】實業同志會は二十日午後六時より赤坂溜池三會堂に大會を開き左の宣言を可決した

宣言

昨年四月以來世上の問題たりし政實協定の事は今や愈々實現せんとするの機會に到達せり、即ち本會が創立以來主張し來れる地租及び營業收益稅の全廢法律案は來議會に提出せられ昭和四、五年の兩年度に於ては經過的稅として各一千二、三百萬圓を輕減し昭和六年度よりは兩稅共に全廢せられんとす其他救貧法の制定 軍人優遇等吾人の主張せる社會政策的施設は政實協定に依る漸次實現せんとしつゝあり、吾人は今期議會に於て前記諸政策に關する法律案及び豫算案の通過に最善の努力を盡すべきは勿論更に進んで國民負擔の輕減を圖り吾人が屢々聲明せる社會政策其の他の主張の實現を期す

昭和四年一月二十日 實業同志會

隈侯一派の旗揚期
見込立たず

【東京二十一日發電】大隈侯一派の旗揚は二十二日までは擧行不能となり今後まだ見込み立たず、民政黨內には一派を自黨に復せしめんとの意起つてゐる

社會民衆黨の對策委員會

【東京二十一日發電】社會民衆黨は二十一日午後所屬代議士をはじめ黨幹部會合議會對策委員會開催の筈であるが大體の方針は民政黨より提出する內閣不信任案に對しては結局民政黨其の他に合流することゝなつて居る

兩院分野
二十日現在

【東京二十一日發電】貴衆兩院各派の分野は左の如くである

貴族院 皇族一六、研究會一四九、公正會六七、交友俱樂部四一、同成會二九、同和會三九、火曜會二六、無所屬三三、缺員二(男爵議員並に勅選議員各一名)

衆議院 政友會二二〇、民政黨一七二、新黨俱樂部三〇、憲政一新會七、明政會四、無產黨八、實業同志會三、革新黨一、無所屬一四、缺員七

藏相と床次氏の會見……(十七日)

狂彈何を撃つ 武田南陽

(四) ベットをぬらした淚はなに

これよりさき、學良君は衞士を呼んで「今日俺は都合によると人を殺すやうなことになるかもしれない、誰れ？、それは今言はれない、俺が撃つ人を撃て」と實彈の裝塡を命じたとのことである、これは勿論衞士の何人かの口から目的の人物に密告されるおそれがあるからその名を豫めあかさなかつたものである、だが、學良君が豫め楊常兩君を斃そうと計畫してゐたものであつたかどうかは、この場面から推すと一寸問題である。

◇第一、常君の罪狀についての討議であつて、楊君としては極力辯護したまでゝ、自ら敵かれたのではなかつた、したがつて常君より先に殺害されたことに大なる矛盾がある、それから、會議を召集しながら學良君が其席に列せず孫傳芳君をして議長の役目を代らせたことにも何等か理由がありそうである、相當な理由があつて兩君を處斷せねばならぬとすれば、別にとるべき方法があつた筈である、なぜ暗殺的な、騙討的な手段を用ひたのであらうか、少くとも兩君は三省の重要人物である、楊君は父存命中の總參議として最も重きをなし學良君にとつては伯父格の巨頭である、常君は新に學良君自身が推擧して黑龍江省長から同省政府主席に直つたばかりの大立者である、新人學良君としての採るべき手段は別にあり得る筈で、あとから如何に理由づけても手段は只「拙」の一字によつて蔽はれざるを得ない

◇一寸書きおとしたが學良君は、殺害後直に善後會議を召集して發表すべき「通電」を協議させ三省屈指の學者で名文家の鄭謙君をして起草せしめたのだつたが、この善後會議にも顏をださず總てを會議に一任して自分は自分のペットに面を伏せ、眼をはらして泣きに泣いたといふことである、泣く程ならなぜ殺したのだらう、その淚は痛快のためか、悔悟のためか、自責か、寂寥か——果して何のための淚であつたであらうか、孫君の言葉……「私はとりかへしのつかぬことをしてしまつた私のやつたことが間違つてゐるのなら、東三省の父老に謝そう、しかし私のやつたことは間違つてゐないと信ずる」と學良君が言つたといふ「惜い」「悲しい」「だが已むを得ない」「許してくれ」の交響的淚であつたらうか。

◇善後會議によつて作製された廢々九千語に亘る長文の通電によれば

一、兩人は私心を挾み自家の勢力扶植に沒頭して政務の進行を阻害した
二、民國三年以來、連年の兵禍は全く彼等兩人の釀生せる處である
三、父將軍前に北京に於て和平を提倡し安協將に成らんとせるに際し兩人は態度曖昧にして統一を阻礙した
四、近くは京奉車輛を國民政府に返還するに方り陽に贊同し陰に反對して信を內外に失はしめ余を窮地に陷れた
五、兵工廠及交通事業によつて私腹を肥すべく省政府より約二億の巨費を支出せしめた
六、各機關の人員は自家緣故の者を以て私黨を樹るに努めた
七、王永江の驅逐、郭松齡の反亂、金融市場の紊亂、戰事延長等總て彼等の仕業である

とあり流石に名文であるが餘りに空漠として大きく手前味噌、屁理窟、得手勝手なものでとして天下の父老を首肯せしむるに足るであらうと思はれるものはなかつた——寫眞(上)楊宇霆君(下)常蔭槐君

政局の實相觀
在京 昆谷生

◇中央政局の眞相は例に依て表面に現る、新聞記事の底を逆流してゐる。新聞を利用するに巧みなる連中が、殊更にタワイもなき會合を催し、之を如何にも尤もらしく吹聽して新聞記事となさしめ、其の新聞記事によつて貴族院邊の連中が動くといふやうな實情である。

◇床次氏の腹は決まつてゐる筈である。ソレを殊更に妙な態度を示す處が矢張り床次氏である。然し議會の實戰に臨んではさういつ迄も灰色でゐるわけに行かず、やがて本意を示すに至るであらう。小泉三申といふ老人も少々手數の掛る代物ではある。も少しアツサリ行つたら宜からうなもの、此間の心裡、執も我々若いものには不可解な點多し。

◇現內閣を最善の內閣とは思惟せざるもの多し、しかし民政黨はあまりに無氣力にて無誠意である。これ世間に同情少き所以にして又現內閣の存續する理由に他ならず、兎に角此議會は衆議院は問題にあらず、唯貴族院が相當の波瀾曲折を見るであらう

◇民政黨は貴族院に於て攻擊の主力を向くる方針らしく、若槻、幣原等の巨頭を始め家の子郞黨を揃へて政府の牙營に迫らんとしつゝあり、例の伊澤、石塚、佐竹等官僚の古手が蹶起となつて策謀に狂奔して居るわけであるが、將來民政黨が政權を取るの日、此等多くのものゝどもに金ピカを着せねばならぬ苦勞は今日より頭痛の種であらう。

◇貴族院は近來例の改革論が漸く鎭まり返つたのを見てソロ／＼增長しかけた時であるから、民政黨の策動につれて多少動くであらうと思はれる、しかし今までの例で見ると、議會開會前に喧しいのは却て後から收まることになつてゐる、所謂言ひたいことを言つて溜飲を下ればソレで氣が濟むといふのが[illegible]ことならん。問題は素より[illegible]當に數多し、綱紀肅正、對支外交、不戰條約等々。之によつて決議案だの、建議案だの、首相が恐縮した振りでも見せればソレで收まる程度の波瀾はあるべく、新聞は相應に賑はふであらう。そして、ソレで現內閣が議會を切拔けるであらう。

◇民政黨の所謂暴露戰術とやらは軍部方面に對する氣兼ねと院外の反對論に制せられて、目下逡巡躊躇の態である。若い輕率の連中が蹶起となつて幹部に迫つてゐるが、結局大したことになるまじく、先づ地租委讓問題に力を集中するぐらゐがオチであらうと思はれる(十七日)

ゴルフに打興ずるきのふの芳澤さん
得意の諧謔を飛ばしながら

【上海二十日發電】上海着後の第一夜を明した芳澤公使は今日は日曜日とあつて朝食後御目出度の近い愛嬢井口副領事夫人をお見舞つてやさしいお父さん振りを示し、矢田總領事の先導で九灣のゴルフリンクに到り晝近くまで小雨そぼ降る中を得意の諧謔を飛ばしながらゴルフに打興じ、公使の球が美事に小さな丘を越した時「難關突破の辻占ですねー」と水を向けると「いやまだ／＼山又山の難關は之からだ」と輕くあしらふ名答辯「併し平坦の所なら誰でも出來るが難しい所をやり遂げる內に格別の愉快もあるさー」とゴルフだか對支問題だか無言の意味を漂はせた、さて此人の打ち出す一球甘く日支交涉のホールに入るかどうか、芳澤さんも今日が一日はすつかり閑日月振りを見せてゐる(寫眞は芳澤公使)

謎を投げて近く北と南へ
市內黃金臺に籠城してゐた 宗昌部下の白系露人

亡命の巨頭張宗昌將軍が黃金臺の別莊を借受けて靜かに流れ行く支那の形勢を觀望してゐるが、宗昌將軍は大連にあつて黃金臺には山東の一角で將軍が聲威ともに內外の視聽をあつめてゐた頃部下であつた白系露西亞人のレベーウト、レンチャイスキー其他六名の將士が生活してゐる、彼等は多年張宗昌將軍の部下として活動したが給料を支拂はれなかつた爲めに將軍の借りきつた黃金臺に籠城して給料支拂ひの交涉のために滯在してゐると稱してゐるが、近く彼等は上海、青島、北はハルビン方面に歸還し全く浮世離れした宗昌將軍から手を切つていづれも糊口の資を得るために別な血路を見出す考へであると然し彼等がさうした方向に轉換するために目的地に向つて進むのであるか？宗昌將軍が第二の畫策のために使命を帶びて潛行するのであるかは今後の問題であらう

日埃條約 交涉終了か

【カイロ二十日發電】日本、埃及間通商條約締結交涉は本日當地に於て終結したと報ぜらる

三浦課長と長官會見
あす大連で

目下滯奉中の三浦關東廳外事課長は二十二日出帆の香港丸で木下長官が東上するので大連において會見のため本日夜奉天發南下するといふが、明日の會見では同課長より現下の奉天事情につき詳細報告する筈であると

滿鐵辭令

本溪湖實業補習學校講師囑託 王育黎
囑託を解く(二十日附) 秋大成
本溪湖實業補習學校講師を囑託す 撫順炭礦參事 小玉源四郞
願に依り職員を免ず(十六日附) 地方部衛生課(四平街在勤)兼四平街地方事務所臨時防疫事務囑託 成田十郞
囑託を解く(二十日附) 佐竹武士

工大兩博士の工場視察

旅順工科大學教授野田博士、丸澤理學博士の兩氏に關東州內及び沿線に於ける邦人經營の各工場につき燃料、動力機械及工場管理法其他に關し科學的指導實地調查を依賴することに關東廳殖產課商工部を通して各地商工會議所から申請して來たが、大連にては油房會社其他主要なる各工場十餘個所に達し奉天、鐵嶺とうの地方からも既に申請して來た、然し野田、丸澤兩博士は一日に三軒の工場を視察することは到底不可能で矢張り充分なる調查をするには先づ各工場の設備及動力、燃料、機械の概括的下調查した材料を必要とするので博士の到着前に其等の一般的材料の蒐集をすることになつた、山中商工主任は十八日井上學長を訪問して、右に關し打合せしたと

滿鐵獎學資金の支給者決る
出願者二百五名中四十八名 けふ學務課にて發表

滿鐵育英學資金財團昭和四年度修學費支給者、留學費支給者は左の如く決定、二十一日滿鐵學務課に於て發表した

▲修學費支給者

學校別		出願者數	支給決定
中等學校	男	三四	一二
	女	七	二
專門學校	男	五五	一三
	女	二四	五
高等學校大學豫科	男	六五	一一
大學	男	二〇	五
合計		二〇五	四八

尚以上の內支給未定のものが高等學校及び大學豫科出願者中に三名、大學出願者中に一名あるもこれ等に對する新年度支給年額は一萬六千二百八十四圓で前年度既定分年額二萬二千二百四十八圓があるため新年度を加へ三萬八千五百三十二圓の支給總額となる譯である

▲留學費支給者 出願者四名中目下左の二名が決定してゐる

奉天醫院醫員 醫學博士 池田廣紀 主として獨逸へ一年半、研究事項は精神病の治療法一般特に作業療法の研究、精神病院の組織及各國の精神病者救濟に關する施設研究

滿鐵情報課職員 田口稔 佛國巴里へ二年、人文地理學原論の研究

▲研究費支給者 出願者數九名あるも目下引續き銓衡中で近く決定の模樣である

松岡副社長赴旅

松岡滿鐵副社長は二十一日午前十時自動車で旅順關東廳に木下長官を訪問即日歸連午後出社した

社會事業取締法案

既報——滿洲の社會事業の各機關を統一するために關東廳地方課で研究中で、既に草案の作成は終つた模樣であるが、發令施行されるまでには尙時日があるらしく多分二月中旬頃になるであらうと

人事

▲臼井龜雄氏(本社總務部長)社用を帶び沿線各地出張中の處昨夜歸連

大觀小觀

◇議會再開を控へて、各黨各勢揃ひ、宣言も政策も、大した違なし。畢竟政權爭奪の[illegible]

◇不倶戴天の仇敵のやうに罵るのが我政黨政治の特徴。イツまでたつても政治の[illegible]は期待されず。

◇芳澤公使、悠々ゴルフを打ちながら對支方針を考へるなか／＼をやりをる。

◇皇姑屯事件の眞相が、いよ／＼明瞭となつた、民政黨の暴露とやらも奉天へ行つてやられるまい。

◇條約問題、鐵道問題共に急轉直下解決に近づくとある。床次「乃公の手柄」とでも言ふで[illegible]

◇大寒、舊節季、火事と泥棒[illegible]

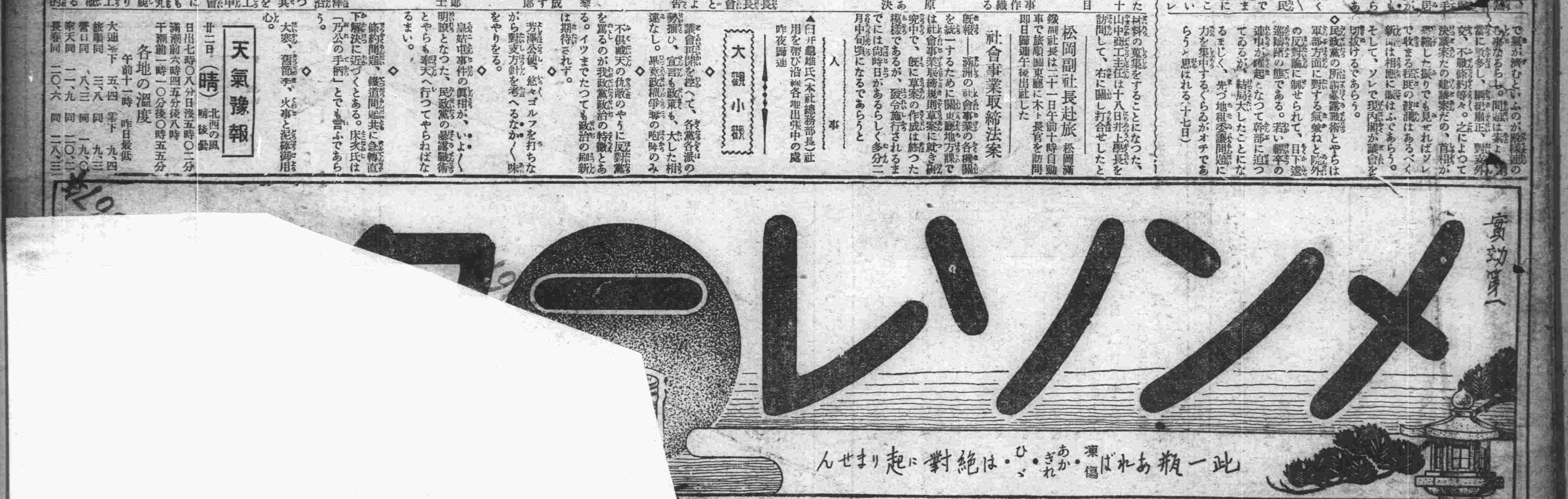
天氣豫報

廿二日(晴) 北西の風 晴後曇

日出七時〇八分 日沒五時〇[illegible]分
滿潮 前六時四五分 後八時[illegible]
干潮 前一時一〇分 後〇時五[illegible]

各地の溫度 午前十一時 昨日最[illegible]

大連 零下五、四 [illegible]
旅順 同 三、八 [illegible]
營口 同 一八、三 [illegible]
奉天 同 一一、九 [illegible]
長春 同 二〇、六 [illegible]



法院や警察を囮に狡猾な金儲けを考へる
惡代書、三百代言、廊下トンビを發見次第處分する

世智辛い世の中を眞面に歩んでゐては金儲けも鈍いと云ふので手段方法もいろ／＼な形によつて變つて來たが、殊に目立つのは警察や法院を囮に使つて儲けやうと云ふ狡猾な新傾向がある、代書人なども依頼者より說諭願の代書を依頼された場合、これを告訴狀に作製すれば代書料金を多く貰える處から一寸した說諭で濟んだ事件も依頼者が無智であれば之を煽動して殊更告訴狀たらしめ或は故意に文章を引延ばして收入の增加を圖り又三百代言なども生噛ぢりの法律を餌とし關東廳における土地整理に關連して金州、普蘭店、貔子窩等における支那人等が土地所有權のため紛糾を續けてゐる中へ巧に辷り込み支那人等を敎唆して紛糾を大にした間に介在して甘い汁を鱈腹吸はうと云ふ企て、此ほか殊に目立つのは法院の廊下トンビである、これも生噛ぢりの法律を一枚看板とし田舍の支那人等が何かの事件に引つ掛り法院に呼び出され心配顏して法院廊下に控てゐるを言葉巧に取り入つて之れを欺いて金にしやうと云ふ商賣である、斯うした傾向が金儲けの手段として明確現れて來つてゐた、昭和四年度の金儲けと云ふのだらう、池内檢察官は「刑事政策上誠に惡い傾向だから發見次第ドシ／＼處分する」と敦圉いて語つた

張宗昌氏の動靜を嚴探
張學良氏の密偵活動　警察でも嚴重に警戒

張學良氏は東三省政治組織の變革並に楊、常兩氏槍決以來楊宇霆系の報復並に舊派勢力の擡頭を虞りこれが動靜については各方面に人を派し嚴秘裡に探査を續けてゐるが、最近張宗昌氏の策動說傳はるに及んで頗る重視し目下十四、五名の密偵を活動せしめて專ら張宗昌氏の動靜を探るに腐心してゐると云ふ、一方張宗昌氏もこの事實を知り特に身邊の警戒を嚴重にしてゐるが警察當局でも兩者間に於ける萬一を考慮して監視の眼をみはつてゐる

天皇皇后兩陛下葉山より還幸啓
照宮さまは御避寒

【東京二十一日發電】去る九日來葉山御用邸に御避寒あらせられた天皇陛下は議會休會明けと共に御政務も繁多を加へさせらるるため二十一日皇后陛下御同列にて午後一時二十五分御用邸御出門午後三時東京驛御着幸で還啓あらせられた、なほ照宮殿下は葉山に御滯留遊ばされ當分同地に御避寒を續けさせらるる

天地蕭條

大寒に入つた——今年はあたゝかだと言つてもやつぱり寒の入りだけあつてさむい。寫眞は夕暮のうら寒さの中に寂しいすがたを見せてゐる「ロシヤの墓地」である、場所は老虎灘街道まん中を右にそれた丘の上。そこには疎の灌木にそよ…、十字の墓石が冷たく立つてゐる、それに異邦人の墓地と云ふ氣持ち、みすら寒い情景である。

元大錦の精體術
指先で病氣を治療

【東京特電廿一日發】元横綱大錦卯一郎君は最近細川式精體術なるものを始めた、これは彼の偉大なる指の先で非健康者の病所を壓し獨特の氣合を持つて根治する一種の精神療法で、ありふれた氣合術按摩ではないと云ふ尚ほ帝大教授の東醫學博士際大教授寺田醫學博士等から單なる按摩術ではないと辯明せられまづ河合玉堂畫伯の根治最近では望月内相、秋田、潮内務省兩次官の依頼等を受けた程であると

教育視察團

文部省督學官長愛一氏を團長とする實業教育視察團一行七名は沿線各地視察中のところ、二十一日出帆天潮丸にて天津北平を視察の爲

全滿氷滑大會
男子一萬米競技

め出發した、一行は來月末歸國の豫定

ロシア飴の山を築く
孚美、宏濟兩公司の製造品を自動車で出動し沒收

大連署では市內惠比須町十一番地孚美公司並に小崗子十一番地宏濟公司製造のロシヤ飴は使用の色素に有害の疑ひがあるので之が分析試驗を滿鐵中央試驗所に囑すると共に製品は惡臭を放ち且つ不潔にして衞生上この儘販賣せしむるを得ずとあつて二十一日午後藤井警部補は各衞生係員を引率し各派出所と連絡をとつて製造元及び小賣店臨檢のため自動車で出動、兩工場製造のロシヤ飴を沒收引揚げたが衞生係室には右飴の山を築いた、課稅せられたが（大連通關數の九分二厘）殘り二、六五七個は無稅として取扱はれた

小包通關成績

一月上半期中大連局扱內地行小包總數は年首の爲前月に比し著しく減少し三、九一五個に過ぎなかつたが內苑地通關の指定あるものを除き三、二八六個に對し大連に於て通關檢査の結果三〇一個は

無許可で酌婦稼業
沙河口の由良之助告發さる

沙河口遊廓由良之助事今井岩太郎（五五）は同居人林ミカ（三四）を一月一日以降二十日迄前後八回に亘り無許可で酌婦稼業を爲さしめた廉により二十一日沙河口署に告發された

大手町の小火

廿一日午前十一時大連市大手町一一荷馬車夫丁立福方より出火、折柄巡回中の消防事務員清水寅喜外…ると共に消火に努めたので大事に至らず直に消し止めた、原因は煙草の吸殼で損害は約二十圓

一名が發見し、急を屯所に通報するものと見らる

留置中の少女誘拐
監視の巡査が

【京都二十一日發電】五條署巡査海老迫六郎（三五）は去る十九日留置場係缺員のため補勤を命ぜられたが午後六時頃休憩室で同僚と痛飲泥醉の揚句僞名投宿で留置中の大阪府下西田與太郎（二七）の携帶せる四千七百八十圓二十八錢を預り居るを奇貨とし同留置場に保護中の京都府下矢本トミエ（一七）（假名）を誘拐前記四千餘圓を拐帶二人連れで行方を晦ました事を翌朝に至り發見目下行方搜査中

前獨帝、誕生日に『我祖先』を發行
約二百六十頁の新著

【ドールン二十日發電】獨逸のフオン、マツケンゼン元帥シユレーデル大將は獨逸陸海軍を代表して當地に隱棲中の前カイゼル、ウイルヘルム公を訪問し來る二十七日第七十回目の誕生を迎へる前カイゼルに祝辭を述べた、なほウイルヘルム公は二十七日誕生日を期して「我が祖先」と題する約二百六十四頁の新著を發刊することゝなつてゐる

同著の內容は侯公來の帝王神權說を力說し外交は武裝國民が外交的手段の背後に立つて其の意思を實現せんとする用意ある時に於てのみ始めて有効であると述べてゐる

立上記者入營

本社編輯局運動部主任立上武三氏は今回入營のため家族引纏め廿二日出帆香港丸にて內地へ赴くこと になつた多分東京麻布歩兵第三聯隊に入營することゝならう

州外中等校氷滑大會

恒例の州外中等學校スケート大會は廿日奉天中學校に於て各校係職員會合協議の結果來る一月二十七日午前九時より奉天リンクにて擧行さるゝ事となつた

邦人の土地不法所有不起訴

【カリフオルニア州サンチエゴ十九日發電】當地檢事局は土地不法所有の廉で百五十名の日本人を起訴せんとしたが之を中止するに決した、之は昨日一名のアメリカ生れの日本人が土地を所有し他の五名は同人に雇傭されて其の土地を使用してゐたのだと判明し此の六名が釋放されたのと同樣の事情にあるものと見らる

懸賞論文募集

一、題目　『滿蒙の地より母國の友へ送るの書』

一、內容と文體　內容は必ずしも所謂滿蒙政策といふ如きものに限らず人口食糧問題を論ずるもよく、肥料、農林、鑛產、水產、製造工業、貿易等々の產業經濟に關する一事項を捉へたるもの可なり、天文地文動植物に關するもの亦可なるは勿論、滿蒙特殊の教育思想、考古學的の土器具類等の發掘に關する敍述、一工場內における生活を興味深く如實に描寫するも面白かるべく、文體また論文、敍事、敍情內容に應じて自由とす

一、行數　原稿は十五字詰、一回百行以內とし回數十五回以內に限る

一、賞金　當選三篇各金二百圓宛、外に選外佳作數篇を採り之に各金五拾圓を贈る

一、選者　各方面の在滿有識者を囑託す

一、締切　昭和四年三月三十一日

【注意】應募原稿は大連市滿洲日報社懸賞論文係宛郵送のこと、返信料封入申出のもの以外は原稿を返戻せず

昭和四年一月　滿洲日報社

劍戟王大河內傳次郎が日活を退社し獨立する

【京都特電二十日發】松之助亡き後の日活の弗箱と目され、伊藤大輔監督とのコンビネーションによつて日本時代映畫を向上せしめたと讃賞されてゐる劍戟王大河內傳次郎の日活退社說は昨年の「大菩薩峠」映畫化問題以來屢傳へられ既に伊藤一督は日活を去り大河內は依然日活にあつて製作をつゞけつゝあつたが、今回又も日活と確執を生じその進退は注目されてゐたところ、果然大河內傳次郎とマキノ省三氏との間に提携が成立し大河內は日活を去つて獨立しその作品はマキノの手によつて配給されることゝなり映畫界に一大センセーションを起してゐる【寫眞】大河內傳次郎

太田胃散　實質本位　盛んに賣れてる胃病薬　本舗　東京　太田信發藥房

鄕土の匂ひ
滿蒙開發に萬丈の氣を吐く
在滿者は一番多い　福岡縣の卷

一點の星、一塊の土、一輪の花にも時に胸うたれて望鄕の念禁じがたいことがある、祖國をはなれて遠く海外にゐるものは一層強い切々たる鄕土愛を持つ、ことに幾十年前、海を越えて未開の地に鍬を下した先覺者が、すぎしこの方を顧みれば故山千里、また感慨深きものがあるであらう、大連に人口千人以上を有する縣は福岡縣を筆頭に二十一縣、いづれの縣人も古くから渡來し孜々としてうむところなく、今や滿蒙の天地は發明をうたふ……これら縣人の發展の跡を訪ねて、わしが國さの誇りを聞かう……。

飲めく酒のむならば　日の本一のこの槍を　飲みとるほどに飲むなれば　これぞ眞の黑田武士（黑田節）

◇　◇

博多柳町柳はないが　女郎の姿が柳腰（博多節）

かうした優しい民謠を生んだところだけに福岡は九州の「京」といふ情緒がある。しかし民情は險柔情弱の風なく鎖國の夢を破られてより他縣に率先して海外雄飛をしたものださうな「何しろ滿洲到るところ福岡縣人が一番多い、それだけ滿蒙開發に盡したことになる」と相生縣人會長に代つて篠崎商工會議所書記長が鼻を高くする

◇　◇

現在大連に居住する福岡縣人はザツト四千人、かつて滿洲實業界の重鎭であつた相生由太郎氏を會長に幹事三十名、會員何百といふ膨大な縣人會を組織して萬丈の氣をはいてゐる

福岡縣人中には可なり成功者を出てゐる、前滿鐵社長安廣伴一郎氏のあることは同縣人の最も鼻の高いところ、滿鐵では梅野、入江元兩理事、木部、向坊、山崎（元幹）の諸氏、市中側では…、立花政…、滿銀頭取村井啓太郎、小西春雄、白仁武、原田猪一郎、保野義郎、內田鐵…、篠崎嘉郎、是松金進等人材雲の如く、最近の成功者で西園…、安達愬十郎の兩氏がある ことに天圖鐵道の創始者飯田延太郎氏の如きは福岡縣人の最も誇る滿蒙開發の先覺者だ、第一會長相生由太郎氏が偉い

◇　◇

相生さんが辛苦と鬪つて滿洲實業界に重きをなした奮鬪史を綴るのも福岡縣人のお國自慢であらう

◇　◇

相生さんの生れは福岡市荒戸町、赤貧洗ふがごとき家庭は彼をして小學校以上の學校に進める餘力はなかつた 彼は十四、五才のころ魚行商をやつて家計を助けてゐたが、駐在所巡査に勵まされ、鶴岡を起して鄕里福岡を飛び出した際には二つの空拳と東京までの旅費より外になかつた、血の出るやうな苦學で高等商業を初陣に身を實業界に投じたのである、三井の番頭犬塚信太郎氏が門司支店長當時彼はその次席であつた、當時恰もとで頗る苦心をなめてゐたが三井物產が石炭積御仲仕のことでたま／\彼が其衝に當り、日本刀のやうな切れ味を示しスツカリ犬塚氏の信望を背負つた明治四十年犬塚氏が滿鐵に轉じ其引立で彼は第一回の滿鐵埠頭事務所長に納つた、それから間もなく元關東都督府海務局長だつた松岡君と衝突し、こうるさい溫室の椅子を蹴つて飛び出したのが明治四十二年、爾來獨自の力で財界に喰ひ入り「滿洲澁澤」の名をほしいまゝにした

◇　◇

福岡縣人の美點は孜々としてうむところのない努力だ、しかし所によつて頗る性質が異る、同じ縣でも福岡市に生れた相生さんと中津の木部さん、久留米の村井さん、柳川の立花さんとはそれ／＼他國人のやうな變わた性格の持主だ、これは他藩との交際を許さなかつた封建時代の血が未だ流れゐるのだと同縣の古老がもの知り顏に語つたところだ（この項つゞく）

華人の萬引

原籍天津府天津縣當時住所不定無職李茂貞（四五）と伜の李文元（二〇）は親子共謀の上十七日午後五時ごろ大連浪速町七七吳服商天順號に至り反物を購入するが如く裝ふて店員の隙に乘じ緞子一匹價格八十圓を萬引し何知らぬ顏して西崗街二六支那宿屋裕興棧かたに引き揚げ潛伏中大連署員に逮捕された

義士會琵琶

來る二十四日（舊十二月十四日）は赤穗義士討入り當日に當るのでその快擧を永久に記念し偲ぶ意味から西部大連居士の筑前琵琶師並に同好者相集ひ同日午後五時より沙河口倶樂部で演奏會を開催すると

南船北馬

◇…滿洲守備の重任を帶びて續々初年兵が來る けふ入港豫定の五洋丸で歩兵第十五聯隊の五百五十名、工兵第十四大隊の八十名、歩兵第二聯隊の五百三十名が大連と旅順に上陸、また廿三日柳樹屯入港の第二豐彥丸で歩兵第五十聯隊の五百五十名、野砲第二十聯隊三百名歩兵第五十九聯隊の五百名、騎兵第十八聯隊の八十名が來滿。

◇…ロンドンのフオツクス劇場ロー劇場其他映畫劇場で、いま御いたつきの英帝陛下の發展映畫を謹寫してゐるが、觀客は終始起立して敬意を表してゐる この映畫はテームス河に合流するタイン河に架けられたタイン橋の開橋式に臨まれた時の光景で陛下の開橋式御演說は御姿と共にはつきりと聽える【ロンド發聯合】

◇…日本の日比谷座に劣らず議員の立廻り泥試合が頻發するフランスではこの泥試合を描き出した「新時代の紳士連」といふ映畫を上映禁止した【パリ發聯合】

◇…最近巴里一流の料理店ではカクテルを造るのに紫外線を卵の黄味にあてるが、素敵な味と香氣のカクテルが出來ると【パリ發聯合】

一月二十二日より三十日まで……於三階
マーケツト
◆初春の御用に格安雜貨御臺所用品多數取揃
◇新春銘仙の會 ……引續き二十五日まで……二階にて
◇歐米雜貨陳列會 ……二十六日より三十日まで……三階にて　帽子、靴、ネクタイ、シヤツ等高級品取揃へ
大連市大山通　三越

自動車運轉手短期養成
就職の近道
紳士的で「モーダン」なる職業月收百圓內外を下らざる最適業それは自動車界のみの特典である
○短期卒業（二ケ月にして斯界に活躍す）
○實力本位、學費低廉
○卒業後就職紹介責任付引受く
○免許試驗合格率常に一頭地を拔く
○在學中免許を得るは本校のみ
○受驗には本校獨自の秘策を授ける
○受驗の節は教師付添ひ受驗車無料貸與す
內容施設は參觀の上先づ在學生に就き確認せよ
晝間部　午前九時……午後四時
夜間部　午後六時……午後八時
入學日　一日、十五日
山縣通り二〇〇（電二一三四五番）
大連自動車講習所

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連若狹町四十三　電話三六六六
（入院隨意）

●ノーシン！ノーシン！「頭痛にノーシン」●

醫員招聘
學校卒業後二年以上經驗ある御方
社員招聘
體質頑健滿洲生活に經驗ある御方
右希望の御仁は面談又は履歷書御送付乞ふ
明治生命大連出張所
大連市三河町二　電三九七〇

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

謹
奉天ビクトリヤ製菓會社…に大連大山通り八十七番地…頂きました。極く新鮮な…した弊店の洋菓子は其の…を得ることゝ存じます。御…シア、イギリス等のチヨコ…ざいます。南歐ロシアの「フ…いますそうしてカンタンなお…御注文はお電話を頂きましたら…け申します。
チヨコレツト、ビスケツト　イリス、ロシア飴、ボンボン
洋菓子製造　喫茶店
大連大山通り八十七…
ビクトリヤ
電話七四五一番

毛のぬけない壹本で半年大丈夫！
コマ印ハブ…
各種ブラシ…
ニツケル製品石鹼容器…
おしろいバケ…
セルロイド…
登錄商標

未だ告示されない新關税率の實施

今明日中三浦外事課長來連し承認の上告示されん

大連海關に於ける國民政府公布の新關税率實施の告示に關しては二十一日朝奉天に出張中であつた關東廳三浦外事課長の歸旅を待ち、その承認通告によつて直に之を告示することは既報の如くであるが本稿締切迄には何等の通告に接せず殊に三浦外事課長としては豫て北代税務司と會見縣談を遂げたき意圖を有してゐた由であり且同課長は二十一日朝出發上京する木下長官に對して奉天の事情を報告する手筈になつてゐるから、北代税務司との會見は其の後と思惟されるが何れにせよ目下の事情では反對さるべき節も發見されぬので、兩氏の會見有次第その承認を得て即時左の如く大連海關告示第三七六號を以て新關大連海關乃至は旅順、金州、貔子窩、普蘭店等の出張所に示すると共に關東廳報にも於て告示すると共に之が告示方を求める筈である

告示

來る二月一日より國民政府公布の中華民國海關輸入税率を實施す、ﾒ總税務司の命により告示す

昭和四年一月廿一日

大連關　務司　北代眞幸

大連魚市場は空前の盛況

數字が語る昨年の成績

昨三年中に於ける大連魚市場は入荷激増のため未曾有の好成績を收めた、即ち同年中の取引の總額は數量三百二十一萬二千二十二貫、金額二百七十一萬七千三百六十六圓で之を前年に比すれば數量に於て八十二萬六千百十五貫約三割五分、金額に於て六十一萬九千三百八十二圓約二割九分と言ふ莫大な増加を示してゐる、右入荷の激増は固より本州漁業の著しき發達を物語るものであつて近時發動機船漁業の勃興に基くものであるが此の趨勢は將來尚繼續すべき傾向であるから魚市場の取引も増加を辿るべく期待されて居る

而して例年取引高の首位を占めて居るものは鯛であつて本年も依然として一頭地を拔いてゐるが其の取引數量は二十六萬五千三百五十九貫で金額は實に四十九萬七千二百八十一圓を示してゐる、昭和三年の取引品中州内州外物にて例年に比し特に著しき増加を示してゐるものは東海老である其の數量は十三萬六千百十一貫で其の金額は二十三萬九百三十六圓と言ふ開市以來新記錄の大取引であつた、之を前年に比較すると數量に於て七萬四百二貫金額に於て十萬五千七十二圓の激増を示してゐて如何に其の豐漁であつたかを窺ふことができる、輸入物中一番取引の多かつたものはかちきで其の數量六萬二千六百三十四貫金額二十三萬七千四百四十三圓に達してゐる

需給關係　著しき生産増加に伴ひ自ら供給數量は増大せられたが順調に消化され敢て過剩の模樣もなく概して圓滑なる狀態であつた

魚價　入荷の接配により一時的には多少の高低もあつたが概ね實なる商狀を辿り穩健な値頃を失はなかつた、一年間の總して在奉金物同業者は善後對策協

危惧される三重の課税

從來の附加税は廢止が當然　日本棉花の魚住氏談

【奉天特電二十一日發】支那側當局は來る二月一日から東三省にも新關税率を實施する旨公布した、銷場税末解決のまゝとなつてゐる奉天では之によつて益々複雜な徴税となつて來るが、これにつき日本棉花奉天支店長魚住光三郎氏は語る

日支關税交渉が圓滿に纏まり愈二月一日から實施する事になつたやうであるが之がため日本内地から大連、安東、營口を經て

奉天に輸送　され更に城内に搬入される貨物は海關税、附加税　銷場税の三重の税が徴收される譯であるが、從來の附加税は　税率を協定實施するまでの辨法として實施してゐたものであるから新税率徴收が實現すればそれと同時に右附加税が廢止されるのは當然のことである、支那側が如何なる方針によつてこの三重税を解決するか判らないが支那側の事であるからうつかりしてゐたら三重税を徴收しないとも限らぬ、そうなれば我棉糸布組合としてもその不當を領事館を通じて交渉する積りであるが、一般の

日本官民も　この際引締めることが大切であらうと思つてゐる、なほ日本内地から當地に輸入される貨物は精巧品が大部分を占めてゐるが近ごろ上海方面からの精巧品の輸入が激増して來たのは新税率實施の曉には日本品の輸入に影響を及ぼすことは勿論であるが更に日本側からの正當な要求が容れられぬ樣な事があつた場合には甚大なる打撃を蒙むるに至るだらう

新關税率と公布前の商契約

三ケ月の實施延期を奉天の金物商が請願

【奉天發電】愈二月一日から實施されることゝなつた新税率によつて一般金物商の打撃甚大なりとして在奉金物同業者は善後對策協議會を開き討議の結果、今後の取引商品は税率に從ふが公布以前の商取引契約濟のものに對しては三ケ月間の實施方延期を決議し左

油聯石炭部總會

大連油房聯合會石炭配給部では廿一日午後五時より臨時總會を開き左の件に就て協議をなすと
一、昭和三年度收支決算報告の件
二、同四年度豫算編成の件
三、役員改選の件

鮮銀券發行高

鮮銀券發行高二十日現在は左の如くである

發行高	一七、三三三、一八七・〇〇錢
正貨準備	六七、三六八、七〇一・三二錢
保證準備	四九、九六四、四八八・六九錢

平均價格は貫八十四錢八厘であつて前年の八十六錢九厘に比し二錢一厘の下落を示してゐるが其の主因は比較的低價魚類の増加に在るも一面一般物價の下落歩調に支配せられしことも見逃せない一因であらう

滿鐵十二月の鐵道收入激增

貨車收入の増加著し

滿鐵の十二月中に於ける鐵道收入は總計一千二百八十八萬六千五百二十四圓で前年同期に比し二百十四萬六千八百四十五圓の增收であるは主として貨車收入の增に由るものである、科目別收入並に前年比を示せば左の如し（×印減）

	十二月	前年比
客車	一、〇〇三、一五三	一五三、二八
貨車	二、一〇一、〇一六	二、一三〇、二三〇
倉庫	三、〇五	九八六
港灣	三七、二三	三、一〇）
諸口	九九、四九一×	二、〇六、〇六
技研	三、一二	
合計	三、六八、三三四	二、一四六、八四五

尚右收入の一日平均は四十一萬五千六百九十四圓で此れも前年に比し六萬九千二百五十三圓の增收である

滿鐵埠頭の滯貨減

特產の積取順調

滿鐵埠頭の特產（石炭を除く）收容力は六萬三千噸であるが一月二十日現在の滯貨は三十八萬噸で前年同期に比し滯貨減である、これは特產積取船が至極順調であるため斯く好調を見せてゐると

淺野製鋼（鞍山鑛使用）

目下なほ試驗中

淺野製鋼では曩に鞍山製鐵所から貧鑛五百噸を購入して試驗的製鐵中であつたが右は揚子江沿岸の鑛石と比べ發した模樣である、此の試驗の結果良好なれば今後淺野製鋼では鞍山鑛石を材料として作業するに至るであらう尚淺野は現在二百五十噸の熔鑛爐一基を有して居るが更に五百噸熔鑛爐を增設するとのことである

此の外 鐵道收入は鑛山の不足により南洋鑛石の値上りの關係から鞍山鑛石に着目し南洋鑛石との比較を取れるもので五百噸では不足として更に注文を

銀相場豫想

鈔錢の廿日會

◇大連錢鈔業者は恒例により二十日午後六時から淺月で新年宴會を開き二月二十日の銀相場豫想投票を行つたが、其の結果は最高百一圓五錢最低九十一圓八十錢平均値九十八圓八十錢である。

◇所で右一二等適中者に對しては今度副賞として山崎取引所長から銀盃を寄贈される事になつた。

◇而して前回の豫想に依る一月二十日の當選相場は一等九十九圓八十錢、二等九十九圓六十五錢で一昨日の公定相場は九十九圓七十五錢であつた。

◇當選の福運を得たものは、大連新聞の大内君と、德泰公司の加藤君、賞品が銀盃だけに嘸ぞ飲める事だらう。

萊永春退會

大連油房聯合會員萊永春油房は休業中であつたが二十日聯合會に退會届をなした

經濟眼

滿洲市場の「日本綿糸布」（十三）

滿鐵臨時經濟調査會　田畑爲彦（寄）

◇──◇

終りに日本綿糸布は滿洲市場に進出するに就いて少しく私見を述べたい。

本邦紡績業者が支那に工場を移殖することに依て、支那の需要は支那に於て之を充足せしむることに多大の成功を收めたのと同じやうに、滿洲に於ける需要は滿洲で之に應ずるのが有利なことは言ふまでもないが、現在滿洲にある紡績會社は内外棉株式（金州）と滿洲福紡株式會社（周水子）と滿洲紡績會社（遼陽）が日本側の會社で、支那側としては奉天の奉天紡紗廠があつて、其の一年間の合計錘數九四、〇二四錘といふ、まことに哀れな少數である、想ふに支那に於て青島、上海のみの一年間の紡績錘數合計二百二十萬錘に較べて、まるで僅か四分の一に過ぎない。

◇──◇

然るに滿洲の需要額は支那總綿絲布需要額の約二割三分八厘強を示してゐるのである、斯樣に滿洲を見るに、それ自身が綿絲布の大きな需要地であり、又一面に於て勞銀は低廉で勞力は豐富なことゝ動力の低廉なこと、運賃、諸掛費の少いこと等は、企業の理論から研討して見ても當然に紡績會社の滿洲進出は有利好條件の下にあるのであつて殊に關東州は安全地帶でもあり且つ支那關税の自由地帶であり、棉花の生産額は將來地理、氣候、溫度の點から觀ても相當に增加の見込は充分である、棉製品の地方的需要も相當な額に達し滿洲以外の支那各地に向つて製品を仕向けるにも便利な地位にあると同時に又原料棉を他から仕入れるにも無税である場合には輸入税を課せられるだけが缺點ではあるが、然しながら原料棉の無税其の他範記の好條件がある故これ位の缺點は大したことでなからう。

◇──◇

次に日本綿布の改良を要する點は、一番注意せねばならないことは商標である、大體支那人は著しく商標を尊重する傾向があることは周知のことだが、品質の同一物又はそれ以上の物でも舊名の商標と新商標との間に値段が必ず差額を見る、從つて最初の賣込には困難なる事情がある故これが賣込には、その方法を考へて掛ると同時にこの商標の點を充分研究すると同時に、この商標の信用維持に努めることが必要であらう。

◇

次に品質、模樣、染色の點であるが、元來支那人は品質よりも値段の安いのを好むのが多いと普通に日本商人間では言ふけれども、近頃は決してそうでなく寧ろ値段よりも品質や色合の上等な物を好む傾向があるのは注意すべき現象と思ふ、彼等は洗濯の結果直に變色又は褪色するものを最も嫌ふ、在來の日本品が外國品に對して遜色あるのは主としてこの點で、色合に付いては支那人は一般に濃厚なものを喜び、至つて濃艶な深草色か赤色か眞紅なものゝやうな單色で一つも他の色を混合しないのを好む。

◇──◇

模樣は花模樣をまづ普通とし、常に變遷するから同一の模樣を供給することなく、常に變つたもの日先の新しい所に意匠を凝らして流行の趨勢と經路を洞察することが肝要である、英國が上海に捺染々色の兩組合を置いて嗜好流行の變遷を調査してゐることを上海の或るこれに應じてゐる點は本邦商人のよく學ぶべきことではなからうか、又近頃は細布細綾に於てすら支那各地から來るものに次第に本邦品は驅逐されるかに、今後は五枚朱子、八枚朱子、捺染ポプリン、更紗、細綾、ネル等の高級品に全力を盡すことが大切だらう。

黄塵

◇…過日本欄にいた豆粕の稱について、順の川村と人から左の…な投書があつた。

◇…どうせ食料つて譯には行かねますし、何れは肥料になるのですから、一層のこと「豆肥」とでも改めたら何うですと

◇…何うも「豆肥」もチト變だ、この外に名案があつたらサ…したく。

◇…支那側には新關税率實施月一日を期して、大々的日貨排斥を行ふ計畫があると。

◇…新税率は支那自身の財政のため、實施するのではなかな。

◇…それを記念に日貨排斥をのでは、天に向つて唾きする同然。

◇…當日本人には解し難い心理からぬことであらう▲しかし遣るなら遣つて見るがいゝ

市況

特產

豆粕は强調　買人氣あり

休日明けの今朝の定期は差したる新材料はないが大豆は買氣も小堅く三等大豆は依然出來高少く豆粕又買氣旺盛に强調を辿り共に商内引立ち豆油は買氣不敵調を示し高粱は上海筋の買高寄りしたがあと小甘く結局保合を示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强保合）單位

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	六〇五〇	六〇五〇		
二月末	六二一〇	六二〇〇		
三月末	六二三〇	六二〇〇		
四月末	六二九〇	六二八〇		
五月末	六二三〇	六二一〇		

出來高　二百六十車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（强調）單位

限月	寄付	高値	安値
二月限	二〇五五	二〇七五	
三月末	二〇〇〇	二〇三五	
四月限	二〇四〇	二〇五〇	
五月限	二〇四〇	二〇五〇	

出來高　一十八萬二千枚

▲豆油（軟調）單位

▲高粱（區々保合）單位　出來高　八千七百箱

◇現物前場（銀建）

▲包米　出來不申

品名	出來高
混保大豆（袋込）（裸物）	百三十車
三等大豆（袋物）（裸物）	
大豆（裸物）出來高	一車
豆粕 出來高	二萬七千枚
豆油 出來高	四千箱
高粱 出來高	十車
包米 出來高	十五車

◇雜穀出來値（十九日）

▲包米（海城）四、一二〇（新城子）四、一〇（蘇家屯）四、〇四（沙河）五（茂林）三、七〇（鞍原）

▲白眉豆（深井子）五、〇

▲小黑豆（遼）五

▲獅子（長春）六、一七　▲吉

▲瓜子（通遼）六、一二

▲青大豆（海城）五、七〇（大平川）二、五〇

◇定期喰合高（帖）十九日

市場電報

上海爲替

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

神戶豆粕

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

紐育株式

大阪株式

株式

前場（北滿保合）

後場（弱保合）

株　休日明の北濱は諸株共二三十錢方の小浮動を傳へ東京短期又新東七十錢安五品二十錢高と不透明な場面を報じたので當市も氣迷ひ深く諸株共閑散裡の保合商狀を呈した▲何しろ相場も久しきに亘つた環境不良で大抵の軟材料は消化し盡したと言ふもの、現實に二千萬圓にも及ぶ中旬貿易の大入超を眺めてけ一寸閉口するのも無理からぬことであらう▲しかし相場の大勢は何と言つても底入氣分となりこれまでの沈々たる賣人氣は漸く買人氣に轉換せんとする傾向もみへ相場の足取りもこれまでと變つた足取りをみせてゐるのであるから賣に妙味のある時代とは思はれない

豆　休日明けの今朝の市場は差したる新材料はないが一般に買氣ありて底意小堅く商内も最近になり餘程珍らしく引立つてゐた▲大豆は買氣ありて强保合を示し三百六十車の手合を見せた▲然しながら三等大豆は相變らず出來不申の不振を續けてゐる▲豆粕は時節柄買氣旺盛に强調を辿り商内も二十八萬二千枚に達して少し大袈裟な言分ではあるが今日迄に於ける最高の記錄を示したわけだ▲包米は僅かに一車に過ぎない▲今日の華商の輸出筋四十五車で百三十車の手合であつたが現物三等大豆は益發合の賣りに三百の買で現物大豆は油坊八十五車、邦商豆粕生産高は五萬九千枚操業工場二十二軒である

銀　今朝の海外材料としては紐育銀塊八分の一高、孟買銀塊十六分の一高を示し米日は四十五弗二分の一と十六分の一安と銀の强材料であつて▲殊に上海標金の如きは三百五十六兩一と寄付いたのが五十五兩四と落してゐる▲上海の情報によるも米日安と昨引氣に受けて標金安寄せるも安値には押目待買物潜み保合ふ▲銀塊期待外れしも昨引氣を受け標金高寄り賣物薄のため上げたが標金安匯豐銀値金高變更銀行筋買氣あは値惚れの新規賣物絶へず飛付き買は警戒され居るも標金强押しは期待薄く銀行筋の意嚮は銀塊は此兵突込めは利喰買出づるやも知れないが銀塊は先行高騰見込と

錢鈔

定期取引

現物取引

奧地市況（前場）（廿一日）

▲特產

▲大豆

▲高粱

▲小麥

手形交換高（廿一日）

定期	四五〇枚
直キ	五六〇〇枚
合計	一、〇一〇〇枚

爲替相場（正午）（廿一日）

◇正金（銀勘定）

◇正金（金勘定）

◇鮮銀（金勘定）

本組合囑託醫本日零時三十分急病にて死去被致候に付此段謹告仕候
一月廿一日
逢坂町遊廓組合

父宮市郎儀本日午前零時三十分急病にて死去致候に付此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追而葬儀は廿二日午後一時途中行列を廢し樋津町明照寺に於て告別式擧行可致候
一月廿一日
男　北山昂
親戚總代　渡邊林一
小平修二
黑澤輝彌
廣海捨藏
友人總代　稻垣刀利太郎
鶴岡賀作
高本吉一郎
森虎

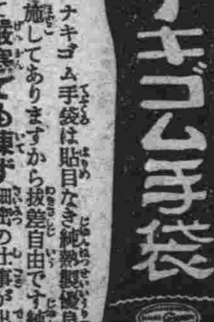
財團法人理化學研究所發明　特許第七六八六五號
青寫眞界の革命
理研陽画感光紙
發賣元　東京本郷駒込　理化學興業株式會社
代理店　神戶市下山手通二丁目　鈴木商店

三山田商店株式部
大連株式商品取引人
電話　代表六一六八番　市場四四七〇番
大連市信濃町丁目二十八番地

株式の御取引は山田へ
株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に小數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つて居ります
營業案内は御一報次第御送り申します

大連の紙屋　和洋紙各種　製圖小間紙　大連大山通　光明洋行
電話七〇五九　振替大連三四〇

貴金屬製作には
浪速町一ノ十五
大村洋行へ
電話三七二八



ハナキゴム手袋
冬が來た　冬が來た
これからはお手の保護が一番大切です
專賣特許のハナキゴム手袋は貼目なき純熱製で内面に保溫劑を施してありますから拔差自由です純製ゴムの特長として嚴寒でも凍ず細密の仕事が出來且つ驚く程丈夫です
種類　家庭用・農業用・工業用
製造元　東京府下南千住地方橋場　日本ハナキゴム製造所
最寄の藥店及雜貨店にあり

金剛呪門 (128)

山中峰太郎作
小田富彌畫

血のにほひ

お京は遂に式臺を降りた。雨の中を門の下へ歩み寄ると、

「お開け申しまする」

いんぎんに聲をかけて、潛り戸のかんぬき●●●を、右手に拔き取つたか。

「ウム、何と手數をかけをること」

と、鷹揚に頭をかゞめて入つてきた饅頭笠に合羽姿消えてる御用提灯を、前に出すと、身長の高い眞木兵助、後につゞいて小男の佐野卓哉が、供の者らしい恰好で、すばやく門の中へ入つた。

玄關の上にゐる重兵衛とお初と數之助、膝まづいて兩手をつくと後にゐる皆も、ペタ〳〵と坐つた。御用提灯を見た安心と信頼とが皆の顏に、ざわ〳〵と動く……

と見た眞木兵助、懷から日明しの鑑札と、朱総の十手を、悠々と取出した。

「用心堅固は重疊ぢやがの。お上の者を何と心得をるか、餘りと言へば無禮にすぎるであらう。あゝ

「へ、何ともそのまゝでございまして、皆がこの通りに……」

「いや、身どもが參つた以上、心配には及ばぬぢや。ともあれ通るぞ」

「へ、どうぞ此方へ……」

丁稚が漸く運んできた盥の水に足を洗つた眞木兵助、笠と合羽を式臺に置いた。

その途端、肌の溫みと濕りに蒸れた血の臭ひが、後に立てゐるお京の鼻をかすめて雨の中に散つた。

と、眉をあげたお京、眞木の髮から足もとまでを、後から見まもると……

亂れきつてる髮……體に合つてない盲縞の着物……肌から洩れた血の臭ひ……

……あゝこれは?

……お上の者ではない!

と、一瞬に見破つたお京、並んで立つてる供の者を見ると、見られた佐野卓哉、ハツと顏をそむけた。

……左腕を傷してゐるこの女は?

「其の方が、當家の主人かの?」

と、見すえられた重兵衛、

「ヘツ、實は……」

と、平伏して頭を疊へすりつけながら、

「召使ひの者が、何とも不行屆きを致しましてございまして……お騒ぎを只今、エ、實は……」

「辯解は聞かぬぢや。それに居る若主人か?」

「……」

懼へて頭を下げた數之助を

……これが御方樣の手もとを逃れたといふ若者か。あゝいかにも腕白の優男!

と、妬みに沸つて、眞木は十手を握りしめた。それとも知らずに

「實は……申上ます、只今、裏口に番頭が」と、重兵衛が顏を上げた。

「何、裏口に?」

「番頭が、咎められましたんで、どうぞお助けを……」

「ホウ、何者がの?」

と、顏色を動かした眞木、

……さては、石原が早くも手を入れたか、まだ夜更けにもならぬのに!

と、舌打ちする思ひをそのまゝ、

「夜盗でもあるか、そして何と致したの?」

濱尾が短銃で射ち拔いたといふ、投針に手練の女ぢやないのか?十合の家にゐるこの女は!

と、顏をそむけたまゝ、それに氣づくと、卓哉は自分も足を洗ひだした。

……眞木一人を奥へやれぬのだ。この女がゐる以上は!危ないぞ!

と、卓哉、手早く足の泥を落して、丁稚が差出す雜巾で拭くと、眞木の後から自分も續いて玄關へ上がつた。

その氣はひをじつと眺めたお京、潛り戸を締めると、かんぬき●●●をグツと差した。

……表と裏とから來たらしいこの相手は?言ふでもない金剛經を……

と、お京は覺悟すると、祇園の數之助を抱きしめてゐた妖女……「蛇」の樣な上﨟すがたの年增女を、憎みと共にマザ〳〵と思ひ出した。

眞木と佐野、重兵衛の案内で奥へ通つて行つた。

大津お萬一座 大劇に出演

大連劇場の曉星座は本日限りで打揚げ廿二日から江戸生粋の曲藝で各地に於て好評を博してゐる大津お萬一座が出演することになつた座長のお萬は美貌と美聲の人氣者で曲藝は自轉車の曲乗り、美女の綱渡り、餅の曲に等の斬新な拔もの揃ひで入場料は特等一圓五十錢並等一圓小人五十錢であると

或對話 日本映畫と西洋物上映

A 素敵な作品が見たいネ、屠蘇氣分の正月興行も過ぎたし、もうそろ〳〵何か上映されてもいゝ頃だよ

B 「大岡政談」と「彼と田園」がかゝつてゐるじやないか

A 「大岡政談」は勿論いゝが再上映だらう

B それにや、「彼と田園」を見に行き給へ

A 見に行つたよ、ところで何だかアクションがのろ〳〵して氣になつたよ。あれは映寫技師が悪いのじやないか知らん?

B 僕は見てゐないから解らないが「彼と田園」を見たら、それで滿足じやないか

A 僕の言ふのは日本映畫じやないのだ

B 何んだ、西洋ものが見たいのか「ムーラン、ルージユ」が近々上映されるよ

A また宣傳倒れと違ふかい、どうも信用し兼ねるネ

B 今度こそは大丈夫だ

A その他は當分ペシヤンコだらう

B いやあるよ「陸の王者」「浪人街」それから…

A 日本映畫ぢやないと言つてゐるぢやないか、頭の悪い男だネ

B 西洋ものかい、それなら﨑面座が廿五日ごろ協和會館で華々しく西洋ものを上映するそうだ

A それから

B 知らないネ

A 大體西洋ものは何故やらないのだらう

B 損をするからさ、それに浪速館は傳次郎と河部とでお客が來るし演藝館はマキノと帝キネで西洋ものをやる猶豫がないし帝國館は特損の西洋ものをやらなくても松竹でお客が呼べるだらう

A 成程ネ

B それに大連のお客は氣紛れで「暗黒街」がペシヤンタリするから興行者だつて、大丈夫興行價値が大連であると見なければ上映しないのは當り前さ

A それじや、西洋ものは先づ駄目か

B いや僕はやり方一つだと思ふ

A どうするのだ

B 例の學生デーと云ふものがあるだらう、あれが今度で五回目だが、大體一回三十人は請合ひと相場がかつたから、あれを利用するのだ

A と云ふと……

B 學生デーを當込んで三千人の豫算で西洋ものを契約して上映するのだ、そして選定さへ誤らなければ學生デーの宣傳ほど根強いものはないから學生デー以外に一回か二回やればソロバンのとれる事間違ひなしだ

A それじややつたら良さそうなものだネ

B 處がネ、倶樂部の委員が推薦しても學校側で却々難しい條件を出すから君が思ふやうに何でも御座れとはいかぬよ

A それはそうだらうが、君の言ふのがほんとうなら、出來ない事はないと思ふネ

B 僕もやれそうに考へるのだがなア

金語樓の「兵隊さん」映畫化

落語家の金語樓が例の兵隊さんを日本トーキーで映畫化することになつたが、大辻司郎が共演する、原作脚色は佐々木杢郎で十三日から製作に着手した

第二新國劇 二の替 初日以來好評

本紙聯合販賣店後援の下に去る十八日から歌舞伎座で開演した劔戟界の雄、第二新國劇一座は御目見得狂言「長恨地獄」「やきもち讀本」「坂本龍馬」で好評を博し連夜大入滿員續きであるが、今廿一日より二の替り狂言として行友李風作「日光の圓藏」四場及び諷刺劇「離縁狀」一場を上演する事になつたが「日光の圓藏」は澤正の狂言であつて一座熱演と物凄い立廻りが期待され「離縁狀」は「やきもち讀本」に劣らぬユーモアな現代スケツチ劇で大喝采を博することであらう、尚本紙愛讀者は優待割引券を利用されたい

噂話

小母さん負けといてと、モギに有りたけの小錢を出して毎週演藝館のスクリーンに吸はれてゆく熱心なアフンがある▲そうかと思へば去年の九月の割引券を持つて來てテケツで談判してゐるお父がある▲サンモリッツで行はれたオリンピックの冬季競技を撮影したオリンピア映畫「雪の競技」六巻が輸入されてゐるが▲興行價値がないと云ふので到底常設館では見られそうにないから、滿鐵の社會課か運動會あたりで見せて欲しいものだ▲演藝館の解説者部屋に立派なラヂオが備へつけられたので良く聞へるかと云へば、良く聞えますよ、いま松葉君が舞臺で喋つてゐるのが、といゝ氣なもの

諸貨物運搬
三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい
日の出貨物タクシー 播磨町 電話四四三二番

毛皮 鞣、染色、手入保存
大連北[illegible]三 合資會社 豐田洋行 皮革部 電話五五八二

映畫案内

寶館 の河合映畫が十七日から替ります

河合プロダクション特作品 我こそ英雄 里見明主演

森野五郎、松林清三郎、里見明共演 赤城の夕陽

時代劇 憂魂錄 葉山純之助、市川市丸、琴糸路主演

見た人の評判を聞いてからお出下さい

演藝館 二十一日より

マキノ時代劇 赤木新平主演 捕理

帝キネ時代劇 喜八と稻葉小僧 主演 松本田三郎二役

ユニバーサル新作品 エモリージョンソン監督 空かくる法の手

◆…最低料金 四十錢 二十錢

帝國館 十八日より二十三日迄六日間

齋藤達雄主演 狂つたローマンス 全卷 ナンセンスコメデー

鈴木傳明、田中絹代主演 彼と田園 全十卷 都會から逃れて田園、彼は何を掴つたか?=彼と東京=姉妹篇

市川右太衞門 かげろふ 全八卷 =千兩の稼ぎに短銃の荒療治= 奇賊悲戀物語

二十四日「民族の叫び」公開 傳明の「陸の王者」封切近し

浪速館 懷しい哉!和洋三本立の名番組! 一月二十二日より大公開

日活時代劇部特作品 白蛇 松本泰輔、川上彌生、若葉かほる主演 己巳の年にちなみし新感覺派的代表的名作品

光(ひかり) 島耕二、高木永二、瀧花久子主演 久し振りの日活現代劇力作品です

グリフキスの婚禮屋 レイモンド、グリフキス主演の面白い面白い喜劇

聖上陛下 全國消防御親閲式 大連消防協會御後援特別謹寫

異常なる亢奮と感激!見よ!堂々として第四週に君臨す!!

日活時代劇部特作品 清瀨英次郎監督
白蛇
松本泰輔、川上彌生、若葉かほる主演
これこそ己巳の年にちなみし新感覺悪魔派的代表的名映畫なり

日活現代劇部力作品 鬼才内田吐夢監督
光(ひかり)
島耕二、高木永二、瀧花久子主演
久し振りの日活現代劇の名作、日本最初の炭礦背景!地下數千尺の下に働く男女の姿を見よ!

グリフキスの婚禮屋
パラマウントの名編喜劇で當館の名物の一つシルク、ハツトのレイモンド、グリフキス氏が又もや皆樣のオヘソの宿替へをします

聖上陛下 全國消防御親閲式
大連消防協會の御後援特別提供謹寫

二十二日封切 浪速館

内科專門 大連市愛宕町(天金前) 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番

胃活(カツ)
飲み過ぎ食ひ過ぎに

胃病の兆候
◎食進まず又進みすぎ ◎胸先へさしこみ
◎胸さきつかへ胸悪く ◎臭きゲップ出で
◎飲食ひすれば腹痛み ◎少しの事に疲れ
◎時々腹下り又通じ悪き等胃病の兆候なり

胃活の特色
(一)胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である。
(二)胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に
(三)持藥として用ふるにも適してゐる

本舗 山田安民藥房
營業所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區鶴橋町
●全國何處の藥店にもあり

締切愈々切迫

クラブ美身クリームの大懸賞

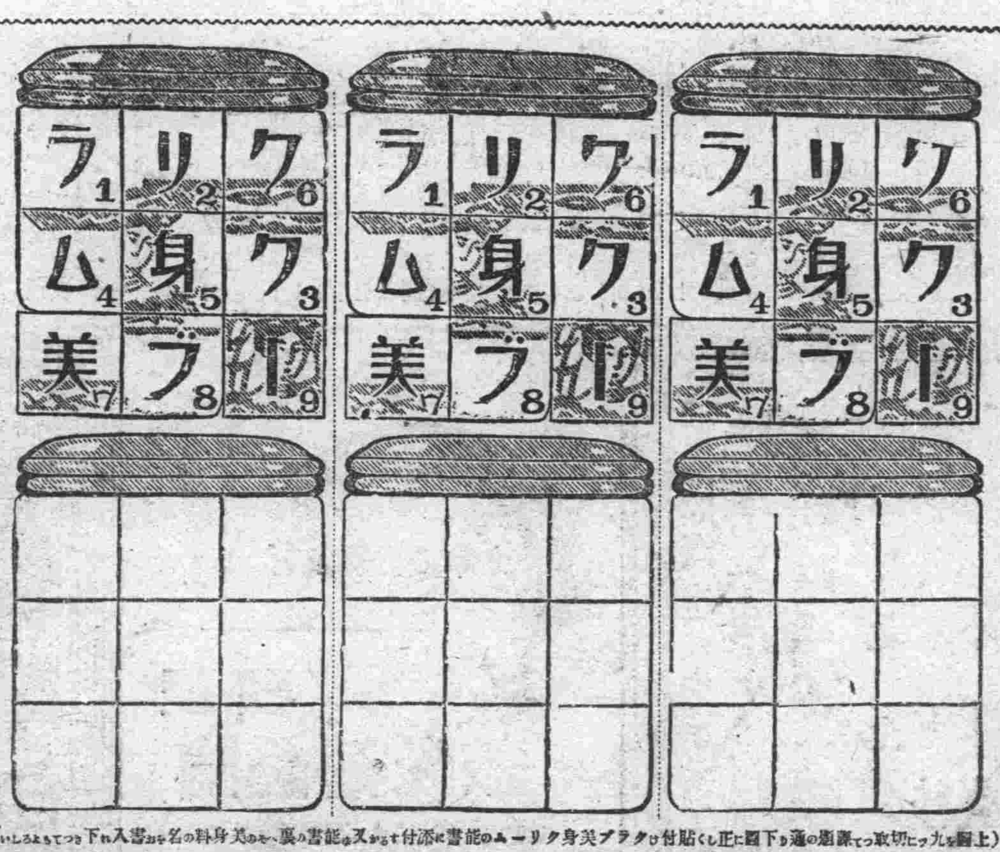
來る一月三十一日限

面白い考へ物 懸賞募集

愛用者御優待の懸賞課題

課題

左の數字を一つ一つ切拔いて、タテ、ヨコ、ナナメのどちらから讀んでも各々三つの數の和が十五になる樣に並べて御覽なさい。さうするとアレ日ヤケ止に一番よい美身料の名前が讀め、その容器の型が出來て其の中に有名な双美人の商標が現はれます。その美身料は何でせう。



應募規定

解答用紙 アレ日ヤケ止めに一番よいクラブ美身クリームの能書に前記解答を一枚宛添付するか又は能書の裏へその美身料の名をお書入れ下さつてもよろしい。

解答の書き方 新聞名 解答 この廣告を御覽になつた新聞名を御明記願ひます。こゝあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお求めになる販賣店の所と店名並に其値段を分り易く書いて下さい。

送り先 可成お近くの化粧品店へお屆け下さい。不便な場合は開封にして(二錢切手貼付の上)左記宛御送り下さい。大阪市浪速區水崎町中山太陽堂美身クリーム懸賞係宛

御注意…右の規定を必ずお守り下さい。規定以外の解答は無効になります

審査方法 正解者多數の場合は新聞社、通信社及所轄警察署立會の上嚴正な抽籤に依て當選者を決定いたします。

締切切迫 昭和四年一月三十一日限(發表 昭和四年二月下旬)

賞品總額 八千六百餘圓

等	賞品	數	人員
甲壹等	御即位大禮記念章(金製)	壹個宛	貳拾名
乙壹等	金拾圓也	壹枚宛	參拾名
貳等	プラトン萬年筆	壹本宛	百五拾名
參等	御即位大禮記念寶鏡 クラブ化粧品詰合函	壹個宛 壹函宛	參百名
四等	クラブ齒刷子A一號	壹本宛	八百名
五等	カテイフード	壹瓶宛	壹千名
六等	クラブ石鹼	壹個宛	壹萬名
七等	クラブ煉齒磨(中チューブ入)	壹個宛	壹萬五千名
當選人員	貳萬七千餘名		

販賣店及御店員優待景品謹呈

(一)販賣店でお取扱になりました前記愛用者各位の解答は五拾枚宛を一括して可成其都度弊店美身クリーム懸賞係へ御送り下さい

(二)御取扱の解答は最終昭和四年一月三十一日までに御送附下さい。

(三)前記解答を取纒め御送附の販賣店並に御店員には、嚴正抽籤の上洩れなく特別優待景品を謹呈いたします。

美を助け美を養ふ クラブ白粉

滿洲日報

ラヂオ用通信用
YSB
池電 電池 乾電 電池

ユアサ
産物 三井物産
行洋 山業薬
代理店 販賣元
名カルナブシラ大品二ワ

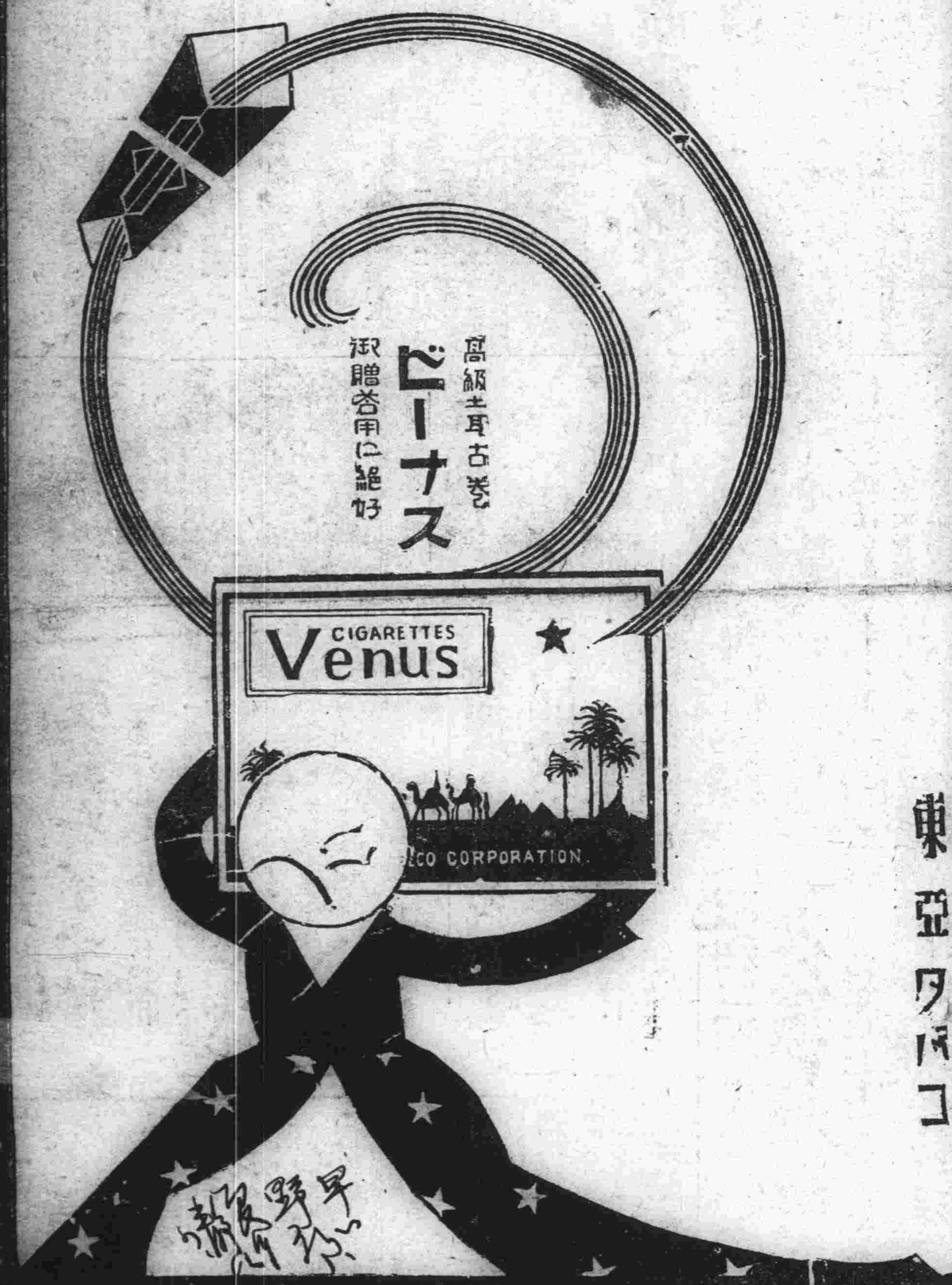
商標 G.Y.
車軸油
大連市紀伊町五五番地
合資會社 矢野元商店
電話長八三五八番 七四一三番
營業品目
揮發油 石油 機械油
重油 車軸油 植物油
魚油 サラダ油 油類一切
テキサコルーフイング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイト ペイント

氣のきいた 飾裝と家具は
カーテン 敷物
ブラインド リノリーム
壁紙 其他
商店陳列設計
大連伊勢町西通
滿洲家具工業會社
電話七九九六八番 振替大連一〇三一番

NKK 獨逸品
破格値段提供
瓦斯管
大連 鳥羽洋行

效力肝油の25倍
三共ヴィタミンA
下記諸症は、不知不識の間に於けるヴィタミンAの缺乏に因ること多し、日く 生來の虚弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼病、小兒發育障碍、榮養障碍症等……
而して本榮養の補給は一般疾病に對する抵抗力を増進すと稱せらる
御用命の節は三共ヴィタミンAと御指定下さい。御申越次第詳細説明書進呈
包裝 50錠入 100錠入 1000錠入 三共の商標
發賣元 三共株式會社 東京室町
株式會社 三共藥品販賣所 大連市山縣通一一八

●受驗準備
は頭が第一です 頭の明瞭なる時に勉強は能率が擧り、頭の重い時は徒勞です
ノーシン
は頭の重い時、頭痛の時にのめばすぐさま頭がはつきりして爽快になります
出來
東亞タバコ



餅は…餅屋へ
水道 衛生 煖房
工事の御用命は
㊔ 高石商會
大連市監部通(吉野町南入左側)
電話三五〇二番へ

內科 小兒科
外科 花柳病
X光線 科
大連市三河町四
病室完備 入院應需
近藤病院
院長 ドクトル・メヂチーネ 近藤寛次郎
電話五四九六番

德用經濟第一の本溪湖炭
一、火持の良い事 一、德用經濟なる事
一、手數の掛らぬ事 一、煙が少くて煙筒掃除に手の掛らぬ事
現品は各地滿鐵販賣所に貯炭して御用命を待て居りますから續々御使用願ひ上げます
本溪湖煤鐵有限公司

濃いソースです 濃い
が取持つウマさ!です
洋食通は ぜひ一度!
チユッと出て ドワと振り出しの出る式の口
代理店

斯界の銘酒
菊正宗

發賣元 大連盛進商行
大連市山縣通一三四 電話五一二〇番

軍手現金卸
山本洋行
信濃町市場外部

御禮と御願
昨年春は復興の今中に深甚なる御同情御引立を賜はりました事は皆々様の御高情に依る所と深く御禮を申上ます
本年は復興の第一春を迎へました、と同時に皆々様の御高誼の萬分一に報ゆ可く一層の勉強を致しますどうぞ本年も御愛顧御引立の程偏へに御願ひ申上ます
新春の諸品新着致しました御賣出中です
新品揃の
今中洋行
電話四〇六番

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キツト號
ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店
支店

資本金壹千萬圓
帝國海上火災
社長 安田善五郎
滿洲總代理店
國際運輸
御用命ハ最寄支店出張所へ御願ヒ申上ゲマス
大連市山縣通一二一番地 電話代表三一五一番
火災及海上保險

最新刊
吉田章信著 體力測定
岩永源作著 横觀無機化學
淺田登一郎著 日本植民統治論
岩野稔著 陪審と證據法
西澤通寛著 支那文學史概説
吉田英雄著 日本社會史
森清太郎著 嶺南紀勝
村上浪六著 日蓮と親鸞と豐太閤
三上於莵吉著 激流
萩原朔太郎著 詩の原理
志賀哲藏著 トランプの占ひとトリツク
吉田大次郎著 死の懺悔
岸田久吉・矢部吉禎共著 富士の動物植物
龜井秀雄編輯 露西亞事情集
勝田香月著 詩と論説 起て!戰へ!勝て!
英語學び方研究會 初等英語の正しい學び方
平野止夫著 坂本龍馬
小倉英一著 ポケツト 土木設計便覽
大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊
楢崎二郎著 支那現狀の解剖
東京日日新聞著 大東京繁昌記
前田一著 サラリーマン物語
賀田勇著 時代を作る人々
ヴァンルーン著 人類物語
山崎延吉著 齊家の栞
ザルツマン著 教師と父母との再教育
祖山惠吉著 銀相場採算法
岡山鼓山著 わかりやすき麻雀の友
岡山鼓山著 麻雀記錄帳
吳清安・祖山惠吉共著 日孝會話 自由自在
杉本吉五郎著 官話 急就篇總譯
鹿谷中二著 支那語 正しき支那語へ
中谷鹿二著 支那會話 支那語は用法から
陳村新・上共著 華語演説集
吳清安・祖山惠吉著 支那語 自由自在
大連市大山通 滿書堂書籍部

議會劈頭質問戰に尾崎咢堂翁起たん
政府は院議を無視してゐると民政黨も之に聲援

【東京特電廿一日發】帝國議會の休會は廿一日を以て明けたが月曜日とあつて火曜日の廿二日から兩院の本會議を開き、先づ貴族院が午前十時開議、首相及外相として

田中男の演說あり之に

續いて直に質疑に入り大河内輝耕子が先づ登壇するが、當日は午前だけで了るのであるから恐らく同子一人でも演說が濟まぬかも知れぬ、衆議院は午後一時本會議を開き直に田中首相、兼外相の演說あり次いで三土藏相の財政演說あつて後、質問戰に入ることとなつてゐるが、質問戰の劈頭には永井柳太郎氏が對支外交をひつさげて立つ

豫定で

あつた處、尾崎[illegible]

會山崎、小山、椎尾、革新大竹、無所屬尾崎行雄の諸氏會合し協議の結果劈頭の質問戰に於て三次議案主唱者尾崎行雄氏を起たしめ糾彈質問を行はしめるに決定したが民政黨も本案に就いて黨議を以て正式に野黨聯合の陣を整へることゝなつた

貴院交涉委員に諒解を求む
政府側よりは各閣僚出席し對支外交經過を說明

【東京二十一日發電】議會もいよ〳〵後一日で再開その本舞臺に入ることゝなつたが、田中首相は貴院方面最近の情勢樂觀を許し難きため二十一日午前十時から首相官邸に[illegible]共同調査の顚末につき大要を說明し要するに未だ的確なる原因判明せず政府としては目下愼重に調査中であるが、かゝる問題は國際關係上重大なる影響あり國家的見地より成るべく議會の問題とし度くないが貴院に於ても政府の徵衷を諒とされ度いと懇望するところあり貴院側からは別に質問意見もなく只首相の言を聞き置く程度に止め十時四十分散會した

首相以下各閣僚對議會策を協議
新黨側の策動を警戒

【東京二十一日發電】田中首相以下各閣僚は二十一日午前貴族院交涉委員招待會後官邸に於て貴衆兩院各派の情勢につき協議した結果兩院の大勢はさして懸念を要せぬが對支問題を始め個々の問題については相當猛烈なる議論もあつて多少波瀾は豫想さるゝものありその間に於て反對黨に乘ぜられぬ樣にし殊に地租委讓案に就いては新黨俱樂部が貴院側と通じて審議未了に導かんとする形跡あり充分警戒を要すると云ふに意見の一致を見た

民政黨系の一委員から政府が國家的見地から某重大事件を議會の問題とするを欲しないならば調査中の理由を以て事件の内容を秘密に附するを棄てゝ政府は宜しく事の眞相を告々の前に明かにしてはどうか

と眞相の報告を求めたが田中首相はこれに對して目下愼重調査中に屬するを以て發表の時期に非ずと認むと拒絕したと云ふ

院外運動禁止

【東京廿一日發電】二十二日から開會の第五十六議會は內外重要問題山積してゐる爲め內務、司法、警視廳各當局間に討議會策を協議の結果議院構內には警視廳から二十餘名の警官を派して要路の身邊を警戒し院外運動は不許可の方針を採るに決した

朝野黨大會における宣言決議と黨首の演說

政友會宣言

[illegible]

田中總裁の演說

[illegible]

るが如き我が黨多年の主張にして之が爲めに最善の力を盡すべきは素より論を俟たざる處なり彼の徒らに政權の獲得を夢想して大計を度外にし民心を惑亂し或は邪說蜚語を流布して國利、公益を犧牲にし或は術數を弄して國利、公益を犧牲にするを省みざるが如き徒輩に對しては

斷乎として之を排擊し國家の進運を對揚せざるべからず以て眞摯更生の精神を發揮し國之實に昭和大禮の聖詔に應へ奉る所以にして又綱を憲政に樹つ所以の道なりと確信す、玆に第五十六帝國議會に臨まんとするに當り所信を披瀝して以て天下に聲明す

昭和四年一月二十日

立憲政友會

地理的に政治上經濟上密接なる關係を有する日支兩國においてはもつともしかりであります、卽ち建設途上にある支那がその國民的希望を達せんと欲するならばその同情者たる我帝國の重大なる權利利益についても十分の理解とこれを尊重するの誠意とを示すべきは當然でありまして、支那側において誠意を示めしこれが具體化を欲する以上我國においては勿論その和平ならびに發展を希望し援助を惜まないのであります、斯の如く日支兩國が互ひに根本的理解を有するに至れば各種の懸案も從つて圓滿なる解決を見ることと疑ひない處であります

およそ國際平和は各國互にその立場を理解することに出發するのであります、殊に

これを要するに對支政局の要諦は厳正公正の態度を持し先づ我れの赤心を押して彼れの腹中におくの謀がなくてはならぬと共に我が既定權益居留民の保護につきては斷乎たる決心と愼重なる考慮とを以て公平眞摯なる對策を樹てなければならぬと思ひます、內政諸般の問題については吾黨多年の主張を實際に表現すべく最善の努力を致したいと存じます、卽ち財界の整理調節をはかりて國民生活の安定を期するはその一でありまず、稅制を改革して國民負擔の公平と輕減とをはかり兩稅を委讓して地方財源の

確保を期するはその二であります、產業立國の對策を實行し交通運輸の便を開き產業の開發を圖り國本の培養に努むるはその三であります、教育制度を刷新して健全なる國民精神を涵養し國民思想を善導するはその四であります、社會政策上の諸施設により勞資の融和を圖り各階級の圓滿なる協調を期するはその五であります、昭和四年度豫算はこれらの諸政策を實現するがために編成したもので、經濟界の現狀にてらし歲入の增收を圖るの餘地乏しかつたにもかゝわらず、國運進展にもつとも必要なる施設は政費の

節約に努むるとともに

各般の事業に亙つて積極進取の方針により緊急の施設を樹てた次第であります、おもふに吾々は今將に多事多難の時局に遭遇し擧國一致もつて立憲の大義を顯揚すべき大切なる時期なりと存じます、徒らに感情の末にはしりて無益の紛爭を事とし眼前の私利にあくせくして邦家の大計をかへり見ざるごときは私の斷じて與せざる處であります、私は公平なる精神と不斷の努力とをもつて信條といたし勇敢に細心に其の所信に向つて直往邁進するの覺悟であります、どうぞ諸君我黨傳統の

美風を發揮せられ一致結束冷靜奮鬪もつて奉公の至誠を至さるゝ樣特に此の際切望する次第であります

某重大事件の發表を拒絕
目下調査中との理由で

[illegible]相の貴院各派交涉委員招待會席上[illegible]

民政黨の政策

【東京特電二十日發電】二十日民政黨大會に於て決議したる政策左の如し

一、國債に關しては左の政策を實行すること

イ、帝都復興に關するものを除くの外一般會計に屬する新規募債はこれを打切り特別會計に屬する新規募債もなるべくこれを減額すること

ロ、減債基金繰入歩合はこれを高むること

ハ、賠償金はこれを國債償還に充當するの方針を樹つること

二、社會政策的見地より左記方法をもつて國稅及び地方稅の整理廢減を行ふこと

イ、地租及び營業稅は適當なる修正を加へて國稅としてこれを存續すること

ロ、生活必需品に對する消費稅（砂糖消費稅、織物消費稅）を整理すること

ハ、地方稅制に對し整理を加へ殊に自轉車稅および自用荷車稅の廢減を行ふこと

三、國費ならびに地方費に對し整理節約を斷行すること

四、速かに必要なる準備を整へ金解禁の實現を期すること

五、關稅に關し過度にして不適當なる保護はこれを整理すること

六、各種の補助費は其の緩急をはかりこれが整理をなすこと

七、社會政策に關しては左の趣旨によりその遂行を期すること

イ、勞働組合法、小作法その他社會政策的立法を整備し勤務者生活の向上を企圖し產業の合理化に資すること

ロ、失業救濟、兒童保護、住宅改善、救貧其の他の社會政策的事を整備すること

ハ、昭和三年一月大會にて決定したる諸政策はこれと共にこれが實行を期すること

民政顧問追加

【東京廿日發電】民政黨の顧問は廿日の大會席上左の七氏を濱口總裁より追加指名發表した

安達謙藏、町田忠治、小橋一太、加藤政之助、大津淳一郞、石塚英藏、菅原通敬

尙總務中藤澤氏をもつて總務主席となすに決した

民政黨の宣言決議

【東京二十日發電】本日民政黨大會における宣言は左の如し

玆に第五十六回帝國議會に臨むにあたり我黨の態度を明かにしてもつて天下に宣す、現內閣は對支政策の更新をもつてその重要使命なりと稱す而して組閣後將に二十ケ月をけみしてその會て誇大宣言せし處今に至りて一として成る處なし、抑々和平統一を目的とする支那國民運動は

由來する處頗る遠く之れを要望するの熱情は甚だ眞摯なるものあり、此の秋に方り對支政策を樹つるや須らく隣邦必至の勢を看取して能く帝國の權益を擁護するとゝもに支那の正當なる國民的宿望の達成に友交的協力を與ふべきなり、しかるに現內閣は初より現代支那に對する根本的認識を缺き徒らに一黨一派に私緣し全國民の反感を挑發し或は無用の警告を敢てして深く列國の疑惑を招き、逐次の交涉悉く停頓し彼我の關係は甚しく惡化し今や全然收拾の途なきに至り帝國傳統の威信を汚損するもの未だかつて

今日より甚しきはあらず、國家の財政は國民經濟の現狀を明察し後年に及すの利弊を審究しもつて緩急其のよろしきを得るにあり、國債の漸減を制して經濟の壓迫を減ずるは其の一なり、財政を緊縮して其の基礎を鞏固にするは其の二なり、金輸解禁を實現して經濟の根底を固くするは其の三なり、しかして現內閣は全然國民經濟の現狀を無視し濫りに黨略に泥みて不急事業を計上し、濫りに公債を增發して財界の恢復を阻害しその財源を捻出するや彌縫[illegible]

新關稅一覽表

二月一日

決議

第五十六回帝國議會における吾黨の行動は議員總會の決議に一任す

濱口總裁の演說

【東京二十日發電】本日の民政黨大會における濱口總裁演說左の如し

我が國は今や內外共に最も重大なる時機に際會して居るのであります、對支外交は現內閣失政の結果殆んど收拾するに由なく東亞の大局に極めて憂慮すべき陰影を投ずるに至つて居ります政府の財政經濟政策は

財政の破綻と財界の不安とを將來すべき傾向歷然たるものがあるのであります、憲政の大義を無視し國民道德を破壞して省みざる現內閣の暗黑政治は國民の公憤を招き所在に不穩の空氣を漲らすに至つて居るのであります、斯の如き形勢の下非常なる緊張裡に再開せられんとする第五十六議會にては實に我が黨が國民の意思を代表し政府の責任を糺彈し以て天下の信賴に酬ゆべき絕好の機會であります、顧れば現內閣成立以來或は東方會議を開催して滿蒙積極政策を高調し、或は兵を

山東に出して對支强硬政策を標榜し、或は不用意なる南北妥協中止の勸告を試みて和平統一に反對するものゝ如き態度を示す等何等帝國の實益を收むることなくして徒らに隣邦の感情を刺戟し、其の動搖して定まらざる態度方針と驚くべき時代錯誤の軍閥外交とは益々彼の輕侮し疑惑を招くの原因となり遂に一切の對支外交をして今日の如き狀態に陷らしめたるは現內閣が外交を擔任するの資格なきを立證するものであります、政府當局は宜しく其の責任を自覺して速かに適當なる

考慮を爲し日支兩國の關係を外交の常道に復せしめ、東亞大局の康寧を企圖すべきであると信ずるものであります、財政經濟に關する吾人の意見は機會ある每に屢次之を發表し旣に天下周知の事實に屬するが故に玆に之を評論するの煩を避けたいと思ひます、一言にして申しますれば公債、政策を中心とし

ざるなし、若し夫れ兩稅委讓に至りては卽ち之れを

中央に奪ふてこれを地方に與へしかも地方財政を治するに足らずして却つて中央財政の基礎を危ふくす、稅制の整理は素り社會政策の本義を紊す、減稅の聲明を裏切りて深く增稅の禍根を藏す眞に百害ありて一利無きなり、之れ畢竟黨派的主張の非を遂げんとするものにして斷じて其の通過を許すべからざるなり、現內閣は議員を誘拐して國民の意思を抹殺し綱紀を紊亂して風教の頹廢を致し詮叙をみだりにして政治の大本を破り責任の本義を沒却して累を大權におよぼす、外は卽ち帝國の地步を危くし內は卽ち庶政の根柢を毀つ、其の惡政其の暴狀

斷じて許すべからざるなり、第一回普選において吾黨に傾倒せられたる國民の信賴は益々厚きを加ふ、吾黨は此の信賴に立脚して速に現內閣の引責處決を促し以て聖代の鼎護に贊襄せん事を期す

て財政の整理を行ひ金解禁を中心として財界の建直しを行ふのが今日の財政經濟問題に善處するの良策なりと考へます、本議會に對する我が黨の態度は唯今決議せられたる宣言に依つて明瞭であります

我が黨の同志諸君希くば旣定の方針に則り飽く迄勇往邁進所期の目的を達成せられん事を國家の爲め切望に堪へざる次第であります

實同決議

【東京特電二十日發】實業同志會では本日大會を開き左の決議をなした

一、鐵道益金を一般會計に繰入れその益金中より金一億圓並に各種補助金を半減して金五千萬圓合計金一億五千萬圓を財源として所得稅及び間接稅の廢減稅を行ひ且つ各種社會政策の實行を期すること

二、會計檢査院の權限を擴張し保護會社及び特種銀行の會計をその檢査に附し、一部政商救濟のため國民の負擔を加重するが如き不始末の發生を防ぐこと

三、郵便貯金の投資を國債及び國際會が元利支拂を保證する債券に限り政商救濟、黨勢擴張の具に供するを防ぐこと

四、金輸出禁止の大藏省令を廢し法律を以て解禁の時期を明らかに定むること

五、司法事務を敏活ならしむるため司法官の增員を行ひ且つこれを優遇すること

六、實業補習教育の普及を圖ると

七、保護關稅の新設並に引上げに反對すること

八、農村の工業化を期すること

支那側の公文受領を了す
あすの樞府會議に提出

【東京二十一日發電】關稅協定に關する支那側の公文三通は二十日夜外務省に入電受領を了した、その內容に就ては嚴秘に附されてゐるが

一は新稅率實施につき承認を求むるもの

二は無擔保債務償却に關する協定

三は新稅率實施と現行通商條約との關係に付解釋を施したもの

と觀測されてゐる、政府は二十三日の樞府定例會議に提出可決を見れば直に北平公使館に訓電、堀代理公使より承諾の旨記せる公文を國民政府外交部に提出、二月一日迄に効力を發生せしめる筈である

侍從長
一木宮相の轉任說

【東京特電廿日發】侍從長後任問題に關しては一木宮相の侍從長轉任說有力である、これが實現するときは新に樞密顧問官に列せしめ特に宮中席次の均衡上前官禮遇を賜ふことになり、後任宮相には齋藤實子起用のことになるであらうと傳へられるが、齋藤子は目下の健康狀態で恐して受諾するか否か疑問である

侍從長後任
鈴木大將說

【東京二十一日發電】故珍田侍從長の後任に就いては一木宮相の轉任說も相當有力であるが最近海軍軍令部長鈴木貫太郞大將の推薦說が傳へられつゝあり相當有力視されてゐる

公使館區域の回收を望む
北平市長から政府に

【東京廿日發電】（外務省着電）北平公使館區域行政權回收の計畫の詳報として支那新聞の傳へる所によれば、北平市長何其鞏氏は國民政府外交部に對し左の如き請求をなした

一、各國公使館員よりなる公使館區域行政委員會は每年の例により同區域內道路修繕補助費年額三千元の內上半期分千五百元を市政府に請求し來りたるに對し市政府は公使館は南京遷都と同時に南京に移るべき性質にしてかゝる請求に應ずることあたはずと拒絕したる故、至急外交部より公使團に公使館區域行政權回收を交涉せられたし

一、在北平外國駐屯軍隊は演習により民に負傷者を出しかつ武裝して市中を橫行するは中國の威を損するものにつき嚴重抗議し具體的便法を講ぜられたし

昭和三年度の米穀實收高
前年に比し二分九厘減

【東京廿一日發電】農林省發表に係る昭和三年度の米實收高は六千三十萬二千七百八十石でこれを前年の實收高に比すれば百七十九萬九千七百六十一石卽ち二分九厘の減收であると

より改定實施される支那關稅に就ての新稅率を一般輸出入業者其他關係方面に周知せしむる目的で帝國通信大連支社では、今回各品種全部に亘るものを網羅し日支英文で一覽表を發行し、希望者には實費一部一圓五十錢で頒布すると希望者は至急所要部數を大連山縣通同社迄申込まれたいと

佛公使赴寧

【北平廿一日發電】フランス公使マルテル氏は今朝七時津浦線で南京に向つた、安南、雲南陸橋關稅協定その他の調印の爲めであると

『滿蒙日本人紳士錄』
附錄『滿蒙銀行會社要覽』

わが同胞の滿蒙經營に當りてより既に二十有餘年、滿蒙を天地として活躍せる同胞の發展は今や其第一期を超え、將に第二期に入らんとしてゐる。恰も住し昭和新帝御卽位後第一春を迎へたる此際、大和民族大陸進出の第一線に起ちたる我滿蒙日本人の個人的歷史を蒐錄し之を後世に傳ふるは好個の事業にして亦絕好の時機なりと信ずる。我社玆に視る處あり、我社の勢力範圍たる滿蒙各地の支局員を督勵し、各地における同胞紳士の個人史を蒐錄し之を公刊せんとする次第である。

從來或は滿蒙人錄と稱し、或は一地方の人名を羅列して世に問ひたるもの尠くないが、何れも唯氏名職業住所等を列記したものか、然らざれば極めて少數者の小傳を蒐錄したものゝみ、名實俱に備はれるものあるを知らない。本社の玆に編纂せんとする滿蒙日本人紳士錄は其記錄に精細を期すると共に其登載人員廣汎に亘り、その編輯、その印刷製本等すべて萬全を期し、之を後世に傳へて恥かしからざるものたらしむる筈である。猶本書の卷頭には滿蒙同胞發展小史と重要統計を揭げ、卷尾附錄としては在滿一千の銀行會社に關する要錄を揭げ、これが實用的價値を高める豫定である。

冀はくば滿蒙在住の同胞各位、本社の此擧に贊せられ之が材料蒐集其他に關して深甚の後援を與へられんことを。尙詳細は逐次紙上に發表し、大方諸彥の援助を乞ふことゝする。

昭和四年一月

滿洲日報社

甘井子金州等に獨身宿舍を新築
散宿獨身者多きにかんがみ
滿鐵社會係で計畫

滿鐵社會課社會係所管の獨身社宅は昭和三年十二月現在五十三戶で大連十四戶、撫順十四戶その他沿線に散在してゐるが滿鐵の獨身者總數四千四百二十三名（十二月現在）で獨身社宅に

收容されてゐる者は二千十九名となつてゐる、卽ち二千四百四名といふ半數强の獨身者が散宿してゐるわけである、尙社會係では甘井子築港の完成、その營業開始と同時位に甘井子、周水子、南關嶺の三驛一港に勤務する獨身者を收容する獨身社宅と金州勤務者に對する獨身社宅とを計畫されてゐる、金州は極めて小規模のものゝ如くであるが周水子附近に建築されるものは三驛一港の勤務者でありまた甘井子港營業開始後の南關嶺驛は貨物驛として

滿鐵沿線中或は第一位を占むるものとされてゐるため獨身者の勤務も相當多からうと豫期されて三十名餘を收容する相當大規模のものをもくろまれてゐる

滿洲守備の新入營兵來る
一部は今日御用船五洋丸で
他は廿四日着連の筈

滿洲守備の重任を帶び新入營兵が續々來滿するは既報の如くであるがそのうち御用船五洋丸工兵第十四大隊の八十名、第十五聯隊の五百五十名、步兵第二聯隊の五百三十名が廿二日入港

來連する事となつた、無線の報ずる所によると同船は向ひ風にあひ爲に豫定より遲れて廿二日午後三時頃入港、上陸は午後四時か五時になる模樣であると、然して一同のうち第十五聯隊五百五十名を船に殘し他は上陸、關東倉庫に一泊、翌廿三日午前十一時工兵第十四大隊、同日午後十時步兵第二聯隊は各奧地に向け出發すると、なほ廿四日入港の御用船第二驛彥丸にて

步兵第五十聯隊五百五十名、野砲兵第廿聯隊三百名、第五十九聯隊の五百名、騎兵第十八聯隊の八十名が來滿するがそのうち第五十聯隊は大連入港前旅順に上陸他の奧地行は關東倉庫に一泊午前十一時午後五時半、午後十時に各別れて出發すると

木下關東長官けふ內地へ

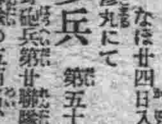
木下關東長官は豫定の如く廿二日[illegible]

金融組合講演會

沙河口實業會では二十二日午後七時より沙河口市場組合會議室において金融組合宣傳のため天滿理事其の他の講演會を催すと

人事

▲遠武軍介氏（東洋女子大學理事）廿八日夜八時半着列車にて來連ヤマトホテルへ



▲アメリカのさる大學で、一年中の平均氣溫五十九度乃至六十九度の暖かい南方都市中人口十萬以上を有するもの十二市に就いて實際調査した所に依ると滿十五歲以上二十四才迄の娘さん中七割三分迄は結婚し後の二割七分が未婚である▲また北方の平均氣溫四十五度乃至四十八度の都市十二市の統計は同年輩の娘さん中結婚してゐる者は六割七分で後の三割三分は未婚である事が判つた▲そこで大連の平均溫度を見ると五十度四であるから早くお嫁に行きたい人は南方の國へ行くことだ

特產

◇定期後場（錢鈔）

▲大豆（爾保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	六〇三〇	六〇三〇	六〇三〇	六〇三〇
二月末	六〇八〇	六〇八〇	六〇八〇	[illegible]
四月末	六一三〇	六一三〇	六一三〇	[illegible]
五月末	六一八〇	六一八〇	六一八〇	[illegible]

出來高　四十二車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（飯調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	二〇一〇	二〇一〇	二〇〇〇	二〇〇〇
二月末	二〇一五	二〇一〇	二〇一〇	[illegible]
三月限	二〇二五	二〇二〇	二〇一五	[illegible]
三月末	二〇二五	二〇二〇	二〇二〇	[illegible]
四月限	二〇三〇	二〇三〇	二〇二〇	[illegible]
五月限	二〇四〇	二〇三〇	二〇三〇	[illegible]

出來高　十萬七千枚

▲豆油（飯調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一六五五	一六五五	一六五五	[illegible]
三月限	一六七〇	一六七〇	一六七〇	[illegible]
四月限	一六八〇	一六八〇	一六七〇	[illegible]
五月限	一六八〇	一六八〇	一六八〇	[illegible]

出來高　七千箱

▲高粱（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二十二車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六〇五〇	六〇四〇

大豆（裸物）出來高　五十車

三等大豆（出來不申）

豆粕　出來高　一萬七千枚　二〇〇〇　一九九五

豆油　出來高　一千四百函　一六五〇　一六五〇

高粱、包米（出來不申）

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期近	寄付	高値	安値	大引
期近	九九五〇	一〇〇一〇	九九五〇	一〇〇〇

出來高　期近　六千五萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九九五五	一二九二〇	一二九五五
二時半	九九六〇	一二九二五	一二九五五
三時半	九九六〇	一二九二三	一二九四〇

出來高（銀對金　七萬二千圓）（銀對洋　七千圓）

商品

後場

麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐘紡	延二月末	四〇八	一〇

出來高　一萬枚

綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
軍人	延三月十五日	九三〇	二五

出來高　二十五俵

綿糸（出來不申）

麥粉（出來不申）

神戸特產物（東京十九日發）

銘柄	後場引
大豆現物	七三〇
先物	六三五
豆粕現物	二一八
先物	四六八
滿洲小麥	六七〇
豆油現物	二四〇

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
一月	一三六九〇	[illegible]
二月	一三七九〇	[illegible]
三月	一三六九〇	[illegible]
四月	一三六八〇	[illegible]
五月	一三六六〇	[illegible]
六月	一三六三〇	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九六五〇	[illegible]
大新	八四八〇	八四五〇
鐘紡新	二六三四〇	二六二七〇
日糖新	一二八七〇	一二八二〇
郵船新	不申	不申
東新	一五七一〇	一五六八〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一六六一〇	一六五三〇
東新期	一五六一〇	一五六四〇
同短期	一五六四〇	一五五七〇
五品	二三一〇	二三〇〇
中	不申	二三三〇
先	二三六〇	二三五〇
同短期	二三四〇	二三三〇
豆信中、先	不申	不申
新	不申	不申
中	一七三〇	一七三〇
豆先	一七四〇	不申

滿洲日報

支那の民族性に注意せよ

議會の再開を前にして、中央帝都に對支國論統一の聲が高まり、支那問題を政爭の具に供するの非を說くものが多くなつて來たのは、當然の事とは言ひながら、喜ぶべき傾向である。支那人は他の弱點に同情せずして之れに附け込むといふ性癖を有つて居るから、日本が支那問題を政爭の具に供して甲是乙非するに於ては、日本與みし易しとして、益々反日の氣勢を高め來るべきは明瞭である。この點から見て、遲蒔きながら、中央帝都に對支國論統一の聲の起り來れるを喜ぶのである。

◇

此の機會に言つて置きたい一事は、支那に對する政策も、一起一仆する國論も、その事相に捉はれないで、支那の民族性に注意してこれを樹てよといふ事である。謂ゆる外交辭令なるものは別として、支那に向つて好意の安賣をする時は、支那の民族性の常として、却つて之を疑ひ、何等か野心あるが爲めに好意を寄せるのであると云ふ風に考へ、日本に對する疑心を深めるから、この點には餘程注意せねばならぬ。支那人は生命を助けられると其の救けた人に遇ふのを避けて逃げ廻るといふ癖がある。それは何か報酬を求められはせぬかと考へるからで、此の心理作用はその民族性たる利己的個人主義より起るのであるが、對支政策も、對支國論も、斯うした民族性を考慮して樹てなければならぬ。

◇

孔子は巧言令色鮮矣仁と申したが、支那人は實に腹にも無い世辭をいふ民族であつて、從つて宣傳が上手であり、掛引も巧みである。南方支那人は殊にこの點に秀でゝゐる。支那人の巧言令色を眞に受けるほど危險な事はない。支那人が詭計と詭辯に富んだ一種の先天的外交家であることは、既に何人にも知られてゐる事柄であるが、それは言を巧に色を令にする民族性の致すところで、一方の旺盛な利己心がこれに加はつて、商賈人としては何處までも拔目のない働きを爲すのである。對支政策可なりとして、巧言令色なるが故に誠意と正心に乏しい支那の民族性に十分の注意と考慮を拂はねばならば、支那に向つて其の國論と政策を權威あるものとすることが出來まいと思ふ。先方の民族性を知つて緩嚴その宜しきを制するのが對支政策の大眼目であらねばならぬ。

◇

強く出れば拗ね、弱く出れば附け上がる、と云ふのがまた支那人通有の民族性である。青島を還附した時、我國の一部人は之より日支親善の實を擧ぐるを得べしと言つたが、事實はその反對に出で、支那側より次いで旅大還附の聲が起つた。之れは日本が弱く出た爲めに支那を附け上がらせた一例で、讓れば讓るほど好い氣になつて附け上がり、謂ゆる望蜀の念を深くするのが支那人の通有性である。それに反して此方から少しでも強く出ると、直ぐと拗ね氣味になり、民意を僞造して排日、日貨抵制、反日、對日經濟絕交などと無暗に騷ぎ廻る。その狀恰も莫連女の如くまた腕白小僧の如くして、全く手が附けられない始末であるが、併しそこに寬猛宜しきを制せねばならぬ對支政策の要諦が在るのである。

◇

彼の以夷制夷策なるものも支那の民族性に由來して居るのであつて、日本に對する偏見と共に、それを日本に向けて殊に運用すること、今日までの事實が之を證明してゐる。此の一事だけでも、支那問題に對する國論を統一して之を權威あるものと爲すの必要が痛感される譯であるが、遲蒔きながら、今や漸く我が中央帝都に對支國論統一の聲が高まつて來たのは、大いに喜ぶべき事で、吾等はこの擧の龍頭蛇尾に終らざらんことを祈ると共に、此際我が朝野の士が支那の民族性に十分の注意を拂はんことを希望する。

賃銀は把頭の手を經ず直接勞働者へ支給
撫順炭礦に於ける新らしい計畫
支那勞働界の一紀元

【撫順特信】民族的協調が東洋人の幸福の爲にどれ程尊いものであるかを知らない昨今の上海、漢口等に於ける心なき反日會の暴擧に對し從業員として多數の中國民を包擁する撫順炭礦では暴に對して暴を以てせず彼等の暴に對して愛を以て酬ゆる根本策を樹て、その從業員四萬九千五百人に對して

他礦 では類例のない中國人優遇策を講ずる事をこの程決定した、その一として炭礦側と中國人勞働者との中間に介在して不勞所得を搾取するが如き不合理なる機關を撤廢する方針を名實共に徹底させ、中國人多數の利益を擁護し日支勞資間の圓滑を計ると共に東亞民族協調の美果が如何に東洋人の幸福を增進するかを事實を以て語らんとしてゐる、中國人經營の炭礦は勿論滿洲の他の炭礦では今も尙昔のまゝの何等手加減せられぬ把頭制度なるものがあつて、炭礦側は

終日 汗みどろになつて働く個々の勞働者に直接賃銀を支拂はず、その勞働者の當然受くる筈の汗の代償の上前をはねる把頭なるものに賃銀を拂ひその所謂把頭は弱い立場にある事情に暗い個々の勞働者を搾れるだけ搾り法外の不勞所得を搾取してゐる、從つて眞實働く個々の勞働者の受くる賃銀は實にみじめなもので樂をしてゐる把頭が日毎に肥て行くに反し眞黑になつて働く個々の勞働者が日毎に瘦せて行くと言ふやうな

理窟 に合はぬ結果を呈してゐたので、撫順炭礦では早くもこの間の弊害を看破しこれが改善について研究中であつた、昭和四年度からは一層獨得の制度の美果を結ばしむべく邁進する事となつた、一例を擧ぐれが四萬九千餘の中國勞働者個々の一日の仕事の出來高を計算してその働き高に應じて直接其勞働者に賃銀をやる方法を名實共に徹底さす方針である、從つて各勞働者は何者にも不合理なる不勞所得を搾取される事なく自己の汗と實に比例して頗る惠まれたる率の賃銀を得る事が出來るのである、但し

舊來 の把頭制度の餘弊である現存の大把頭卅三人、小把頭二百人には不合理な不勞所得を搾取する事は全然許されないが、彼等特殊の仕事に應じ部下働き高を標準として前者はその千分の卅五後者は千分の八十を炭礦より別途に得るにすぎない事となつた、蓋に問題なるは第一線に立つて働く小把頭は中國勞働者の能率を高める上に於て必要であつて何んとしても中國人を使ふには中國人の方が接觸が柔かで假に怠ける奴の頭を一つや二つ毆つてもそこに何等國際的の

反感 も湧かぬし、至極調法であるが、大把頭の存在は炭礦側と直接勞働者との中間に介在する機關のより些き事を希望する撫順炭礦としては洪水の如く中國勞働者の殺到する昨今無意味である、との意見も起りつゝある、現在中國人普通の勞働者の賃銀は邦貨四十錢から五十錢位で而も毎日續けて働きたくてもその四十錢の仕事すらない、從つて數知れぬ失業者が巷に餓てゐる有樣であるのに、流石は撫順炭礦で中國勞働者でも腕一本あれば一日平均邦貨七十錢から働きやう一つで一日二圓以上にもなる、而も

衣食 の費は是亦優遇される事になつたので炭礦直營の大食堂で頗る營養價値のある三食を腹詰め込んで僅か十一錢と言ふ安價である上寢る所は悉く炭礦宿舍に收容される事となり入浴料電燈代、煖房料共で一日一錢三厘ですむやうになり賭博に手を出さず一年間眞面目に働くと裕に五百圓の貯金は嫌でも出來るやうな新組織になつた、亦茲に特筆すべきは中國人優遇の爲めの共濟制度の恩惠で公傷は勿論の事であるが

各自 が働いた日數に應じて僅か一錢だけ掛金して置けば女郎買ひをして花柳病にかゝつても入院もさしてくれるし山東方面の妻子の顏が見たければ歸國の旅費も出してくれる事となり大山坑の頂上で野倒死をするやうな者は見度も見られなくなるであらう、昭和四年と共に撫順炭礦における中國人勞働者の優遇法は完全に名實共に具體化され上海等まで左傾分子の尻馬に乘つて排日排貨と騷いでゐる昨今、五萬の中國勞働者は茲撫順の別天地で日支仲よく働いてゐる

反排日運動
天津地方に擡頭
反日會の暴虐に對し怨嗟の聲日に高まる

【天津特信】反日會が支那商民に對日經濟絕交を強要しあらゆる暴虐手段を盡してこれが實行を期しつゝあるため日貨の賣買によつて生活しつゝある數萬の商民は今や生活の脅威をさへ感ずるに至り、反日會に對する

怨嗟 の聲は日に高まりつゝある折から、十七日朝「反日會を倒せ」と題する大要左の如きビラを天津一帶に配布した者がある

半年前を回想して見よ！國民革命軍の北伐は成功し、京津にある所謂惡な軍閥は一掃され、國民は重ね〴〵白日を仰ぎ之よりいよ〳〵三民主義が實行され殊に民生主義の實施によりて、吾々は其職に安んじ、生活は日に向上されるであらうと喜んでゐた、然るに數ケ月を經たる今日吾等の民生は更に顧みられないのみか商家は破壞され、貨物はあつても賣る事は出來ない、彼等國民黨は反日會なるものを

組織 した、そして

一、日貨登記條例を作つた

二、救國基金を徵收し始めた

三、奸商懲罰條例を作つた

四、而して大きな木檻を作つた

斯の如き暴狀は實に吾等商民の生活を奪ひ同胞をして苦惱せしめる事なのだ、極言すれば彼等の行動は中國民衆に對する反逆である、彼等の作つた登記條例の如きは國家の立法權を侵すものであり、救國基金の徵收は政府に代つて政治を行ふものであり、奸商懲罰條例は公然司法權を執行せんとするものであり木檻の製造は人權を蹂躪し人道に反する世界

稀有 の酷刑である、然して彼等は冷酷無道にも吾等商民より救國基金の名に於て搾取した商民の膏血を以て私腹を肥し酒池肉林の快樂に耽つてゐる、現に公安局に於て朱子琦、王鳳祥外十六名を救國基金詐取の犯人として逮捕したが、これ反日會の辨事者が金錢を騙取した犯罪の實例である、現在天津支那街の貨物は非常に騰貴してゐるので、外國租界より日用品を購入すれば歸りには支那街と租界の境に於て反日會員のために

品物 を沒收されその上木檻にぶち込まれて曝物にされなければならない、中華民國の現行法律には斯の如き極惡極まる制裁はない筈だのに、彼等はあへて之を實行する、そして又租界內より持ち込んだ物品は買つたもので盜んだものではない、何によりて沒收されなければならないのか、之を簡單に云ふならば京津地方には國法がないのだ既に歲年末に近づいて來たが市面は不況のどん底にある、紙幣は流通せざるもの多く、物價は日に騰貴する、幾百千の商民は方に門を閉し

幾萬 の同胞は生活を脅かされてゐる、同胞よ商民よ、速かにたつて、萬惡の反日會を打倒し、更に反日會の走狗を驅逐せよ！

國貨工廠設立を反日會が計畫
救國基金から五萬元を支出
我對支貿易に影響か

【天津特信】反日會は日貨を支那市場より驅逐し得ても日貨は現在支那民衆の日常生活に缺くべからざるものとなつてゐるので日貨に代るべき代用品なくば民衆は日々の生活にも一方ならぬ不便を感ずると同時に、將來帝國主義日本と斷然經濟絕交を行ふとも支那民衆は何等の

痛苦 も感ぜず自給自足し得る用意のために、過般來より救國基金中から五萬元を支出して國貨工廠設立を計畫中で、先づ比較的手近な日用品製造工場を設け相當な成績を擧げ得た後更に國布製造に着手する計畫にて目下設計委員會を督促準備を急ぎつゝあるが、實現までには尙相當の時日を要するであらう

實現 のあかつきには我對支貿易にも影響する處大なるべく關係者は本問題の成行を重視してゐる

漢口事件を種に天津學生聯合會
對日反感を激成に努む

【天津特信】反日會の走狗天津學生聯合會にては、日本軍人が支那各地に於て如何に暴威を振ひ無辜の中國人に迫害を加へ慘殺を行ひつゝあるかの事實を支那民衆に徹底的に知らしめ、對日反感を激成せしめるため今回の漢口事件を利用することに決し漢口反日會に對し日本水兵暴行事件の眞相を知らせよとの書面を發つた

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

正しき支那音
岩田光雄

あいじ君。君は張作霖、吳佩孚等の新聞假名づけが勝手だとかで不快だそうですね。君は張作霖、吳佩孚を、チャンツオーリン。ウペーフと正しくつけろと云ふて居るが、それが正しい音と思つて居る君も支那語を知らない人だらう。今こうした漢字に正しい假名をつけやうとしてもそれは到底假名のみで表はすことは不可能だ假にトーマスウエード式の羅馬字を用ふるとも正確を期し難い今日もつとも進步したところの傳式發音記號を用ひて表してみるに左の樣な誤を發見することが出來る

張＝ザン。作＝ヅオ。霖＝リヌ

吳＝ウ。佩＝ポイ。孚＝フ。

漢＝ハヌ。口＝コウ。

天＝テヌ。津＝ヂヌ

即ち右の樣な記號と假名によつて完全に發音することが出來る而しこうした記號及び約束を一般に要求することは不可能なことかもしれない。と云ふて、君の樣にチャンツオーリン、テインチン、などと日本語でもない支那語でもないことを苦しんで用ふる必要はない。

あいじ君、同じ苦しむなら傳式記號でも研究したらどうかね、さすればあんな愚論も出やしないよ

終りに再び云ふ日本の假名のみで表はすことは不可能と

在滿青年よ自覺せよ
鎮弓町　近藤生

我が國は現在に於て人口問題と食糧問題とに惱んで居る。然らば此の問題は如何にして解決するか。海外に移住する外に他の方法がないのである。北海道、樺太等には猶發展の餘地ありと云へども云ふに足らぬ。北米は今はよいが將來は疑問である。我が國民の移住を禁止し南米も然しながら獨り滿洲のみは帝國に近く發展の餘地多し。二問題は此の滿洲によつて解決されるのである。故に在滿吾々の責任は大なりと云はねばならぬ。然るに滿洲の現狀を見るに何れの方面も我が邦人は行き詰つてゐる。外交方面も經濟方面も皆ふさがつてゐる。殖えるのは住宅ばかりで商店は殆んど殖えない。又年々日本の商人は外商に壓迫されてゐる。商業のみならずすべて外人に壓迫されてゐる此の現狀は滿洲各地皆然り。此等の現狀をば改革するのが吾等在滿青年の使命である。吾等は滿洲の地に骨を埋むの意氣を以て一意專心各自の本分を盡し以て使命を果さうではないか、之の滿洲は吾が日本の血を以て得た所である。故に吾等も血を以て熱もつて日々の生活を行へ、噫正義を誇る青年よ。滿洲の中堅として立つ青年よ

交通銀行奉天支店開業

【奉天特信】市內千代田通に新築中であつた交通銀行奉天支店は昨年末に竣工したが、時局その他の關係の爲め舊正月明けに開業することゝなつてゐる、なほ同行の支店長には東京高商卒業の楊官煥氏が就任すると

支那側官公衙

【撫順特信】國民政府治下に屬した撫順支那側檢察廳及び審判廳は既報の如く併合して撫順地方法院と改稱し從つて從來の審判廳長は法院長に、檢察廳長は首席檢察官と改められたが、改稱後の支那側諸官公衙の主なるものは次の如し

▲地方法院長陳子景、首席檢察官茹炳杰▲公署知事張兆湘、第一課長（行政）孫金城、第二課長（經理）第一課長兼任、警甲所長劉克羽▲商務會々長武子辛、副會長徐維克▲農務會々長白劉臣副會長邵寶琮▲敎育公所々長許萬然▲郵政局々長林學衔▲電報局々長鍾兆奎▲地方公欵處主任張鳳周▲稅捐局々長高元鼎

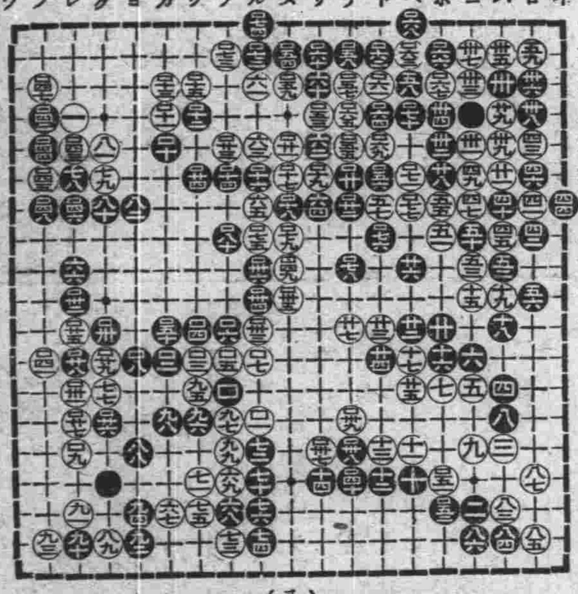
滿日詩壇

謝竹田修贈臘梅　吉川鐵華

舊盟贈我一株梅、雪裡寒聰三四開

正是人生行路訓、先春勁節送香來

滿日勝繼碁戰
第七十二回（肥爰氏四回勝五目）二段　關東氏　二子　肥後平助氏



●四八ロの七の處粘ぐ　●五四八の八の處粘ぐ

—（八）—

純毛ラシャの足袋　荷着　イワキ町　ミマスヤ　電五九四五番

滿日案內　三行一回金八拾錢　被雇廣告五行一回金六拾錢　十行一回金壹圓　姓名在社は一回金試拾錢

募集　小店員入用　西通三五　子守　女十五六歲入用　對馬町八　店員入用　日隆町　部員　男女數名募集　交番前　女店員入用　春日町十八　助手入用　飛驒町六一　女中入用　東鄉旅館　女中入用　女中入用　山縣通　上女中至急入用　山縣通　女給入用　旅順敎賀町　邦文タイピスト　山縣通　自動車運轉手募集　大連自動車講習所　仲居入用　電話八三二四番

貸家　貸家　貸家　貸家　貸家　近江町　貸間　貸間　下宿　下宿　宿料　壹圓　宿

賣買　飲食店　電話　住宅　マゲ　提燈　珊瑚　商品　賣買

不用品賣買　古本　古本　古本　公債　フヨウ　塵紙　五百　安賣　貨電　電話　寫眞　信用

衣服　淋毒　胃腸　貸衣　貸衣　古着　古着　印刷　名刺　印刷　帳簿　急ぎ　美術　品質　活字

金融　大好評　經濟迅速　レントン輪轉謄寫機　キング謄寫版　滿蒙代理店　大連市大山通　小林又七支店

金融　五百　信用　恩給　印書　印書　海關　邦文タイピスト

食料　牛乳　牛乳　ニチ　澤庵

藥及治療　齒科　クサ　モミ　婦人　チチ

雜件　露語　パテ　煙突　タイ　英語　引越　婦人　伊札

寫眞　寫眞

看板　鼈甲　門札　暫字　ミシ　シン　刀劍　小島　蓄電　實印　ゴム　金庫　算盤　印章　ラヂ　五球　ラヂ　古本　頭痛にノーシン　肺病　家政婦　洗心堂　大猫　早川醫院　藥小寺藥局　大連埠頭　支那料理

貨物運搬　大連タクシー　時計修理　お灸　ハリ灸療院　賀　洋服　蓄音器はヤナギヤ　松井本店　支那みやげ　陶硝子器　ホネツギ　前田久郎　尚德館　淋病・梅毒・皮膚病　濟生醫院　皮膚泌尿器科專門　重富醫院

滿洲日報 地方版

奉天

大運動場新設は急を要する
舊滿鐵グラウンドに小學校が建つので

奉天唯一のスケート場として又各種の陸上競技場として將又運動會場として利用されてゐた舊滿鐵グラウンドは今春解氷期を待つて第三小學校新設敷地に使用されることゝなつたので、各種の競技試合練習等に多大の

不便を 來して來るが、右につき木谷奉天體育副會長は語る

舊グラウンドが利用されなくなつても他の運動場を借りても陸上競技は充分出來るが、場所柄といひ廣さといひ同グラウンドが使用されなくなるのは非常に惜しい、自分として年來の計畫である現新公園南方に三萬五千坪の大グラウンド設置は支那側と滿鐵との關係でなか〳〵進捗せぬ、支那側は十五萬元を投じ今春の

解氷期 を待つて小河沿に大グラウンドを建設することゝなつてゐるので對外關係の深い國際都市としても奉天に日本側の大グラウンド設置が是非必要となり、從つて前記グラウンドの建設は喫急事である、本年から滿洲醫大グラウンドにスケート場を開いてゐるが、舊グラウンドが使用されなくなつたなら同リンクを借りて新グラウンドが建設されるまで

使用す る筈である、同リンクは五百米のパーレートコースでリンクとしては理想で一般人にも之を開放することゝなららう

「邊防を嚴重に治安維持に努めよ」
張長官黑龍江省に通達す

張東北邊防司令長官は時局の安定と共に西北方の邊防を嚴にすることゝなり張作相、萬福麟兩副司令と共に之が辦法を計畫中であるが既に黑龍江省各鎮守使及び各旅團長に對し嚴重邊防をなし以て治安維持に努むるやう通達したと

大帥府改稱
東北邊防總司令長官公署と

張學良氏は今回國民政府の命に依つて從來の大帥府の名稱を廢し東北邊防總司令長官公署と呼ぶ事となり此旨各機關に通達する處があつた

大阪見本展示會招宴

大阪工業組合北支見本展示會の招宴は十九日午後五時から千代田通洞庭春に於て開催、日支賓客約二百餘名に達し主人側一番ケ瀬大阪府工務課長、日本毛布敷布工業組合理事長藤井常治郎兩氏は挨拶を兼ねて組合の性質將來の希望抱負等を述べこれに對し庵谷商工會議頭玉林輸入組合理事の謝辭あり主客十二分の歡を盡し散會した

巳羊會例會

當地巳羊會では廿五日午後五時半から梓山に於て第百九回例會を兼ね新年宴を催す由にて當日は田中得三郎氏寄贈の餘興並に會員持寄の福引あり會員多數の出席を希望すると

末光夫人の葬儀

奉天地方委員議長末光源藏氏夫人の葬儀は二十日午後三時途中行列を廢し松島町葬祭場に於て執行された、宮越正良氏遺族を代表謝辭を述べ太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長、庵谷會頭を始め在奉

人事

▲保々滿鐵地方部長　廿日夜歸連
▲入江滿鐵東京支社長　十九日來奉ヤマトホテルに投宿
▲土肥原大佐　二十日大連より歸奉
▲三谷憲兵隊奉天分隊長　十九日本溪湖往復
▲小泊大連市役所庶務課長　十九日來奉ヤマトホテル
▲黃慕少將　二十日朝歸奉
▲文部省視察團一行十二名　二月三日來奉五日撫順へ
▲趙鋼氏　十九日大連より來奉ヤマトホテル

町の便り

◇奉天鐵道事務所にては來る一月卅一日午前九時から經理關係事務打合せ會議を開催することゝなつたが同會議には庶務助役外庶務方一名出席の由

◇去る十七日夜浪速通馬賊逮捕に殊勳を立てた奉天警察署員に對し

弓道と傳統精神 (三)
幽匡

然して今弓道より見たる滿洲の斯道研究者の爲めに我々が平素深く感じて居る一事を述べんか。

武經に曰く。其人多力前手能く強持して中る、或は弓力勁銳偶然として的に對して中る、或は日を逐ふて射を習ひ機熟して中る、或は年少得意納扱り氣旺んに得失蠖に介まして中る、或は其人少く小慧あり獨り一見を掬めて中る、此れ總て偶然に屬して正法に非ざるなり、今日之を

用ひて 中れども他日之を守りて未だ必しも中らざるなり、此人之を用て中れ之を學んで未だ必しも

打てば 金盥の如しと云ひ

兎耳鷲目

◇奉天浪速通り六番地芳本靴店外交員木下武(三〇)は四、五日前外出した儘歸店しないので其筋へ搜査願を出した

◇奉天に於ける本年の氣溫は五、六年この方ない暖かさで永年居住して居る人々は異口同音に珍しがつて居る▲巷間傳へる處によると楊、常兩氏の擊殺に依つて近き將來には張さんの首が飛ぶとか、必ず奉天と吉林省との間に何事か起るとか喧傳されて居る▲いづれにしても支那の事ましてや一寸先は暗の世の中▲イヤモーあの事件以來所謂支那通と呼ばれる人々はそれ〴〵將來につき意見の吐き合ひをしてゐるが誰れのいふ事が當るか……

◇十九日藤岡關東廳警務局長より激賞の入電があつた

◇廿二日午後四時より奉天赤十字社病院講堂に於て研究例會を開催し武藏多作、閻義軸、張欽堯、西村軍醫、小川勇諸氏の講演ある筈

◇滿洲教專寄宿舍生は廿日午後六時同舍内に於て保々前校長、前波新校長の歡送迎宴を催した

◇實業補習學校では來る二十一日から二十六日まで毎晩六時から九時まで華語發音法單期講習會を開催するが、講師は滿鐵華語檢定委員で發音學の權威者である野村正氏である、尚一般希望者は「急就篇」と懷中鏡を持參のこと、聽講料は無料

撫順

今度は三人組雜貨商に闖入
有金を强奪、支那酒を平げ煙草プカプカ悠々引揚ぐ

撫順の孫君優勝
白熱戰を演じたる州外卓球個人選手權大會

けふ壯烈な耐寒對抗演習
撫順城目掛け進擊の奉軍と撫順獨立守備隊が

優勝旗

旅順

東三省の政治改組と領事館所管變更
訴訟事務も當然移管

旅順の水產界と今後の發展に就て

全旅順親睦かるた大會

第十回
日時　二月十日午後一時から
會場　追て發表す
會費　金一圓(學生軍人半額)一名
主催　滿洲日報旅順支社

支那人勞働者宿泊所設置
市役所で計畫

水產會社の新年懇親會

教育廳消息
廳長十六日更迭

吉林

吉林省國民黨一部の籌備

海上生命條約會議に不參加

金光教會の新年宴

大石橋

青年聯盟支部發會式

甲長の警察葬

討伐隊の出動

遼陽

說諭だけでも四萬二千餘件
遼陽署昨年中の事故

公會堂の決算

開原

昌平街に辻强盜
燒芋屋を襲ふ

本願寺婦人會

借行社の娛樂會

沙皮膚 泌尿器 梅毒 專門 阪本醫院 西廣場 電話四二三五番 滿報橫

肺病ろくまく

求職募集 生安心 新職業紹介機關

寫眞機 東京發 四谷堂本店

かんそう・たむし 湯瘡散 伊藤篤生堂

純毛防寒 特許 フェルトカラー 一本一冬 洗濯不用

◎雜誌 定價の七割引 目錄無代進呈 近江屋書店

性慾衰弱 因神經衰弱 赤面 高給就職

無代送呈 無努力簡易禁煙法

腦溢血の豫防に アニマザ 血壓を下げ 血管硬化を防止す

哈爾賓

五鐵道敷設權を日本に與へるな

黑龍江路權自主會が國民政府に代表を派遣請願

黑龍江路權自主會は日本が北滿鐵路のため長大、吉會、洮索、吉五延海五鐵道の敷設權を獲得せんとしつゝありとなし國民政府並に中央執行委員會政治會議に對し檄文を送附すると共に代表を派し左記各項について深甚の考慮を拂はんことを請ふた

一、葫蘆島を速に築港して吉海、打開兩線の輸出港とすること
二、敦化、海林間の鐵道は支那側で敷設すること
三、北滿に於いては一切日本に鐵道敷設權を與へざること
四、旅大及び南滿安奉兩鐵道の回收を行ふこと
五、奉天對日本の各種協約無效を宣布すること
六、東三省の利權を交換條件として日本と交渉せざること
七、長春、大賚間の鐵道權は如何なることあるとも日本に與へざること

吉林、黑龍江兩省の爭ひ
配車停止問題

呼海鐵道と東支鐵道との積換驛廟臺子への配車停止問題は現在特產出廻り旺盛期にあるため關係特產商には相當の影響を與へてゐる、この配車停止の理由は矢張り稅金問題に關連する吉黑兩省の爭ひからで吉林省としては呼海線から直接東支線を經て輸出される特產に對しては入境稅を賦課することが出來ないため東支の廟臺子驛配車を禁止し呼海の貨物を馬車輸送せしめて徵稅せんとする魂膽である しかし荷主側では全部馬車輸送によるとすると非常な不便なことになるので東支當局並に官憲側と折衝の結果今後每日十車位づゝの配車を受けることに諒解がなつたが今後もこうした可成りうるさい問題は兩鐵道並に兩省の間に協約が完全に締結されない以上繰返されるものとみられてゐる

東鐵商業部回收を計畫
赤化機關だと

東支鐵道は國貨策として東鐵沿線主要地は素より遠く天津、上海などに商業部出張所を設置してゐるが今回支那側では右商業部出張所は表面純然たる商行爲を行ふものらしく裝つてはゐるが內面に於ては勞農露國の政策遂行の補佐機關として利用され赤化宣傳の恐れがあるといふ口實のもとにこれを回收しその主任幹部級には支那人を任命せんとの計畫を有し目下頻りにその方法手段に就いて研究中である

日本教育視察

哈爾賓文化協會の主催に係る支那教育關係者の日本及朝鮮教育視察團は行政長官公署唐教育科長、數育廳王第二科長兼視學主任など一行十二名で往復日程約一ケ月の豫定をもつて愈二月一日當地を出發することになつた、尚一行の案內として當地唯一の支那通である國際囑託の鈴木佐七氏が多分附添同行のことゝなる模樣である

ゲ理事長歸任

久しくモスコーにあつた東支鐵道理事ゲツケル氏は十九日朝歸哈したが同氏は何でもモスコー政府に向つてエムシヤノフ管理局長やチリキン副理事長等の不利となるやうな報告をしたといふので東支鐵道の幹部は誰も出迎へに行かなかつた模樣で早晚內部的の葛藤を生ずるに至るだらうとみられてゐる

松花江上の基督洗禮祭
零下卅度の酷寒に水浴を行ふ

本月十九日は舊露曆の一月六日に當りキリストの洗禮祭日である、哈爾賓では氷結した松花江上に大きな氷の十字架をきづき氷を掘つてヨルダンの河水にちなんで零下三十度の寒氣にもめげず善男善女が水浴を行ひ洗禮を受けた、先づ最初式は午前九時モストワヤ街ロシヤ寺院で嚴な禮拜式をあげそれから各寺院の宣教師全部打ち揃つて松花江に出で洗禮の式を行ふたが本日の洗禮者はイウエルスコイ、ペトロハーロスコイ、イリンスコイの三宣教師のほか信徒有志で見物人は黑山を築き約二萬の人出があつた

滿洲里

露人漁夫の鮮人迫害
ダライ湖附近で甚し

ダライ湖に漁區を有するカタエフ、ブルセンチ、サビヨウキン、ワランツオフ等の各漁場主はいづれも本年冬期漁に使用する漁夫が不足なるため協議の結果在來少數の鮮人が介在し其の能率露支人に比し稍優良なるに鑑み鮮人朴化實をして海拉爾博克圖等の各地より約五十名の鮮人を募集せしめ之を以て補給した、其結果は何れも成績佳良である、然るに露支人漁夫は在來少數であるため輕視し來れる鮮人が俄に增加し多年の勢力をも凌駕せんとするの氣勢にあるため之を好まず殊に露人漁夫頭等は相呼應して鮮人漁夫を排せんとし强壓を加ふるに至り隨所に葛藤を生じつゝあつたが露人漁夫頭の鮮人に對する壓迫は漸次露骨となり遂に一月四日午後三時サビヨルキン漁場に於ては漁夫頭イワンは露人漁夫ミシカ外二名が鮮人李德(二八)に對し暴行を加へつゝあるに「鮮人は殺すも差支へなし」と氣勢を添へて共に毆打したる上「應ぜざれば湖中に投入する」とて更に三十分の勞働を强要し半死半生に陷らしめて暴虐の限りを盡し又ブルセンチ漁場にては一月九日午後十時頃露人漁夫頭イグノーフは些細の事より鮮人漁夫金仁三(二五)に對し約一時間に亘り打つ蹴るの暴行を加へた、ために被害者は重症の胸膜炎を起すに至り十四日滿洲里に歸り醫師の診斷を得て日本領事館に出訴した、此の種の事故は尚將來續いて發生するの狀勢にあるが之を北滿における鮮人勞働者が壓迫されつゝある現狀の一端として見るときは輕々に附すべき問題でない

間島

鮮人獨立運動嚴重取締る
南京政府の密令により

探聞するところによれば吉林警務處長王之佑氏は此の程南京國民政府より「上海の鮮人獨立運動團體の首腦者らが我が政府に對して假政府を北滿に移轉し東北地方で活動すべきことを要望して來たが同地方は國際關係上重要地帶であるから今後渠らの行動を嚴重監視せよ」との密令に接し此の旨を更に間島延吉警察廳長谷金聲氏に傳へたので谷廳長は直に管內各警察機關に對して延邊地方は殊に日本官憲の我警察權を侵害すること往々あるにより諸員は今後一層の注意を拂つて渠ら運動者の行動を監視し我警察權の侵害を見ぬやう努力されたしと傳令したと、之を要するに支那側は彼ら不逞の徒の所謂要望なるものに耳を藉さず對日本關係から遂に之を取締ることに決した模樣である

安東

高女生の觀劇嚴禁
父兄に通達

安東高等女學校ではこれまで女學生の劇場活動常設館出入は父兄と同道する場合は觀覽を許可して居たが愈本學期より如何なる場合にも右絕對出入を嚴禁した、その代り優秀なるものは時と場所により學校當局が引率して觀覽させることになり十八日附父兄にその旨通達した

逃走藝妓捕る

安東縣三番通七料理店金波樓抱藝妓三島ナミ(二三)は旅藝人に現を拔かし十七日夜發列車で奉天方面に逃走したが奉天驛に下車した所を取押へられた

二鮮人殺し逮捕さる
宣川署で

昨年十月十四日の眞晝中平安北道宣川郡宣川面越川洞九〇五農金天坪の不在中二女金玉信(一四)同雇ひ女李仙女(一〇)が留守居中一名の兇漢侵入して研ぎ澄したる草刈鎌を以て兩名を慘殺し現金五十一錢と木綿一匹とを强奪して逃走した强盜殺害事件に關し宣川署で犯人取調中であつたが犯人は同郡東面月峰工夫黃鐘祿(二三)なること判明し十四日遂に逮捕された

安東の局面打開策

滿洲青年聯盟安東支部では二月九日午後六時より公會堂に於て安東の「局面打開策研究會」を開き一般市民の參集を求め討議研究すると

佐藤氏に記念品

滿銀本店營業課長に榮轉した前安東支店佐藤建次氏に對し金井、山下、藤平、森、瀨の口の諸氏が發起となり記念品を贈呈することになつた

敗退將棋(其三)

滿日名家
左香落　六段 △小泉兼吉
四段 ▲三上市太郞

【前號指了迄の局面】

▲三上氏

△小泉氏

持駒　三上氏 歩 / 小泉氏 歩

【三上氏一勝二回目】

【將面以下指方】△七四歩▲八六歩△同歩▲七四歩△九七歩▲同香成△同桂▲九六歩△八五桂▲九七歩成

【對局者の感想】三上四段曰く敵に七四歩と攻められた時同歩と取つては六五歩と捌きが利いて來るので先に八六歩と突棄てゝ飛の働きを輕くした。小泉六段九七歩と叩くが八五桂と捌ける味があるだけに九筋を凌いで香德を計つた。三上四段曰く九六歩は豫定の順です。香損になつてゐても先に成金を作れば損にはならない考へでした。

【大崎八段講評】下手敵が七四歩と突出すを八六歩と指せしは感想にもある通り飛を先に捌く意味なるも穩かに七四歩同歩と取る方却つて變化を避けて確かなり。次に九六歩は八五桂と跳出され種々の變化生じて面白からず。九二飛八五桂九七飛成と指す方優れり。

お芽出度い(三)
柳家三語樓演

後は女中達が大嵐の後のやうになつてゐる座敷を掃き淸めて居ります 女中「ハテナ、おてこさん、此の客人どうしただね、マア一人ばかり昆布巻みたやうになつて居る」郞ツこ、どうすべえの 女中「どうすべえツて、起さねばなるめえ、蚊帳取んなせえ 女甲「ハテナをかしげなこともあるものだ。あの連中の中に坊主が居たかの 甲女「御出家樣は見えなかつたが……御出家樣なんてえものは蚊帳をかぶつて、妙な寢方をするものだね……起してやんべえさ……コレサ、起きなせえよく 源「ウ、ウ、ウーム……馬鹿に草臥れたく、身體の骨がピンく痛えや……オイ姐や、濟まねえけれども水を一ぱい持つて來て呉んねえ、オツとお有難い……宜しく、エ、どうだい此の水の旨さ……何だつて乃公の顏を見て居やアがるんだ、何を面を見やがるんだ 女甲「アレマアそんな荒けな言葉の使ひ方をして御身分柄にも似合はねえ 源「何を言やアがるんだ、御身分柄ツて當然えぢやアねえか、乃公の口の利き方なんざ是で宜いぢやアねえか此所が箆棒めえ江戶ツ子だ。職人といふものは斯ういふ調子が當然えだ 女甲「ハテネ、變な職人があるだね 源「何を言やアがる、手前のやうな田舍饅頭に解るか濱し鮨め……オイそれはさうと姐や、他の同類はどうした 女甲「他のツて他のお客樣は今朝早く立つたつけよ 源「今朝早く立つた、こいつはどうも、ぢやア何だな昨夜何か乃公は暴れつて大騷ぎでもやつたか 女甲「何だか知りませんがね、何誰か知りませんがいかく暴れてね、戶障子を打つ壞して、刺身の皿をかぶせたり何かして大騷ぎでござえました。隨分おつかなくつて賑やかでござえやしたよ 源「ハテナ、それぢやア乃公は事に依るとそれで懲罰の爲めに置いて行つたのかな勘定はどうしたえ……ナニ頂きましたつて、それぢやアいよく乃公は置いて行かれたのだ是は酷い目に逢つた」と頭へ手をやつて見るとクリく坊主 源「オヤツ、オヤく是はやられた……野郞、やりやアがつたな、どうもさうだらうと思つた變だと思つたよ、身體がビシビシ痛え所を見ると、可成り打やし付けられたに異ひねえ、其の上此んな事になつちまつた……併し友ちやんも居るんぢやアねッか、淸ちやんだつて居るんぢやねえか、一つ町內で小さい時分からお互に遊び合つた仲でよもや髷を取るそれはマア最初は連れて來て貰ひてえから髷は要ねえぐれえのとはいつた樣なものゝ野郞の頭の髷を取りやアどうなるぐらゑは承知をして居るだらうに何とかいつて繫いで置いて呉れるが宜いぢやねえか彼奴等も一緒になりやアがつて、乃公の頭を此んなに素晴らしく凉しくしてしまひやアがつて、どうなるんだい是は飛んでもねえ、見て居やアがれ、野郞共がさういふ料簡なら此方にも些と寸法もあることだ」頻りに考へて居りましたが、手拭で姐さん被りにして 源「ちよつと番頭さん顏を貸して貰ひてえ 十「へエ、お立ちでございますか 源「彼奴等何かい、駕で立つたかい 番「イエ皆んなお步行でいらつしやいました 源「ア、さうかい、それぢやアね、奴等悠くり歸るんだが、私は拵ろれえ用があつて先へ江戶へ歸らなきやアならねえんが、ちよつと足ツ節の强いのを、三枚にして一つお願ひ申します。それから駄賃だの酒手は先へね、幾らかゝるか知らねえが、ちよつと小書にして持つて來てお呉んなせえ、大急ぎでね」茲で駕を仕立てましてトツトと先へ歸つて參りました自分の家 源「今歸つたよ 女房「オヤお歸りかえ大變早かつたね私は昨日泊りで後は濱傳ひをブラく無駄口交りのお步行だらうから、迚も今夜のことには埒があくまいと思つたが……皆な一緒かい 源「一緒ちやアねえ 女「何だねお前さん家の中で頭へ手拭など巻いて居るんだよ、どうしたのさ 源「どうしたも斯うしたもねえ、兎も角お前早く行つて安坊の所の內儀さんとそれから先達の所の內儀さんと、年番の所へ行つて年番の內儀さんと、皆んな呼んで來い、家が大急ぎでお耳に入れたいことがございますからつて、早く呼んで來てくれ……サアく皆な此方へ上つてお呉んなさいヤア兎も角もね、皆なに話をしなきやアならねえ、それが大變だ一人先へ歸つて來たんだから 先達女「大變切口上でお堅いんだね……お堅いもお柔かいもねえんだ。實は皆なの顏を見るのも面目なくなつて口も利けねえ始末なんだ。何を言ふにも淚が先。驚かずに聞いて呉んねえよ山を濟ませて藤澤で皆な一緒に一杯飮んで居たのだ。スルト淸さんが言ひ出しべで、金澤を廻らうぢやねえか一ツ風呂入つて宜い心持になつて又濱邊の潮風も乙だぜ何か言ひ出したものだから、それからその氣になつて橫切れた奴よ、さうすると海の中をどうだらう宜い心持にといつたやうなことを言ひ出したのは友ちやんだ。虫が知らすか私だけはどうしてもちよつと腹工合が惡いから茶屋に寢て居る皆な悠くり遊んで引返して來て呉れと云つて待つて居た奴が、之れが幸か、不幸か皆んな出掛けて行くと、間もなく所の漁夫の話だ。今彼所で江戶の人達の船が顚覆へつた。大山歸りの人達だらうが、濱邊の者が手を分けて彼方此方と色々探したが、死骸も分らねえ……サア吃驚するのは最もだが、さういつたやうな始末、變な耳よりな話だと、私が後を追駈けて行つて色々尋ねて見ると、確に連中よ……オイ何を笑つて居なさるんだ、本當た、噓や冗談ばかり言ふ男の口から出ることだ、當にしねえのは無理はねえが、それは本當のことだ。友達が此んな事になつたのだ。乃公も後から飛込んでと、實は思つたがな、併しそれぢやア女房ツ子に知らせる者がねえと、思ひ直して一生懸命今此處へ歸つて來たといふ譯だ」

今晩のんで明朝の容體に御注意

慢性胃腸病に
デブース氏錠

△其原料主藥は牛豚の消化器から
△其効力保證は服藥者の口々から
△今や押しも押されもせぬ天下の名藥デブース氏錠

△胃腸は大切の機能
人間は其生活上身體中大切でない處はないのでありますが、其中でも一番肝要の所處は何んと云ふても胃と腸でありませう、人は一日も飮食せずには生きてゆかれません、此の飮食物をよく消化して榮養化し之れを血となし肉となして體內に分布せねばならぬのであります、之れ即ち胃腸の務めであります

△慢性となるまで
胃腸は斯くの如く大切の機能でありますが困つたことには甚だ損傷し易すきものであります、不消化物を食したり、過食したりするとすぐ之れを傷めるのであります、それが單純の胃腸病や、一時的消化不良であるならば、大した心配はなく普通の健胃劑や消化劑で大底治癒するものでありますが、若しそれがたび重なり或は傷めて居ながら同不攝生の食事を繼續すると、遂に慢性胃腸病となり所謂慢性の文字を冠せねばならぬ樣になるのであります

△慢性胃腸病となつたら
何人でも此胃腸病が若し慢性となつた時は決して輕視して等閑に附してはいけません、一大決心をもつて之れを全治させてをく必要があります、なぜなれば此胃腸病のために、屢に腹痛や飮食の自由を奪はれるばかりでなく、之れが爲に榮養上の障害を來しいろくの餘病を起し後悔することが往々あるのであります、此身體の重要部分たる胃腸だけは何時も健全にしておく樣心懸けることが一番大切のことであります

△よき藥と適當の食事
然らば慢性となつた此胃腸病がどうすれば治るかと云ふに何も大した六かしいことはありません、槪して理論は單純であります、即ちよき胃腸藥を服用しながら、飮食物に注意すると云ふことであります此よき藥としては社會に種々雜多の藥品が賣り出されてありますから其撰擇を誤らぬと云ふこと一ツ又飮食物の注意としては其人の病狀の輕重によつて差異がありますが、大體何を食せば惡いか、何々はよいかと云ふことは慢性にまでなる人々には大抵よく了解されてある筈であります故に其狀態に應じて惡いと思ふものはできるだけ避けることゝするが一ツ、此二ツの御注意が治癒上に最も大切の條件であります

△歐米を視察して
デブース氏錠は右理由の下に弊店は確固たる自信を以て最もよい藥として皆樣に推奬おかざるものであります、即ち慢性胃腸藥として如何なる優秀の藥品あるかの問題を解決せんがために弊店主が數年前英米獨佛伊等の諸國を視察致しましたが、尤もよくきくものとして撰擇したのが、此デブース氏錠なのであります歸朝後之れを全國に賣り弘めましたが、案にたがわず皆さんから非常に賞讃を博しまして今日では日本に於て有力なる胃腸藥として、藥品界に名聲を博することゝなつたのであります

△牛や豚の消化器から原料
然らば本藥にはどんな原料が含まれてあるかと云ふに、それはありふれた胃腸藥とは大いに其撰を異にしてゐます、即ち牛や豚の消化器から化學的に抽出された臟器藥を主藥とし、それに數種の胃腸優效藥を配劑したものであります、此臟器藥と云ふのは先づ牛や豚の消化器の一部をアルコール液中に浸し此溶液より更に化學的操作を以て白色物質を抽出したものであります之が人間の胃腸病に實によくきくのであります

デブース氏

△其効力は實に優秀
此デブース氏錠は今や至る處賞讃を博して居りますが若茲に只其一例を申述べるならば東京帝國醫科大學名譽教授(元宮中侍醫頭)醫學博士入澤達吉氏同名譽教授醫學博士近藤次繁氏等の主幹さるゝ醫學雜誌「實驗醫報」大正十五年十一月號誌上に、デブース氏錠は他同種藥に比し非常に優効のものであると具さに分析された結果が發表されてあるのであります此日本の最大權威ある雜誌に斯く發表されたことは効力上何より有力の證據であります他は多く述べる必要はありません、どうか慢性胃腸病に惱む諸氏よ本藥の効力を信頼され御愛用あらんことを

デブース氏錠

適應症　慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃弱症　胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

藥價　百四十五錠入 金三圓　二百七十錠入 金五圓　五百八十錠入 金十圓　千四百五十錠入 金廿圓

發賣元 本店 米國鈴木コンパニー日本支店
店主 鈴木仁兵衛
東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地
電話小石川 二六八五　振替東京 五七四二八　振替大阪 六八三六四

大販賣 白木屋藥品部
東京日本橋・大阪堺筋

本藥の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

本藥は滿洲其他全國知名藥店に販賣さる
若し藥店に品切れの地は發賣元へ直接御注文あれ小包料無料急送す代金引換は送料加算申受く

卸賣代理　東京 玉置合名・大木・福井・中田　京都 田中　横濱 櫻井
藥品問屋　大阪 高橋・丹平・小林・◇會社　名古屋 小林・飯田・荒川・平野・巴

シモヤケ

○ミツワ軟膏
チューブ入 定價金二十錢
◎特にシモヤケ、ヒビ、アカギレに著しき效果あり
凍傷、ひゞ、皹裂、火傷、汗疱、表皮剝脫、毛瘡、濕疹、皮膚糜爛、蕁麻疹、皮膚瘍潰、等に用ひて效果あり

處方を明記せる本邦唯一の ○ミツワ家庭藥卅二方の內

製劑監督 理學博士 藥學士 小平勵氏

○ミツワ制痒膏
チューブ入 定價金二十五錢
皮膚搔痒症、汗疱、濕疹、蕁麻疹、癜風、皹裂、疥癬等
凡てかゆき場合に用ひて特效あり

著名の藥店にあり、最寄に無き時は本舖より嚴封直送
○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店
下谷區二長町營業所 振替口座東京七一〇番

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
高砂工業會社製
日本乾電池
御一報次第見本進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會
電話長八一二番

タバコのみの
歯磨スモカ

コドモページ
成績紙上展覧會
（毎週火曜日）

樂しかつた正月のある夜
金州小學尋五　松見幸

今日は晝から大雪、小雪がちら／＼降つて見てゐる間に一寸二寸とつもつてあたりは一面に銀世界になつた。ちやうど夜ご飯がすんでから私が勉強をしてゐると、お隣りの友達が「さあちやん、かるた取をするから家にいらつしやい」といつて來た。お母さんが「行つておいで」とおつしやつたので雪がつもつてゐる中を走つてお隣りに遊びに行つた。たつちやんの家ではもう下西さんのおぢさんや、木野さんの姉さんや兄さんがきて、かるた取を始めて、一生けん命に取つてゐた。讀手はたつちやんのお父さんでした。一回目がすんだ。讀手のおぢさんはリンゴ、ミカン、コンブアメをもつてきて

寫生　日本橋小學校五年　山本

「一等が一番大きなりんごとこんぶあめ。二等が少し小さいりんご、三等が其の次。四等がみかん二つ」と賞品をきめられた此度は私とたつちやんと木野さんの兄さん、一方は木野さんの姉さんと信ちやん、下西さんと次ちやんは一人づゝ。四組に分れて取り始めた。私共の方は始めまけてゐたがだん／＼勝ちかけた。いよ／＼すくなくなるとさあ皆があせりだす。「いにしへの奈良の都の八重櫻今日ここのへに匂ひぬるかな」木野さんの兄さんと信ちやんが一度に「はい」といつて手を出して、僕が「先だ／＼」といつて爭つてゐる。おぢさんは「小さい人にやりなさい」といはれた。兄さんは「ちや」といつて頭をかいてゐた。いよ／＼一回すんだ。皆取つたかるたを一枚／＼と數へた次ちやんが一番、私が二番、信ちやん達は三番、四番は下西さんのおぢさんであつた。それぞれりんごやみかんの賞品をもらつて食べた。それから又よせ獣作りをしたり色々と、次から次と違ふ面白い遊びをして時が過ぎるのも忘れて遊んでゐた。するとお母さんがいらつしやつて「九時になつたから又あした、遊ばしてもらひなさい」といつて呼びにこられたので、皆に「さよなら」とおいとまごひをして家に歸つた。雪は三寸位つもつて月の光にきら／＼と白く光つて晝のやうであつた。ほんとに其の夜は面白く愉快であつた。

おとうさんのひげそり
大廣場小學校一年　岡本ヒロキ

おとうさんが日えう日のあさひげをそりました。くちをあけたりしめたりしておかしくてたまりません。ぼくがわらつたらおとうさんが「あつちにいけ」とおこつたのでぼくはあつちにいきました。

二匹の子犬
沙河口小學校尋四　高橋新八

僕は子犬が大すきです。今までのうちで、一匹はかはいそうな子犬。一匹はこうふくな子犬です。かはいそうな子犬。それはうちに居た子犬です。僕が朝起きて見ると、子犬は起きて走つて來て、足や手にからみつきます。時々なめます。だいてやると、かほやしたなど出してゐると、ぺろ／＼なめます。お弟などはおこるとけつたりたゝいたりします。その時はかはいそうです。ほねがのこるとお皿にいれてやり、居ない時には「チビ／＼」とよびます。するとすぐとんできてたべます。ほねはかんでたべるかと思ふと、丸のみにたべます。晩になると「わん／＼」とほへます。お菓子をもらつた時にはかならずやります。お母さんが「だいたらしらみがわくからだいてはいけない」といふがいつもだいてやると喜ぶ。いつも僕の後ばかりついてくる。いつもにほいをかいで來る。かへる時にそのにほいをかいでかへるのだと思ひます。頭に毛がもぢや／＼してゐるから、ライオンの子のやうです。よその子供はライオンの子かと思つて、こはがつてなきます。犬はりかうです。僕がまりをなげるとわからなくなつた。するとちびは走つたかと思ふとまりをくわへて戸口においた。水泳からかへると喜んで、尾をふりながらむかへに來た。それが此の間、犬ころしにとられたといつたので泣きたくなつた。僕にとつては友達がなくなつたと同じである。もう一匹はおとなりにかはれて居るかはいらしい犬です。ぶるどつくのやうです。それはちびよりも小さくきれいです。それにくらべるとちびはかはいそうです。

お父さんのおみやげ
遼陽小學校尋五　三澤嶺子

四日前の晩お父さんは十時の汽車で大連に行かれた。私はおみやげを買つてきてもらひたいと思つてゐたが、言ふのがはづかしかつた。日曜日もそんなことを考へてゐた。私はお父さんが何時お歸りになるかと思つて、お母さんに「お父さんは今晩何時の汽車でお歸りになるの」ときいた。

「夜中の一時半よ」

「そして向ふを何時に立つの」

「向ふは五時頃なんですつてよ」

「そう……」

と言つて時計を見ると九時である。

「そしたらもう汽車にのつて四時間ぐらゐ立つてゐるのね」

「えゝ、だけど乗りおくれたら一時半には歸つてきませんよ」

「そう——」

私は「乗りおくれなかつたらいゝな」と思つた。そろ／＼ねむくなつたので、とこにはいつたらぐつすり眠つてゐると、誰かの話聲がする。私はすぐおきて行くと、お父さんが歸つておられた。その横には大きな物がつゝんであつた。間もなくお父さんがそれを開いた。見るとそれはりんごとなし、それからようかんであつた。

日ノ丸
松ニ竹
一月一日　二年　江上千鶴子

書方　朝日小學校二年　江上千鶴子

幼年倶樂部
大廣場小學校三年　前澤誠一

僕は二月號の幼年倶樂部が來るのを毎日々々待つて居ました「早く來たらいゝなあ、どんなふろくがつくか、又二ケ月つづきの大けんしやうも出るだらう」と考へて居ました。すると妹がとん／＼階だんを下りて「兄ちやん幼倶ちやんが來たよ」といひました。僕は「だれのこと」と聞くと龍子は「それはね。幼年倶樂部のことよ」といつて僕のそばへ來ました。見ると紙ぶくろの中にふろくがつめこんでありましたので二人でこゑを合せて「開けてくやしき紙ぶくる」といつてあけて見ますと中からうつくしいいさましい那須與一扇の的のゑとワンワンしをりと幼年のしるしとが入つて居りました。二人は思はず手をたたいて喜びました

さむい朝
常盤小學校二年　山本象五郎

今朝ぼくは六時におきました。するとそとの方で、ひゆうざらざらと音がします、なんだらうと思つて、しづかにしてきいてゐますと、またひゆうざらざらといふ音がします。なんだらうとおもつてとをあけてそとをながめますと、それは風でした。なあんだと思つて、とをしめやうとしますと、ぴうつと風がはいつてきて、みぶるひがしましたので、すぐにすとうぶにあたつてゐますと、なんだかさむいとおもつて、うしろをみますとがらすのわれたところから風がはいつてきたのでした。

ウチノコイヌ
大廣場小學校一年　谷田進

ウチノコイヌハカハイラシイ。ボクガアサオキテウラニデルトスズヲナラシテボクノホウヘヨツテクル。ボクガガツコウカラカヘツテクルトボクノホウヘヨツテクル。オクワシヲヤルトスズヲナラシテヨツテクル。ホントニカハイラシイウチノコイヌ

山のぼり
大廣場小學校二年　武末文子

えつさ　えつさ
おもしろい
わつしよい　わつしよい
おもしろい
ころころ　ころげる
人もある
うれしい　うれしい
山のぼり

丁字路
奉天第二小學校尋四　吉本滿壽美

私の會社のうら門の所は丁字路です。いつも馬車がゆききするので、たいへん道が惡く、ことに雨や雪がふつた後はいつでもぬかるみになるので、そのときは遠まはりをしていかないとくつがはまつてぬけなくなります。馬でもよく足がぬけなくてこまつてゐるのを見る事もあります。お晝からは西洋人がいつたりきたりします。こないだ學校に行く時弟が「どらす」といつたらその西洋人も「どらす／＼」といひました。その西洋人はたいへん日本ごがじやうづです。男の西洋人はよくぼうしをちやつぷりんのやうにかぶつていつたりきたりします。そのあたりはのはらですから北風の時などはとても寒いものですから、毛がぼう／＼はへてあたゝかさうなオーバをきてよく通ります。

けふの
よき日
二年　飯塚和子

書方　大廣場小學校二年　飯塚和子

てつぽう
遼陽小學校尋五　三坂郁子

このあひだ、よその子供がてつぽうを、もつているのをみた。二郎ちやんは「ぼうやにもかつてね」と、口ぐせのやうに、いふのでお母さんは「お父さんが、歸つてきてからかつてもらおうね」それでも、二郎ちやんはききいれません。そこへお父さんが歸つてこられました。二郎ちやんはすぐ「とうちやん、てつぽうかつて」お父さんは、笑ひながら、「よし／＼、ごはんをたべてから、お父さんが、かつてきてあげるね」といつたので、二郎ちやんの、よろこびは、ひじやうなものでした。ごはんをたべてから、おとうさんは、「ぼうや、まつてゐなさいね、お父さんがかつてきて、あげるからね」すると、二郎ちやんは、「ぼうやもいく」こんどは、お母さんが「こんばんは、さむいから、ぼうやはまつてゐらつしやいね」とすかしました。お父さんが、行つてしまうと、二郎ちんは、なんだかまちどうしいようなふうでした。やがておとうさんはかへつてきました。手には、てつぽうをいれた、はこをもつておられました。二郎ちやんは、とびついて、そのはこをとりました。そのばんは、よろこんで十二時まで、それを、もつてあそんでゐました。

母は元氣
子供は丈夫

これが中將湯の賜——
朝夕欠かさぬ常用の報ひ
常に氣分が勝れず鬱ぎ込み勝な婦人病も中將湯で元氣な健康體に甦ります、そして產前產後によく愛用者はお產がお樂で生れた兒は丈夫であります。

婦人良藥
產科婦人科諸博士推奨
中將湯

お子樣の病氣には
童丸が第一——

婦人に冷込み
は最も惡い寒氣が身に泌み込んでは如何に丈夫な婦人でも子宮病血の道を起します増して病氣の方は病勢を著しく增惡します
油斷は大敵
逆上頭痛眩暈がする、腰足が水をかけられる樣に冷えて困る人下腹や腰の邊が引つれ痛む、こしけが下りる、月經不順、月經時に下腹が痛む癇高ぶり氣鬱ぎヒステリー性の人は直ぐ中將湯
中將湯は
血液の循環を良くし血管の硬化を防ぎ抵抗力を强め體內を温め婦人諸病を快癒し根本的に健康を增進する婦人唯一の良藥です

定價
二日分　五角
六日分　壹元
十三日分　貳元
二十日分　參元
卅五日分　伍元
參圓以上は新案振出容器附

主効
子宮病、血の道、こしけ、月經不順
下腹痛み、頭痛眩暈、ヒステリー、
腰足冷込、不眠症、產前產後、惡阻

本舗　津村順天堂
本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六二　振替東京六〇八一
支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五　振替大阪四五六

壓倒的優勢にて安東軍又も凱歌を揚ぐ
午後は更に好天氣に惠れた全滿スケート大會

【奉天特電二十日發】奉天に於ける第六回全滿洲氷上選手權大會は午後更に續行されたが、午後に入つて太陽はその暖かさを増し寒氣幾分か薄らいだのでリンクの觀衆はその數を増し、保々滿鐵地方部長の顏も見えた、五千米以下の成績左の如し

五千米A組
一着　河村（奉天）一〇分四三秒六
二着　長沼（安東）一一分九秒六
三着　收（大連）一一分四四秒九

同B組
一着　大澤（安東）一〇分一六秒八
二着　木谷（安東）一〇分二六秒八
三着　石原（安東）一〇分一七秒二

同C組
一着　出原（撫順）一一分二〇秒六
二着　宍戸（安東）一一分三三秒六
三着　森（撫順）一一分三三秒八

これにて別に決勝を行はずＡＢＣ各組を通じてタイムにより左の如く等級を定む

一着　大澤（安東）
二着　木谷（安東）
三着　石原（安東）

五百米
一着　高山（奉天）一分一秒六
二着　佐藤（撫順）一分二秒二
三着　平橋（鐵嶺）一分一〇秒四

コンデイシヨン惡しきリンクにて高山よく一分一秒六の好成績を示し佐川の滿洲レコード一分一秒二に追隨す

男子千五百米豫選
大澤（安東）二分五二秒六
市原（安東）二分五四秒四
木谷（安東）二分五四秒六
川村（奉天）二分五七秒四
福本（安東）三分五秒二
出原（撫順）三分八秒二

男子千五百米決勝
ベストシツクス
千五百米六選手中木谷のみ獨走他の選手は疲勞のため棄權、前回のタイムを以て左の如く決定
一着　大澤（安東）二分五二秒六
二着　市原（安東）二分五四秒四
三着　木谷（安東）二分五四秒六
四着　川村（奉天）二分五七秒四
五着　福本（安東）三分五秒二
依然安東一二着を占め大連振はず

女子千五百米豫選
鹽谷（安東）三分四五秒
岡野（遼陽）三分五二秒二
安永（遼陽）四分四秒
高崎（撫順）四分一九秒八
ベストフオアー
入選四選手中岡野、安永、高崎三選手は棄權、鹽谷獨走、氷のコンデイシヨン惡しきにもかゝはらず力走し遂に三分三十五秒八の素晴しい成績を占め、同人保有の日本レコード三分四四秒を突破すること約十秒觀衆の拍手リンクを搖がす順位左の如し

女子千五百米決勝
一着　鹽谷（安東）三分三五秒八
二着　岡野（遼陽）三分五二秒二
三着　安永（遼陽）四分四秒
四着　高崎（撫順）四分一九秒八

男子一萬米
走者八名の內四名落伍、最初木谷先頭を切り大澤、川村之に次ぎ最後に大澤力走、遂に木谷を拔き一着、二三着殆ど間髮を入れず
一着　大澤（安東）一一分二五秒六
二着　木谷　三着　川村

フイギユアー
酒井、山口、飯澤初め七選手は各妙技をみせて觀衆を醉はす
一等　酒井（醫大）八二點
二等　山口（奉中）六九點
三等　飯澤（大連）四四點

よび物の二千米リレー
一着安東二着撫順

當日の呼物として戰前より各チーム共彌が上にも緊張し、觀衆又寒さを忘れて固唾を呑む、競技は大連、奉天及遼陽、長春棄權のため奉天對撫順、奉中對安東にて前回のタイムにより順位を定む

▲奉天對撫順
一着　撫順　三分五一秒八
二着　奉天
▲奉中對安東
一着、安東　三分四三秒四
二着　奉中
即ち一着安東三分四三秒四、二着撫順三分五一秒八

ホツケー
▲一勝戰
奉中對育成　九對〇で奉中勝
▲一勝戰
安東對撫順　七對二で安東勝
▲二勝戰
醫大對奉中　十一對三で醫大勝
▲二勝戰
大連一中對安東　七對一で大連勝
▲優勝戰
醫大對大連
遠來の大連一中棄權のため醫大優勝す
これにて全部のプログラムは終り各競技得點合計の結果、安東六十八點五の好成績にて一人他のチームを壓し昭和二年以來安東連續して優勝し

榮ある
優勝旗は觀衆拍手裡に久保田審判長の手より同軍木谷に授與され、茲に同軍は永久にこの優勝旗を獲得することになつた、この時午後五時半、久保田審判長の發聲にてスケート大會の萬歲を三唱して盛會裡に散會した

地方別得點

	安東	奉天	大連	撫順
五百米	一	一	二	〇
千五百米	一三	二	〇	〇
五千米	一二	一	二	〇
一萬米	一〇、五	三	一、五	四
二千米リレー	七	二	〇	〇
ホツケー	四	一四	八	〇
フイギユアー	一	九	三	〇
計	六〇、五	三二	一六、五	四

沒收したロシア飴の山

支那時局に就て意見を交換
十九日外務省幹部と有力な實業家連が

【東京特電二十日發】支那各地における排日貨運動の對策に關しかねて外務當局は關係實業家の諒解を得て經濟的應戰準備を爲すべく計畫中であるが、十九日午後五時半より森、吉田兩次官、楠原參與官、小村參事官、有田亞細亞局長等外務首腦部は築地新喜樂に興銀鈴木總裁、桑田日淸汽船社長、角田同專務、白石、小畑兩東亞興業專務、東拓宮尾總裁、兒玉正金頭取、竹內同副頭取、白仁郵船社長相馬日治製糖社長始め三菱の奧村住友の矢島、鮮銀の島田、日本製糖の伊吹、金澤、中日實業の高木大倉組の川口の諸氏を招待し、宴に入るに先だち有田局長より現下支那事情を約一時間に亙り說明、兩者の間に相當深刻な質問應答あり九時半散會したが、時局柄外務實業家の意見交換は重要視され今後の成行き頗る注目に値する

遞信練習入試

在東京遞信官吏練習所では事業の中樞たるべき人物を養成するため每年六月行政科、技術科、無線科等の生徒を入學せしめて居るが、本年度の入學試驗は來る四月十日より十二日迄三日間執行のことに決定したと、因に當地遞信局では一般よりの募集を行はず部內の成績優秀なる者の中から選拔の上官費を以て同所に派遣することゝなつてゐるが本年も前記期日に遞信局に於て選拔試驗を行はれる筈で近く管內一般に其の旨通達するとのことである

收容員一萬五千人の大劇場を建てる
シカゴの大博覽會で計畫

【シカゴ發】來る一九三三年にはシカゴで有史以來未曾有の大博覽會を開催しやうといふ計畫が可決され既に着々具體化してゐるがその一つとして計畫されてゐるものに一萬五千人の觀客を收容するに足る一大劇場を建設し世界中の好劇家を吸收しやうといふ案である發案者はシカゴの有名な興行師でモリス・ゲエストと云ふ人、案の內容は特殊の建築設計に依つて舞臺と劇場全體の調和融合を主眼とした一大圓形劇場を建設し然もその建築設計は上演される劇そのものに離すべからざる關係を有する事となつて居り大道具の如きも劇の一部として自在に

舞臺

の上に湧き出て來る仕掛けとする、而して上演脚本はドイツの劇詩家として有名なフーゴー・フオン・ホフマンタール氏に特に書き下ろして貰ふ筈で樂劇の形式を取り觀客席が恐ろしく廣い關係上俳優の所作は凡て無言劇の方式に依り上場人物約千五百名に上る豫定である、又舞臺監督としては世界的名演出家マクス・ラインハルト氏を煩はす事になつてゐると云ふから愈々上演の曉は兎も角劇界に一新紀元を劃するに至るであらう

撫順炭
輸送新記錄

需要旺盛で有卦に入つた撫順炭は發掘の順調と相俟つて輸送狀態も活況を呈し遂に十八日は輸送上の新記錄を作つた、卽ち昨年十二月四日輸送車數八百六十八車で最高記錄であつたが十八日は八百七十九輛二萬九千四百九十八噸で十一輛を增加して居る

兩總領事館の行政區劃改正
奉天と吉林

奉天、吉林總領事館の行政區劃は外務省としては今後の對東三省關係を考慮して改めることに略決定したもの〻如くで告示されると直に確定するのであるが、其結果長春領事館警察の區域は大屯までとなり蘇家屯は鐵嶺管內に編入されることになるから官制の一部改正をせねばならぬ、尙內鮮人居住者にも間接の影響があり相當今回の領事館の區劃改正は重大視されるに至つた

深州方面の返還慫慂
山西側から

【北平十九日發電】東三省防備の第一線たる灤州以東山海關にいたる地帶は今なほ奉天側の勢力下にあり、山西側は先般來頻りに奉天側に該地方の實權を國民政府に返還すべき旨慫慂して居るが、最近張學良氏は河北省主席商震氏に宛近く代表を派遣して商議すべしと回答して來た、奉天側はこれが交換條件として同地方五縣知事を奉天側より任命すべき意嚮で、完全な返還は今後の狀勢に重大關係あり到底なし得ないと觀られて居る

說教强盜が岐阜市外に現る
東京を騷がした犯人か

【岐阜二十一日發電】二十一日午前三時頃岐阜市外加納町貴族院議員長尾元太郎氏長男陸軍豫備少尉英一（三〇）方に和服覆面の强盜忍び入り就寢中の英一を起し海軍ナイフで脅迫し現金一圓五十錢と腕時計一個を强奪し「戸締が惡いから注意せよ」と說教もどきに述べて逃走した、縣警察部は東京を逃げた說教强盜ではないかと犯人嚴探中である

南京の人口激增す
現在四十五萬五千人

【上海發】國民政府の調査に依ると南京の人口は現在四十五萬五千六百九十七人であるが首都を北平から南京に移したため人口は逐日猛烈な勢ひで增加しつゝある、全國各地からやつて來た官吏だけでも數千に達し商業方面に於ても非常な發展を見つゝあるが從つて土地建物等は鰻上りに上騰しつゝあると

短劍で車夫を刺す
旅順で兵士が

十九日夜旅順市敎賀町婦人病院前で旅順駐在の聯隊某兵士が些細の事から短劍で支那人車夫を刺した、憲兵隊にて取調中だが被害者は可なりの重傷であると

列車無電試驗

大連鐵道事務所においては、運轉中の列車と一定地間との間における無線電信の機能試驗を施行する事となり左の日取りによつて行ふと

一月廿六日下り十五列車　大連大石橋間
一月廿七日下り廿一列車　大石橋奉天間
一月廿八日上り十六列車　奉天大連間

三人共謀し少女誘拐
香爐礁の支那人が

沙河口管內香爐礁第一區五七花賣業徐香龍（三〇）および同吳郁堂（四〇）の三名は共謀の上沙河口管內劉家屯方面より今年十二歲になる支那少女を誘拐し十八日午前十二時ごろ文化臺六十番地に居住する元長蘆鹽務局長郡學煌氏の母鄭氏をば欺き金三百五十圓で賣込まんとしたが鄭氏は右三名の擧動が如何にも不審なので該少女に對し密にその事情を訊ねた處誘拐されたものと判明、少女の情狀を憐み現金五圓を與へ歸らしたが、この事實を探知され二十日右三名は誘拐未遂被疑者として大連署に逮捕された

吹雪中に函館の火災

【函館二十一日發電】昨二十日夜半函館地方は大吹雪に襲はれたが夜半十一時頃市內千代ケ岡函館水產事務所より發火して全燒十六戸、燒死馬四三頭を出した

石炭の御用命は共同組へ

入船町貯炭場　電話　四三〇〇九
四七〇〇二
沙河口支店　九四三三
夜間の御用は　三六二八

炭疽發生
馬一頭斃る

大連市青雲臺九七荷馬車夫李德王の飼養支那馬一頭は十九日夜俄に發病し二十日午前一時つひに斃死した、病狀炭疽の疑ひあるので大連署より木暮獸醫出張し採血の上顯微鏡檢査を行つた結果午後四時いよいよ炭疽と決定、本病は人體にも傳染する處あるので死骸は二十一日燒却する事にした、目下の處蔓延の兆はないと

ロシア飴一萬罐
大連署で收去

夕刻所報の通り大連署では惠比須町半美公司並に小崗子宏濟公司の製造にかゝる露西亞飴製造元は勿論、市中小賣商をも臨檢の上各派出所の應援を得、發見次第收去したが、千代田町派出所管內の約六百罐を始め奧町派出所管內五百罐山通派出所管內三百罐を續々發見收去の上トラツクで本署に運搬したがその數約一萬罐、醫務室は之が爲め大きな山を築いたが衞生係では右一萬罐の露西亞飴を一々開封の上檢査をなし衞生上無害と認めたものはこれを返還するも少しでも有害と認めたものは片つ端より廢棄處分に附して取締の徹底を期する方針であると

巡查選拔試驗

十九日午前九時から警察官練習所に於て本年新募集の巡查の選拔試驗が施行されたが受驗者は百三十六名の多きに達し其のうち學科試驗を無事通過してメンタルテストの人物試驗に合格した最後までの奮鬪者は僅かに其の半數の六十一名であるが、其れより最も優秀なる人物を銓衡することになつてゐる、これに對し試驗官の小坂警部は語る

「成績は非常に良好である、學力程度も仲々立派なものがあり全體を通じて昨年よりはよい方であるが、採用の發表は多分二月十日前後になるであらう」と

下田が嚥んだ藥品名判らぬ

證の死因を殘して慈惠病院で死んだ眠り男下田直一（二〇）については十九日解剖に附した所、慈惠病院において藥品樣のものを嚥下した事は事實であるも藥品名が判然しないので、滿鐵衞生研究所に廻して分析する事となつたと

關東廳法規整理委員任命

關東廳法規整理委員として檢察官長岡部四郎、事務官小川順之助、大場鑑次郎、日下辰太、安藤明道阪谷希一、水谷秀雄、三浦義秋、和田秀夫、源田松三、判官齋井雪郎、藤崎信之の十二氏が任命されたが、一頃の法規の整理に關し委員側で各部局の意見を聽取し全部二月中旬頃までに取纏めて討議整理されるが目下文書課で蒐集中である

東北大學勝つ

【京都二十一日發電】東北大學生一行は二十日朝京都着、同日同志社大學とバスケツトボールの試合をしたが、八〇對二〇にて東北大學大勝し同夜は同志社の歡迎宴に招かれ宴後直に大阪へ向つた

千秋樂勝負
東方優勝す

【東京二十日發電】
藤ノ里（ひねり）朝響
武藏山（突き出し）白雲
古賀浦（吊り出し）岩木山
太郎山（浴せ倒し）和歌島
若常陸（突き倒し）開月
信夫山（突き放し）朝光
荒熊（打ちやり）大矢崎
池田川（寄り倒し）常陸島
雷ノ峰（打ちやり）寶川
吉ノ山（吊り出し）常陸岳
男女川（痛み分け）玉碇
新海（すくひ投）幡瀨川
眞鶴（押出し）若葉山
清瀨川（だし投げ）外ケ濱
山錦（押し切り）錦洋
玉錦（寄り倒し）劍岳
鏡岩（寄り出し）能代潟
常陸岩（突き倒し）大蛇山
豐國（寄り切り）大ノ里
（打出四時五十分）
結局東方百〇八對西方八十七にて尙優勝旗は東方の得る處となつた、一敗の玉錦が揚げらるゝこととなつた

大廣場青訓入所式

市內大廣場青年訓練所では二十三日午後七時から同所で第二回生徒の入所式を擧げると

けふのラヂオ

昭和四年一月廿二日（火曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）ニユース
自午後六時　ニユース
自午後六時二十五分（東京中繼）
一、趣味講座「幕末の偉人勝海舟」一勝田孫彌
二、長唄「四季の詠」（唄）杵屋勘榮（同）杵屋喜代搦（同）杵屋喜美榮（三味線）杵屋勘喜代（同）杵屋福多津（同）杵屋喜代篤
三、管絃樂「エーケシンホニーオーケストラ」指揮ヨゼフケーニヒ（一）歌劇マルタ序曲（フロート作曲）（二）椿姬拔萃（ヴエルデイ作曲）（三）眞夏の夜のセレナード（アルベラス作曲）（四）軍隊行進曲（グラナドス作曲）
四、連續講談「善惡二代小柳」第三席、一龍齋貞心（以下自局放送）
五、支那劇「寶馬」連東倶樂部部員
六、料理獻立
七、天氣豫報

第貳拾五回決算公告
（自昭和三年七月一日 至昭和三年十二月卅一日）

貸借對照表（金勘定）

資產	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
什器	[illegible]
土地建物	[illegible]
諸預ケ金	[illegible]
取引人身元保證	[illegible]
金代用證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
未收入利息	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
所有物償却基金	[illegible]
役員退職慰勞基金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
對銀勘定	[illegible]
對小洋錢勘定	[illegible]
未納關東廳特許料	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
未拂身元保證金利息	[illegible]
未經過貸付金利息	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（銀勘定）

資產	金額
諸預ケ金	[illegible]
對金勘定	[illegible]
未收入利息	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
賣買證據金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（小洋錢勘定）

資產	金額
諸預ケ金	[illegible]
對金勘定	[illegible]
未收入利息	[illegible]
賣買未決算勘定	[illegible]
立替金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
取引人身元保證金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
仕切勘定未拂金	[illegible]
賣買未決算勘定	[illegible]
預り金	[illegible]
合計	[illegible]

利益分配
一金拾八萬參千參百九拾貳圓四拾八錢也　當期純益金
一金貳萬貳千七百四拾五圓七拾四錢也　前期繰越金
合計金貳拾萬六千百參拾八圓貳拾貳錢也
右分配左之通
一金壹萬八千四百圓也　法定積立金
一金九千貳百圓也　命令積立金
一金貳萬圓也　特別積立金
一金拾壹萬參千七百五拾圓也　株主配當金（新株一株ニ付金六圓　舊株一株ニ付金一圓六十二錢五厘）
卽チ年二割六分ノ割
一金壹萬八千圓也　役員賞與金及交際費
一金五千圓也　社員退職慰勞基金
一金六千圓也　所有物償却基金
一金壹萬六千七百八拾八圓貳拾貳錢也　後期繰越金
右之通リニ候也

開原取引所信託株式會社

當る二十二日より午後五時開演
東都の名花女流藝術界の人氣投票第一人者
萬歲の天才
大津お萬一行
一座全部初御目見得總員三十有餘名
於大連劇場　電話三八〇
入場料　特等一圓五十錢　一等一圓　小供三十錢

ミシン糸各種　絹綿糸各種　ボタン各種　手藝材料
胡蝶ミシン特約店
大連市浪速町磐城町角
丸岡糸釦店　電話七二〇〇番

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方様は御來堂ください
ハリ灸マツサージ、あんぷく
大連市美濃町二五
辨天堂　本風呂崎
電六六八八

ワンダーミン適應症
一、肺結核、肋膜炎、喘息、急性肺炎、淋毒、黴毒性諸症
一、神經痛、ロイマチス、關節炎子宮各種炎症
一、神經衰弱、不眠憂鬱症、精力缺乏症、腦溢血、動脈硬化症、心臟病
一、モルヒネ、阿片中毒症、癩病痔疾
一、瘰癧、盲腸、淋巴腺、胃腸、皮膚病、蓄膿症、背髓病
以上の外各種炎症疾患に對して著大の卓効あり
食慾機能を昂進し精力を旺盛にし疾病に對する抵抗力を增强し腦神經衰弱を治する卓効あり
大阪市國際化學研究所製劑
大連市小崗子尾上町四二番地（小崗子精糧廳社停留所露天市場へ入る）
ワンダーミン東三省總代理發賣所
電話七五一二番
同　附屬治療醫院

生徒募集
英文豫科八十名　英文一年八拾名　家政科一年百名
入學資格　高等女學校卒業者
入學試驗　三月二十二日、二十三日、二十五日
卒業者は文部省中等教員並に無試驗檢定の特典あり
規則書及び入學案內二錢郵券封入本校宛申込まれたし
受驗地第一京都市本校　第二大連市神明町大連高等女學校
京都　同志社女學校專門學部

高尙で興味の深い寫眞を御始め下さい
寫眞機は
ホクトレンデルカメラ
（カタログ進呈）
樫村洋行
大連市浪速町　電話四七三八　七三二五番

日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
清酒澤亀
三州　八丁味噌
同　茄子辛子漬
大阪　赤味噌（櫻味噌）
同　本場奈良漬
京都　白味噌
同　大根、茄子、胡瓜、瓜味噌漬
東京佃茂特製　こんぶ、エビ、貝柱、佃煮
大和屋乃特製　ゆず味噌
スツポン味噌
鯛味噌
山椒味噌
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九

暖房
衞生設計　工事請負
大連市エビス町九二
中嶋
電話三〇八〇番
支店　撫順東二條通六

眞鍮看板　ネームプレート　調製
大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

ハルビン、カワリスキ工場製
ベニヤ板、ベニヤトアー各種
滿鮮一手販賣店
角材板材其他
永興號木材部
大連市惠比須町二六番地
電話五〇六二番　八四五八番

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（20）

瀨野皓太作
小谷津三郎畫

靜かなる海（二）

三人の眼に映つた街は、日頃の彼らの住める街ではなかつた。山を背に負ふた細長い街。その街は、いくつもの丘陵が起伏して、全體を埋めてゐる新綠の街路樹は生々として伸びられるだけ伸び樹間に轉々と疎らに見えてゐる、白い壁の家屋は、幾層にも重なり合つて、如何にも水の都らしい、美しい姿は三人を暫く恍惚とさせるに充分であつた。

背後の山の中腹には、荒廢した赤煉瓦造の大厦が何十軒となく散在してゐた。山には〃生の松が、點綴されて植樹されてゐた。が、如何にも靜かで、殆ど街らしい雜音を聞く事さへ出來ないのは、この滅びゆきつゝある古都を充分に現してゐた。

生氣なきこの靜かな風景を、海の上から眺めてゐれば、日頃はそれほど迄にも考へられなかつたこの旅順の運命については、しみじみと考へさせられるのであつた。

戰爭の慘禍を受けて漸く十五年。街は既に昔にも優つて整備されてはゐるが、海港としての生命も、大連の繁華に奪はれて、殘るものは、僅かに古戰場としての追憶ばかりになつて了つた旅順の街。そして不思議な魅惑を旅行者に與へる各城塞の荒廢した砲床と、この內海の口を扼する港口とだけに僅に名前を忘れられずにゐる旅順の街。

けれ共、街に對する運命などを考へる事なしに、この樹間に散見してゐる街を見れば、お伽噺にも出て來さうな、如何にも美しく、なつかしく感ぜられるのだ。三人の學生は、日頃住みなれた街の美しさを殆ど始めて見つけたのであつた。

「僕も長らく此の海を漕ぎ廻つてゐるが、今日位美しい街を見た事はなかつたよ」

內村はつくづく驚嘆の聲を擧げた。平井泰三も合槌を打つ樣に言つた。

「こんなに素晴らしい街だと言ふ事は、街の中にゐたゞけでは判らないね。僕は旅順と言ふ街は大變好きで、出來ればこの街で一生を過ごしたい。そしてこの街の土の中に埋まつて了ひ度いと願つてゐたのだ。それは普通の都會の樣なざわついた雜音は聞こへないし、住んでゐる人たちの中には俗氣の多い企らみをする人もないし、惡く言へば活氣のない死んだ樣な街だけれど、僕はそこが隨分氣に入つてゐるんだよ。だけど此んなに美しい街だと言ふ事は始めて知つたよ。僕は一生をこの土地に埋めるのをすつかり惜くなくなつて了つた」

內村は友達のその言葉を感動なしでは聞けなかつた。此の友達は彼自身の健康には充分知り盡してゐるのだ。彼の健康はその文字の如く健康ではなくて。如何に日に日に蝕められつゝあるか。この友達は充分承知をしてゐるのだ。內村信策は平井泰三の美しい諦めを深く心に聞いた。それと共に、この友達を救ふものは、自分自身より他にない事も、はつきりと意識した。

見渡せば、彼らが讚嘆の旅順市街は初夏の强い太陽を受けてゐる。太陽は綠樹を輝かし、家に映え、白玉山上に聳えてゐる表忠塔の白きにも燒きつけてゐるのだ。この友達の考へてゐる樣に、この旅順市街はそれほどに、死期に瀕してゐるとも思はれない。

老衰してゐる街が、あんなに太陽の光を反射する力はない筈ではないか。

內村信策は力强く友の肩を叩いた。

旅順の街を生かすのも、殺すのも、吾々新しき時代の者の意志一つによるのだ。吾々はそれを何れかに決定する爲に、この世に送り出されたのだ。所が、どうだ。吾々青年は今、活氣に充ちてゐる。少し位の難關にびくともしない自信を持つてゐる。して見ると、旅順は、いつまでも、戰跡參觀者の旅行者に終る筈はない。僕はさう思ふ。僕達の仲間は皆、それを期してゐるんだ、なあ鈴木」

鈴木は大きく肯づいた。

「うむ、これは一旅順の爲めにではない。吾々民族の爲にだ」

「も少し大きく考へて見ると」と內村は言ひ續けた。「旅順の繁榮は獨り旅順に止まるものではない。吾々は行き詰りつゝある母國の人口食糧問題を打開する爲めにも、この廣くそして限りない寶庫である滿洲について考へて見なくてはならないと思ふんだよ。吾々は、この旅順を生かすが如く、この旅順をも含む全滿洲に開眼するのだ。すると、滿洲はむくむくと長い眠りから覺め、仕事は續々と興り、人は益々必要になつて來るのだ。大豆の生産も倍加すれば、人口增加に伴ふ、母國製造の必需品も益々賜けて行かうと言ふものだ。その大事業は吾々の双肩にかゝつてゐる。美しい旅順の市街をたゞ美しさに放棄する事なく、これにぴちぴちとした健康を注ぎ込むのだ」

滿日文藝

滿日柳壇

「福」 長谷川百穴選

ナ福を握つた方が泣いて勝ち 大連 柳子
福白髮など〃踏者の世辭に醉ひ 旅順 榮九郎
殘り物福を授かる樣に取り 沙河口 箕狗
新妻 幸福ですと母へ書き 大連 諾仙
手の足りぬ日然福〃濟が榮 同 石陽
無福を大福帳に見せる店 遼陽 花瓢
親福の聲に盃皆んな立ち 奉天 香平
福袋何も混る〃〃 同 同

今にも息がきれる！ 苦しいく 頑固な

ぜんそく セキ

何をやつてもキカズ困難の人よ
驚くべき新創見の化學藥

『スペロイン』を

早くトンプクして病苦を救はれよ

注射以上のトンプク藥

注射以上のトンプク藥
「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素を巧に小便にさる新創見の化學藥です。
▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラクラク止る。
▽ガンコなセキがとまりタンが切れノドが輕くなり呼吸が樂になる。
▽心臟が樂になり安眠出來る。
▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂に「ゼンソク」が起らぬ樣にまで丈夫になる。
▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇藥の類でないからいくらのんでも心配無用。
▽子供の百日咳に偉大なキキメがある。

「スペロイン」の實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何なのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我さ我が命をちゞめてゐる人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき説明書は藥に添附

適應症 「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ神經痛、偏頭痛等其の他セキの諸症

藥價 「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、卅五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）萬一品切の時は直接に送費前金は無料、代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元 大阪市天王寺區東平野町三（電車上六）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番 東亞藥園

注意 近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」を御指名を乞ふ（藥店に有り）

特約店 大連市浪速町 日本賣藥株式會社

花環 花籠

ばら屋花環店 大連西廣場近江町角 電話三九一〇番

蛔蟲の撲滅に

サントニンを凌ぐ世界一の蛔蟲驅除藥

マクニン錠

特にお兒達の爲の
ウマクテヨクキク
マクニンゼリ

十錠入 四〇
五十錠入 一、八〇
三百錠入 九、五〇
千錠入 二八、〇〇

蛔蟲の危害を詳記せる『恐ろしい蛔蟲』と題する小冊子あり御申越次第進呈す

大阪市東區道修町二 藤澤友吉商店 支店 東京・京城

M―38

● 朝のノーシン一服は終日の心地を克くす ●

お嫁入のお仕度店

箪笥、鏡台專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。

日蔭町 逢坂館裏 川崎商店 電話七九五六番 振替大連一四二七

●秘密病の福音！自己療法の權威!!
●內服藥省略洗滌廢止安全快速治癒

（大連市內并に各地有名藥舖在品御用辨）（說明書進呈）

專賣特許 第四二二三五號 男 女 尿道坐藥 治淋劑 ウレトラール

發賣元 大連市浪速町四丁目 代表電話六一三九番 日本賣藥株式會社大連支店

製造元宣傳部 大連市對馬町三ノ六一三光藥房內 電話三六三六番振替大連三六〇番 合資會社 三光商會支店

214

お化粧のジャズ

てきばき速く
おもしろく
どなたの肌にも
美しく

御園水白粉

普及瓶

25 SEN

純無鉛

伊東胡蝶園

野中醫院

大連市吉野町二四 電話六四四一番 （入院隨意）

性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病

性病ノ診療ト健康ノ相談 野中醫院自宅診療所 大連市文化台百十二 診療午後七時ヨリ九時迄

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行 香港丸 一月廿二日午前十時出帆
●亞米利加丸 ばいかる丸 一月廿六日宇品寄港
●上海福州基隆高雄行 はるびん丸 一月廿九日 後三時出帆 二月二日
●盛京丸 一月
●長沙丸 一月廿四日
●福建丸 二月五日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 二月十一日
●北米シャトル、タコマ行（上海神戸四日市橫濱經由） ろんどん丸 一月十一日
●經育行（神戸四日市橫濱經由）船客お斷り はんぶるぐ丸 一月卅一日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り あとらす丸 一月廿九日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内 電七五七四番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町
ジャパンツーリストビューロー
大連案内所 電七五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三二五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行 午前九時出帆
唐山丸 一月廿六日
華山丸 二月四日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三二五一番

日本郵船出帆

●歐洲行
對馬丸 一月廿三日漢堡行
でらごあ丸 二月十二日李浦行
●米國行
玖摩丸 二月十七日紐育行

近海郵船大連出帆

●神戸大阪橫濱行 宮浦丸 一月廿日
淡路丸 一月廿五日
勝浦丸 一月卅一日
●天津行 勝浦丸 一月廿五日
玄武丸 二月二日
相模丸 二月九日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 一月廿四日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 一月卅一日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行 羅南丸 一月卅一日
●朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九、七八四六番
監部通（吾妻橋）專屬客荷取扱店 丸一商會 電話四二六四・五八八八番

大連汽船出帆

●青島、上海行 榊丸 一月廿四日前十一時
大連丸 一月廿七日前十一時
奉天丸 一月卅日前十一時
●天津行 長平丸 一月廿三日午後三時
天津丸 一月廿五日後四時
天潮丸 一月廿七日後五時
●登州府、龍口行 龍平丸 一月廿四日後六時
●香港、廣東行 隆臺丸 一月廿二日
興順丸 二月六日
●基隆、高雄行 萬達丸 二月三日
●青島行（一、二、三等船客搭載セズ） 濟通丸 一月廿六日前十時
●伏木新潟行 六眞盛丸 二月三日
●阪神行 長順丸 一月廿五日
御影丸 一月二十八日
英龍丸 二月十日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行 長成丸 一月廿三日
鮮海丸 二月二日
大成丸 二月十日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●各等客室設備あり
●舞鶴敦賀伏木行 東海丸 一月廿七日
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二一

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行 臺東丸 一月
南都丸 一月定期
●塘沽秦皇島行 未定
千壽丸 一月廿三日入港
●塘沽行 八幡丸 一月廿三日入港
●三角行 龍山丸 一月二十五日
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

政記輪船出帆

成利號 一月廿二日秦皇島
公利號 一月廿三日龍口行
永利號 一月廿二日芝罘行
庶利號 一月廿二日青島行
泰利號 一月廿九日芝罘威海
福利號 一月廿二日秦皇島
政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行 第十六共同丸 一月廿六日後七時
●青島直行 第廿六共同丸
●芝罘、威海衞、青島行 第廿一共同丸 一月廿三日後七時
●芝罘、威海衞、仁川行 長山丸 一月廿七日後七時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一番